

個人別成果報告に関する資料

●館長

中瀬 勲 NAKASE, Isao

兵庫県立大学名誉教授。

昭和23年大阪府生。大阪府立大学大学院農学研究科修士課程修了。農学博士。日本造園学会，日本都市計画学会。

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1. 地域理解の実践・実証
2. ランドスケープ計画・設計論

■その他著作

- 中瀬勲（2023.5）巻頭「家族ってなあに？」，月刊誌「ステーション」6月号。
- 中瀬勲（2023.7）巻頭言「造園修景と教育」，機関誌「造園修景」第151号，1。
- 中瀬勲（2024.2）「けな気な春の草花たち」，あさひ高速印刷株式会社。

■学会役員等

- 日本造園学会，名誉会員。
- 日本造園学会，校閲委員。
- 日本造園学会 CPD プログラム認定委員会，委員。
- 日本造園学会，関西支部，顧問。

■賞罰

- 2023，河川功労者表彰

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

- 中瀬勲，2023.9，館長セミナー「ランドスケープを学び、実践してみよう」，博物館。（21名）
- 中瀬勲，2023.10，館長セミナー「博物館で職を得よう」，博物館。（22名）
- 中瀬勲，2023.12，館長セミナー「地域理解に迫ろう」，博物館。（19名）

外部依頼講演

- 中瀬勲，2023.6，「未来の子どもたちへ 仲間とつながる高槻の環境」，講師，たかつき市民環境大学，高槻市。（20名）
- 中瀬勲，2023.9，「造園1」，講師，神戸市シルバーカレッジ，神戸市。（46名）
- 中瀬勲，2023.10，「造園2」，講師，神戸市シルバーカレッジ，神戸市。（46名）
- 中瀬勲，2024.2，「第6回エコスタディ☆フェス」，総合コーディネーター，兵庫県環境政策課，

神戸市。（169名）

中瀬勲，2023.12，「第5回ひょうごユース eco フォーラム」，あいさつ・講評等，兵庫県環境政策課，神戸市。（200名）

中瀬勲，2024.2，「丹波で学んで30年！」，丹波の森大学特別公開講座，講師，丹波市。（90名）

テレビ・ラジオ等出演

2024.1，「田辺真人のまっこと！ラジオ」，人物事典，ラジオ関西。

取材

2023.6，連載企画 巻頭「家族ってなあに？」，月刊誌「ステーション」6月号，コープこうべ。

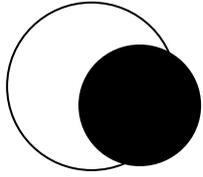
2. シンクタンク事業

■行政等支援

委員会等（計52件）

- 1993.3-，公益財団法人兵庫丹波の森協会（-2012.3まで財団法人丹波の森協会），理事（-2017.3），評議員（2017.4-2024.5），公益財団法人兵庫丹波の森協会。
- 1994.10-，姫路市環境審議会，会長，姫路市。
- 1998.8-，財団法人ひょうご環境創造協会，環境アドバイザー。
- 2002.12-，兵庫県環境審議会，委員（2023.6まで副会長、2023.6から会長），兵庫県環境部環境政策課。
- 2003.6-，一般社団法人日本公園緑地協会，研究顧問，一般社団法人日本公園緑地協会。
- 2004.4-，高槻東部地域水路検討委員会，委員長，高槻市。
- 2004.7-，ひょうごSDGs スクールアワード審査委員会（2022.6-），グリーンスクール審査委員会から名称変更（-2022.5），委員長，兵庫県教育委員会。
- 2005.5-2023.3，神戸市建設局指定管理者選定評価委員会，委員長，神戸市建設局。
- 2006.2-2023.3，事業評価監視委員会，常任委員，西日本高速道路株式会社。
- 2008.1-，野生動物保護管理運営協議会，委員（2014.11-），会長（2010.1-），副会長，兵庫県環境部自然・鳥獣共生課（組織改正のため、兵庫県農政環境部環境創造局鳥獣対策課から変更）。
- 2008.4-2024.3，やしろの森公園運営協議会，委員，評議員（2013.4-），やしろの森公園協会。
- 2008.6-，尼崎の森中央緑地植栽計画推進会議，委員，兵庫県阪神南県民センター。
- 2010.3-，淀川河川公園 中流右岸域 地域協議会，

- 会長，国土交通省近畿地方整備局 淀川河川事務所。
- 2010.5-，兵庫の貴重な自然改訂委員会，委員，兵庫県農政環境部。
- 2010.6-，ひょうごの貴重な自然再生プロジェクト選定委員会，委員，兵庫県農政環境部。
- 2011.5-，生物多様性ひょうご基金審査委員会，委員，公益財団法人ひょうご環境創造協会。
- 2011.6-，生物多様性ひょうご戦略推進委員会，委員，兵庫県環境部自然鳥獣共生課。
- 2011.8-，ひょうごの生物多様性保全プロジェクト選定委員会，委員長，兵庫県環境部自然鳥獣共生課。
- 2011.8-，名勝慶野松原保存活用計画策定委員会，委員長，南あわじ市。
- 2011.10-，あわじ環境未来島構想推進協議会，アドバイザー，兵庫県淡路県民局。
- 2012.4-2022.6，公益財団法人兵庫県園芸・公園協会，理事，公益財団法人兵庫県園芸・公園協会。
- 2012.9-2024.3，神戸市建設局自転車等駐車場事業者選定委員会，委員長，神戸市建設局道路部計画課。
- 2013.7-2023.3，神戸市道路公社設置駐車場管理運営業務委託業者選定評価委員会，委員，神戸市道路公社。
- 2013.7-，公園等の管理運営に係る評価・検証委員会，委員長，公益財団法人兵庫県園芸・公園協会。
- 2014.7-2024.3，総合企画委員会，委員，公益財団法人ひょうご科学技術協会。
- 2014.11-，尼崎の森中央緑地緑化技術検討会，委員，兵庫県阪神南県民センター。
- 2015.4-，鳴門海峡の渦潮世界遺産学術調査検討委員会，委員長，うず潮世界遺産登録学術調査推進協議会。
- 2015.4-，高槻市立自然博物館，顧問，高槻市立自然博物館。
- 2015.6-，兵庫県立施設ネーミングライツスポンサー選考委員会，委員長，兵庫県財務部財政課。
- 2015.10-，尼崎 21 世紀の森づくり協議会，会長，兵庫県阪神南県民センター。
- 2017.4-2023.3，北淡路花緑ネットワーク会議，委員，兵庫県県土整備部まちづくり局公園緑地課。
- 2018.7-，名神湾岸連絡線環境影響評価技術検討委員会，委員，国土交通省近畿地方整備局。
- 2018.4-，鶴殿ヨシ原筆築用ヨシに関するモニタリングワーキンググループ，オブザーバー，西日本高速道路エンジニアリング関西株式会社。
- 2018.8-2023.3，島本町総合計画審議会，委員，島本町。
- 2018.10-，うずしお科学館運営委員会，委員，南あわじ市。
- 2019.9-，播磨臨海地域道路事業環境影響評価技術検討委員会，委員，国土交通省近畿地方整備局，姫路河川国道事務所。
- 2020.1-2023.3，花と緑のまちづくりセンター企画運営委員会，委員，(公財)兵庫県園芸・公園協会公園協会。
- 2020.4-，関西支社技術アドバイザー，技術アドバイザー，西日本高速道路株式会社関西支社。
- 2024.1-，ひょうごグリーンエネルギー・ブルーカーボン基金運営委員会，委員，公益財団法人ひょうご環境創造協会。
- 2020.4-，ひょうごエコロコプロジェクト推進委員会，顧問，兵庫県環境部環境政策課。
- 2020.6-2023.3，神戸市建設局放置自転車対策業務委託事業者選定委員会，アドバイザー，神戸市建設局。
- 2020.7-2024.3，兵庫県立柏原高等学校 普通科改革における新学科設置事業における運営指導委員会，委員，兵庫県教育委員会事務局 高校教育課。
- 2022.2-，東お多福山草原保全・再生研究会，顧問，東お多福山草原保全・再生研究会事務局。
- 2022.11-2023.3，JR 島本駅西土地区画整理事業に伴う新公園の名称募集に係る選考委員会，委員，島本町。
- 2022.8-2023.3，豊岡市公の施設指定管理者選定審査会，委員長，豊岡市。
- 2022.8-，海と日本プロジェクト in ひょうご理事会，理事，一般社団法人海と日本プロジェクト in ひょうご。
- 2023.3-2024.3，国営明石海峡公園神戸地区基本計画改定委員会，委員，近畿地方整備局 国営明石海峡公園。
- 2023.6-，高速道路緑地のあり方に関する検討委員会，委員長，株式会社高速道路総合技術研究所。
- 2023.6-，公益財団法人国際エメックスセンター，理事，公益財団法人国際エメックスセンター。
- 2023.9-，兵庫・徳島「鳴門の渦潮」世界遺産登録検討会議，会長，鳴門海峡の渦潮世界遺産登録学術調査委員会。
- 2023.10-，淡路花博 25 周年記念事業実行委員会，委員，兵庫県・一般財団法人淡路島くこうみ協会。
- 2023.10-，淡路花博 25 周年記念事業企画委員会，委員，兵庫県・一般財団法人淡路島くこうみ協会。



個人別成果報告に関する資料

●自然・環境評価研究部 地球科学研究グループ

池田 忠広 IKEDA, Tadahiro

自然・環境評価研究部

地球科学研究グループ

主任研究員・研究グループ長

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 地球科学研究
部門 教授.

昭和53年鹿児島県生. 鹿児島大学大学院理工学研究科
博士後期課程修了. 博士(理学). 日本爬虫両生類学
会, 日本古生物学会, Society of Vertebrate Paleontology
等所属.

<研究部以外の配属室と仕事>

1. 企画・調整室

副室長. 重要施策事業の推進, 施策案作成等

2. 恐竜タスクフォース

TF長. 各種事業の管理・推進

3. プロジェクト

ひとはくアカデミック・ステイ in 但馬. 代表者

地学系収蔵庫の資料整理の推進. 分担者

ジオの教室. 分担者

地学系資料データベースの整備. 分担者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究(個人研究)

1. 下部白亜系篠山層群産小型爬虫両生類化石の分類学的研究

2. 日本および琉球列島産蛇類椎骨化石の分類学的研究

3. 小型爬虫両生類を対象とした骨学的研究

■論文・著書

Watanabe, N., Arai K., Otsubo, M., Toda, M., Tominaga, A., Chiyonobu, S., Sato, T., Ikeda, T., Takahashi, A., Ota H. and Iryu, Y (2023) Geological history of the land area between Okinawa Jima and Miyako Jima of the Ryukyu Islands, Japan, and its phylogeographical significance for the terrestrial organisms of these and adjacent islands. *Progress in Earth and Planetary Science*, 10, 40 (2023).

Tanaka, T., Wada, K., Shinya, A. and Ikeda, T. (2024) The challenge of hard-to-reach spaces in mechanical fossil preparation: Development of the Wada air scribe, a novel short-bodied air scribe with an adjustable handle. *Palaeontologia Electronica*, 27.1.a16.

Ishigaki, S., Tsogtbaatar, K., Mainbayar, B., Takahashi,

A., Buyantegsh, B., Saneyoshi, M., Batsukh, J., Aoki, K., Sato, T., Bilguunbold, B., Ikeda, T., Yamashita, H., Oshitani, J., Hayashi, S., Takasaki, R. and Chiba, K. (2024) Report of Okayama University of Science – Institute of Paleontology, Mongolian Academy of Sciences Joint Expeditions in 2023. *Research Institute of Frontier Science and Technology, Okayama University of Science*, 5, 7–11.

坂本拓海・池田忠広・実吉玄貴・高橋 亮雄・石垣 忍 (2024) モンゴル国中央ゴビ・ウディンサイール産のモンスターサウリア類(爬虫綱有鱗目)化石の分類学的研究. 岡山理科大学 古生物学・年代学研究センター事業報告第4号, 59–61.

池田忠広 (2024) 「タンバリュウ」. 地球団体研究会(編), 最新 地学辞典, タ 086540.

■その他著作

Ikeda, T., Ota, H. and Tanaka, T. (2023) A new fossil lizard with tricuspid teeth from the Lower Cretaceous Ohyamashimo Formation of the Sasayama Group, Hyogo, Japan. *Journal of Vertebrate Paleontology, Program and Abstracts 2023*, 229.

Tanaka, T., Chiba, K., Ikeda, T., Ryan, M. J. and Kubota, K. (2023) A basal Neoceratopsia (Ornithischia: Ceratopsia) from the Lower Cretaceous Ohyamashimo Formation (Albian), Southwestern, Japan. *Journal of Vertebrate Paleontology, Program and Abstracts 2023*, 419.

Shinya, A., Wada, K., Tanaka, T. and Ikeda, T. (2023) The challenge of hard-to-reach spaces in mechanical fossil preparation: Development of a novel short-bodied air scribe with a flexible head. *Journal of Vertebrate Paleontology, Program and Abstracts 2023*, 390.

池田忠広・田中公教・生野賢司・久保田克博・田中康平 (2023) 兵庫県の下部白亜系篠山層群大山下層から記載されたモンスターサウリアの一種 *Morohasaurus kamitakiensis* (有鱗目: オオトカゲ下目) のもつ系統学的, 生物地理学的示唆について. 爬虫両棲類学会報, 2023 巻1号, 124–125.

太田英利・池田忠広・高橋亮雄・仲地明・南谷 幸雄 (2023) 八重山諸島・与那国島の考古学サイトより得られたヒメヘビ属巨大椎骨残骸は何を語るか?. 爬虫両棲類学会報, 2023 巻1号, 127.

高橋亮雄・岩野龍一・木寺法子・桃原薫・池田忠広 (2023) 多良間添道遺跡より出土したエラブウミヘビ属 (コブラ科) の骨遺存体とその考古動物学的意義. 爬虫両棲類学会報, 2023 巻1号, 130.

高橋亮雄・池田忠広 (2024) 琉球列島の陸生脊椎動物の化石と骨格残骸が示唆するもの. 日本古生物学会第173回例会講演予稿集, 4.

■研究発表

Ikeda, T., Ota, H. and Tanaka, T. (2023) A new fossil lizard with tricuspid teeth from the Lower Cretaceous Ohyamashimo Formation of the Sasayama Group, Hyogo, Japan. 83rd Annual Meeting, Society of Vertebrate Paleontology, Ohio, USA.

Tanaka, T., Chiba, K., Ikeda, T., Ryan, M. J. and Kubota, K. (2023) A basal Neoceratopsia (Ornithischia: Ceratopsia) from the Lower Cretaceous Ohyamashimo Formation (Albian), Southwestern, Japan. 83rd Annual Meeting, Society of Vertebrate Paleontology, Ohio, USA.

Shinya, A., Wada, K., Tanaka, T. and Ikeda, T. (2023) The challenge of hard-to-reach spaces in mechanical fossil preparation: Development of a novel short-bodied air scribe with a flexible head. 83rd Annual Meeting, Society of Vertebrate Paleontology, Ohio, USA.

池田忠広・高橋亮雄・エリック セティアブディ・ウングル ウィボウ・イワン クリニアワン (2023) ジャワ島中部下部更新統産のヘビ類化石について. 日本爬虫両生類学会第62回大会, 東邦大学.

井上知也・高橋亮雄・池田忠広・太田英利 (2023) 宮古島産の後期更新世クサリヘビ科化石の分類学的帰属について (予報). 日本爬虫両生類学会第62回大会, 東邦大学.

高橋亮雄・池田忠広 (2024) 琉球列島の陸生脊椎動物の化石と骨格残骸が示唆するもの. 日本古生物学会第173回例会, 東北大学.

■学会役員等

日本爬虫両棲類学会, 幹事補佐
投稿原稿の査読: Palaeontologia Electronica

■助成を受けた研究

化石証拠にもとづくジャワ島の陸生爬虫類相の変遷と動物地理に関する研究. 日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究 (C), 研究分担者 (2023 年度 20 万円/総額 429 万円)

■海外調査

2023.8, モンゴル・ゴビ砂漠
2024.3, インド・Zoological Survey of India

2. 資料収集・整理

■資料収集

2023.5, 11, 2024.3, 動物化石, 三田市・丹波篠山市

西古佐・丹波市山南町.

■整理同定担当資料

脊椎動物化石 (小型爬虫両生類)

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

池田忠広・石田弘明・生野賢司・田中公教, 2023.5, 一般セミナー「ひととはくアカデミック・ステイ in 但馬」, 尼崎市立美方高原自然の家 とちのき村. (31 名)

池田忠広, 2023.6, 一般セミナー「化石を調べよう」, 博物館. (9 名)

池田忠広, 2023.6, 一般セミナー「化石の見分け方講座」, 博物館. (2 名)

池田忠広, 2023.8, 一般セミナー「骨について学ぼう」, 博物館. (10 名)

田中公教・池田忠広, 2023.10, 一般セミナー「篠山層群の地層観察会」, 丹波市. (18 名)

池田忠広・田中公教・生野賢司, 2023.5, オープンセミナー, 「形である化石クイズ『さわってアンモ』」, 香美町小代観光協会. (150 名)

田中公教・生野賢司・池田忠広, 2023.5, オープンセミナー, 「展示解説 但馬の石や化石」, 香美町小代観光協会. (150 名)

生野賢司・池田忠広・田中公教, 2023.5, オープンセミナー, 「アンモナイト化石のレプリカ作り」, 香美町小代観光協会. (74 名)

久保田克博・池田忠広・生野賢司・半田久美子・田中公教, 2023.5, オープンセミナー「ひととはく研究員と一緒に、恐竜時代の岩石から化石を探そう!」, 博物館. (70 名)

池田忠広, 2023.7, オープンセミナー「骨をみてみよう」, 博物館. (26 名)

池田忠広・田中公教, 2023.9, オープンセミナー「丹波竜 3D ペーパーパズルをつくろう!」. (19 名)

池田忠広, 2023.10, オープンセミナー「骨をみてみよう」, 博物館. (24 名)

池田忠広, 2023.4, 特注セミナー「恐竜について学ぼう」, 私立追手門学院小学校 5 年生, 博物館. (159 名)

池田忠広, 2023.8, 特注セミナー「解説! 恐竜化石」, 姫路中学校理科教育研究会, 博物館. (30 名)

生野賢司・池田忠広・田中公教, 2023.8, 特注セミナー「淡路でも見つかる! アンモナイトのお話とレプリカ標本作り」, 兵庫県立淡路夢舞台公苑温室「あわじグリーン館」(淡路市)

池田忠広, 2023.9, 特注セミナー「恐竜時代の動物たち」, 滝川中学校 1・2 年生, 博物館. (54 名)

生野賢司・池田忠広・田中公教, 2023.9, 特注セミナー「石割調査」, 兵庫県立宝塚北高等学校, 博物館. (37名)

池田忠広・生野賢司, 2023.9, 特注セミナー「石割調査」, 赤穂市立海洋科学館子ども科学教室, 博物館. (32名)

池田忠広, 2023.10, 特注セミナー「石割調査」, ボランティアサークルBell, 博物館. (8名)

池田忠広, 2023.11, 特注セミナー「恐竜について学ぼう」, 舞鶴市立与保呂小学校5年生, 博物館. (21名)

生野賢司・池田忠広・加藤茂弘, 2023.12, 特注セミナー「収蔵庫見学」, 兵庫県立加古川東高等学校1年生, 博物館. (42名)

池田忠広・加藤茂弘, 2024.2, 特注セミナー「収蔵庫見学」, 武庫川女子大学薬学部1年生, 博物館. (11名)

池田忠広・田中公教, 2024.2, 特注セミナー「収蔵庫見学」, 篠山チルドレンズミュージアム, 博物館. (9名)

池田忠広, 2024.2, 特注セミナー・化石ボランティアフォーラム「篠山層群の小さな化石～その研究と意義～」, 博物館. (24名)

池田忠広, 2020.9-, ひとく研究員Webセミナー「研究紹介～恐竜の陰に隠れた小さな生物～」, YouTube「Hitohaku Movie」.

外部依頼講演

池田忠広, 2023.6, 「丹波の恐竜・脊椎動物化石」, 神戸垂水ロータリークラブ, 舞子ビラ. (30名)

池田忠広, 2023.6, 「小さな化石の大きな発見～篠山層群産小型爬虫両棲類化石～」, 岐阜県, 岐阜県立博物館. (41名)

池田忠広, 2023.9, 「篠山層群の発掘調査—その経緯と特色」, 高砂市高齢者大学, 高砂市教育センター. (21名)

池田忠広・奥岸明彦, 2023.10, 「化石を探そう」, 県立並木道中央公園, 丹波篠山市. (83名)

池田忠広・生野賢司, 2023.11, 「化石発掘調査センター」(化石クリーニング体験), こどものまち兵庫津, 兵庫県立兵庫津ミュージアム(神戸市). (10回, 33名)

池田忠広, 2023.11, 「恐竜とは?～丹波の恐竜化石～」, 兵庫県私立小学校連合会, 兵庫県私学会館. (24名)

池田忠広, 小布施祥太, 高津翔平, 田中公教, 吉田純輝, 2023.12, 「発掘現場と地域との関わり」, 丹波竜フェスタ, やまなみホール. (110名)

池田忠広, 2024.1, 「篠山層群の脊椎動物化石」, 兵庫教育大学3年生, 大学院生, 博物館. (14名)

生野賢司・池田忠広, 2024.1, 「収蔵庫見学」, 兵庫

教育大学3年生, 大学院生, 博物館. (14名)

池田忠広, 2024.2, 「篠山層群の調査・研究」, 上久下地域自治協議会・元気村かみくげ, 元気村かみくげ. (7名)

兵庫県立大学・大学院教育

共生博物学(全学共通教育科目, オムニバス形式, 分担)

ひとく徹底公開!表も裏も全部見せます(兵庫県立大学アカデミックツーリズム, 分担)

古生物学特論(共生博物学研究科目, 主任)

テレビ・ラジオ等出演

2023.12, てくてくたんば恐竜博物館, FM805たんば.

■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2023.12, 「あわジオフェスティバル2023」への出展, 淡路島国営明石海峡公園, 淡路市, 分担者(展示解説「丹波と淡路の化石」などを担当).

2024.2, ジオの教室 in 南あわじ @湊地区公民館, 南あわじ市湊地区公民館, 分担者.

■連携事業

共催事業

2023.7-9, サマーガーデン2023, あわじグリーン館, 淡路市, 分担者(資料貸出).

2023.12-2024.1, あわジオフェスティバル2023, 淡路島国営明石海峡公園, 淡路市, 分担者(展示協力).

2023.7-9, 丹波竜化石工房2023年度夏期特別展「鳥盤類展～植物食恐竜のホネの秘密～」, 丹波市, 分担者(資料貸出).

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

ラボーンズ, 主担当(指導・協働)

南あわじ地学の会, 副担当(指導・協働)

吉竹久男, 主担当(指導)

横内悦実, 主担当(指導)

村上鷹夫, 主担当(指導)

村上茂, 主担当(指導)

友井芳郎, 主担当(指導)

荒木幸枝, 主担当(指導)

酒井将瑞, 主担当(指導)

中塚達子, 主担当(指導)

吉竹恵子, 主担当(指導)

小西逸雄, 主担当(指導)

常岡芳朗, 主担当(指導)

山内一郎, 主担当(指導)

橋本俊栄, 主担当(指導)

奥岸明彦, 主担当(指導)

野田富士樹, 副担当(指導)

伊藤彰, 副担当(指導)

瀬良裕子, 副担当(指導)

大崎夕紀子, 副担当(指導)

八田康弘, 副担当(指導)

田川 愛, 副担当 (指導)
島俊明, 副担当 (指導)
大西律人, 副担当 (指導)
吉川潤一, 副担当 (指導)
星田和紀, 副担当 (指導)
森裕, 副担当 (指導)

■学校教育支援

学校団体対応

2023.4, 私立追手門学院小学校
2023.8, 姫路中学校理科教育研究会
2023.9, 私立滝川中学校
2023.9, 兵庫県立宝塚北高等学校
2023.11, 舞鶴市立与保呂小学校
2023.12, 兵庫県立加古川東高等学校

講師派遣

2023.9, 「篠山層群現地解説」, 兵庫県立宝塚北高等学校. (42名)
2023.11, 「大地の変化とつくり、恐竜とは?」, 三田市高平小学校3~6年生. (15名)
2024.2, 「丹波篠山地域の恐竜・動物化石の調査研究」, 高砂市立米田小学校5年生. (125名)

■研修生等の受入

博物館実習

2023.8, 岩手大学1名, 帯広畜産大学1名, 奈良女子大学1名 (計3名).

卒論生等

2022.4-2024.3, 川原優人 (兵庫県立大学大学院環境人間学研究科修士課程2年), 日本最西端に位置する与那国島のヤモリ属 (*Gekko*) 個体群の分類学的研究 (副指導).

■展示

2024.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展 2024」, 博物館, 分担者.
2024.2-9, 臨時展示「和田式エアースクライブ 化石クリーニングにおける到達困難な空間への挑戦」, 博物館, 分担者.

2. シンクタンク事業

■収蔵庫・ジーンファームの公開

地学系収蔵庫等の案内, 6回, 86名.

■行政等支援

委員会等 (計6件)

2022.4-2023.3, 丹波並木道中央公園円卓会議, 委員, 兵庫県立丹波並木道中央公園.
2022.4-2023.3, 並木道祭り実行委員会, 委員, 兵庫県立丹波並木道中央公園.
2022.8-2024.7, 丹波篠山市史編自然環境部会, 委員, 丹波篠山市立中央図書館.
2022.4-2024.3, 丹波篠山市脊椎動物化石保護・活用委員会, 委員, 丹波篠山市教育委員会.
2022.10-2023.10, 丹波市恐竜を活かしたまちづくり協議会, 委員, 丹波市.
2023.4-2024.3, 丹波竜化石工房展示計画策定準備委員会, 委員, 丹波市.

相談・指導助言

来訪者5件, 12名. 電話・FAX10件. メール30件.

視察対応

2024.2, 篠山チルドレンズミュージアム, 10名.

半田 久美子 HANDA, Kumiko

自然・環境評価研究部
地球科学研究グループ
主任研究員

昭和45年栃木県生。大阪市立大学大学院理学研究科前期博士課程修了。理学修士。日本植生史学会、日本花粉学会等所属。

<研究部以外の配属室と仕事>

1. Kids タスクフォース

リーダー。事業の統括、エコロプロジェクト事業に関する調整、Kids キャラバン主担当、Kids キャラバンの企画実施等

2. 恐竜タスクフォース

石割調査の実施・補助等

3. プロジェクト

地学系収蔵庫の資料整理の推進。代表者
Kids キャラバン。分担者
但馬牛博物館運営支援。分担者
地学系資料データベースの整備。分担者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1. 新生代における植生・植物相の変遷史の研究
2. 花粉の形態分類学的研究

■その他著作

半田久美子（2024）ひとくはく研究員だより「加古川の木化石 植生復元の手がかりを探して」, 神戸新聞。

■研究発表

半田久美子（2023）兵庫県加古川の河床に露出した神戸層群の化石林。第38回日本植生史学会大会・日本花粉学会第64回大会合同大会、鹿児島大学。

■学会役員等

日本植生史学会、会計監査

■賞罰

2024.2, 令和5年教育委員会事務局職員表彰

2. 資料収集・整理

■資料収集

2023.4-2024.3, 神戸層群産植物化石と凝灰岩類、三木市・加東市・小野市・神戸市須磨区・北区。

■受贈担当資料

2024.2, バルト海産古第三紀コハク, 47点。

■整理同定担当資料

植物化石

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

半田久美子, 2023.4, 一般セミナー「クリノメーターを使ってみよう」, 博物館。(12名)

半田久美子, 2023.4, 一般セミナー「神戸層群の地層の観察会-御坂サイフォン橋周辺」, 三木市志染町御坂。(11名)

半田久美子, 2023.5-7, 一般セミナー「葉の化石を調べよう」, 博物館。(全8回, 5名)

半田久美子, 2023.5, オープンセミナー「顕微鏡で花を見てみよう」, 博物館。(9名)

半田久美子, 2023.5, オープンセミナー「顕微鏡で木を見てみよう」, 博物館。(12名)

半田久美子, 2023.5, オープンセミナー「顕微鏡で葉っぱを見てみよう」, 博物館。(12名)

廣瀬孝太郎・半田久美子, 2023.5, 一般セミナー「顕微鏡で見てみよう!海の小さな生き物観察会」, 博物館。(6名)

廣瀬孝太郎・半田久美子, 2023.5, 一般セミナー「プランクトンの顕微鏡観察」, 博物館。(5名)

久保田克博・橋本俊栄・半田久美子, 2023.11, オープンセミナー「ひとくはく研究員と一緒に、恐竜時代の岩石から化石をさがそう!」, 兵庫県立丹波並木道中央公園。分担者(35名)

外部依頼講演

半田久美子・廣瀬孝太郎・池田忠弘・生野賢司, 2023.9, 「地学系収蔵庫見学、発掘体験、ひょうごの化石クイズ/化石をさわってみよう」, 赤穂市立海洋科学館子ども科学教室, 人と自然の博物館。(36名)

■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2023.8, ひとくはく Kids キャラバン, 認定こども園まことこども園, たつの市, 主担当。(140名)

2023.9, ひとくはく Kids キャラバン, 高砂市立米田こども園, 高砂市, 主担当。(270名)

2023.9, ひとくはく Kids キャラバン, 神戸市立港島幼稚園, 神戸市中央区, 分担者。(78名)

2023.9, ひとくはく Kids キャラバン, 西宮市立夙川幼稚園, 西宮市, 主担当。(50名)

2023.9, ひとくはく Kids キャラバン, 社会福祉法人栄幸会 糸引保育園, 姫路市, 主担当。(132名)

2023.9, ひとくはく Kids キャラバン, マザーシップ西宮北口こども園, 西宮市, 分担者。(65名)

2023.10, ひとくはく Kids キャラバン, 田原幼稚園, 神崎郡福崎町, 主担当。(194名)

2023.10, ひとくはく Kids キャラバン, 社会福祉法人宝樹保育園, 美方郡香美町, 分担者。(31名)

2023.10, ひとくはく Kids キャラバン, 社会福祉法人蓼川福祉会 きよたき認定こども園, 豊岡市, 分担者。(26名)

2023.10, ひとくはく Kids キャラバン, 丹波篠山市立

かやのみ幼稚園，丹波篠山市，主担当。（24名）

2023.10，ひとはく Kids キャラバン，南あわじ市立賀集保育所，南あわじ市，主担当。（100名）

2023.10，ひとはく Kids キャラバン，淡路市立一宮認定こども園，淡路市，主担当。（69名）

2023.11，ひとはく Kids キャラバン，社会福祉法人 戸谷福社会 幼保連携型認定こども園 つぐみ保育園・戸谷つぐみ保育園・井吹北つぐみ保育園，神戸市西区，主担当。（100名）

2023.11，ひとはく Kids キャラバン，社会福祉法人 白龍福社会 認定白竜こども園，加西市，主担当。（94名）

■連携事業

協力事業

2023.7-9，夏期企画「サマーガーデン2023 夏の花祭り」。夢舞台公園温室 あわじグリーン館，淡路市，主担当（資料貸出）。

2023.9-11，秋期企画「あわじグリーンフェスティバル2023 世界の収穫祭を楽しもう！」。夢舞台公園温室 あわじグリーン館，淡路市，主担当（資料貸出）。

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

神戸層群研究会，主担当（協働）

■学校教育支援

トライやるウィーク

2023.6，三田市立富士中学校3名，神戸市立山田中学校2名。（計5名）。

学校団体対応

2023.5，「ひょうごの化石クイズ」加古川市立平岡南中学校1年生，博物館。（163名）。

2023.11，「ひょうごの化石クイズ」神戸市立鹿の子台小学校2年生，博物館。（139名）。

■研修生等の受け入れ

博物館実習

2023.9，甲南大学工学部生物学科1名，琉球大学農学部亜熱帯農林環境科学科1名。（計2名）

■展示

2023.10-2024.1，但馬牛博物館×ひとはくコラボ展「兵庫県一の但馬牛は私よ！いやいやオレ様だ！日本で最も歴史のある牛のコンテスト優勝牛を紹介」，博物館，分担者。

2024.2-4，ミニ企画展「ひとはく研究員展2024」，博物館，分担者。

2. シンクタンク事業

■収蔵庫・ジーンファームの公開

地学系収蔵庫の案内，1回，36名。

■行政等支援

委員会等（計2件）

2022.4-2027.3，ひょうご環境体験館運営委員会，委員，公益財団法人ひょうご環境創造協会。

2022.4- 生物多様性ひょうご戦略推進委員会，委員，兵庫県環境部自然・鳥獣共生課。

相談・指導助言

来訪者5件，10名。電話・FAX5件。メール10件。

廣瀬 孝太郎 HIROSE, Kotaro

自然・環境評価研究部

地球科学研究グループ／企画・調整室

主任研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 地球科学研究
部門 准教授.

昭和51年奈良県生. 大阪市立大学後期博士課程修
了. 博士(理学). 日本地球惑星連合, 日本地質学会,
日本第四紀学会, 日本珪藻学会等所属.

<研究部以外の配属室と仕事>

1. 企画・調整室

館報, 研究員一覧, プロジェクト一覧の編集等

2. 恐竜タスクフォース

川代1号トンネル岩砕石割調査に関する調整・手続
き(分担), 各種恐竜事業への参画・実施

3. プロジェクト

堆積物を用いた水域の環境動態解析. 代表者
地域の地形・地質に基づく環境・防災教育の展開.
代表者

有殻微細生物の高分解能イメージングに関する研
究. 代表者

連携団体が取り組む篠山層群関連各種事業の支援.
分担者

地学系収蔵庫の資料整理の推進. 分担者

ジオの教室 in 淡路. 分担者

地学系資料データベースの整備. 分担者

鳴門海峡の渦潮の世界遺産登録に向けた検討支援.
分担者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究(個人研究)

1. 堆積物を用いた第四紀の環境変遷その要因の解
明
2. 水圏生態系, とくに基礎生産の動態に関する研
究
3. 有殻微生物(微化石)のイメージング・分類に
関する研究
4. 微化石を題材とした環境・自然史リテラシー涵
養のための教育プログラムの開発

■論文・著書

Choquel, C., Müter, D., Ni, S., Pirzamanbein, B.,
Charrieau, L. M., Hirose, K., Seto, Y., Schmiedt, G.
and Filipsson, H. L. (2023) 3D morphological
variability in foraminifera unravel environmental
changes in the Baltic Sea entrance over the last 200
years. *Frontiers in Earth Science*, 11.

■その他著作

廣瀬孝太郎(2024) 海底の堆積物に記録される自
然・人為の環境変化. 瀬戸内海, 瀬戸内海環
境保全協会, 87, 49-52.

廣瀬孝太郎(2023)「気候変動 2万年前、大阪湾
は陸地」, 神戸新聞「ひとくはく研究員だよ
り」, 神戸新聞社.

■研究発表

西寄 蓮・瀬戸浩二・廣瀬孝太郎(2024) 高塩分汽
水湖中海東部における近年の古環境変化. 島
根大学 エスチュアリー研究センター (EsReC)
第31回汽水域研究発表会汽水域研究会 第12
回例会/汽水域合同研究発表会 2024, 島根大
学, 口頭.

入月俊明・成田みのり・川上遼平・赤對紘彰・山
田 桂・廣瀬孝太郎・瀬戸浩二・河野重範・野
村律夫(2024) 中海における14世紀以降の貝
形虫(甲殻類)と古環境の時間空間的变化.
島根大学 エスチュアリー研究センター
(EsReC) 第31回汽水域研究発表会汽水域研究
会 第12回例会/汽水域合同研究発表会 2024.
島根大学, 口頭.

加藤茂弘・兵頭政幸・石村大輔・廣瀬孝太郎・北
場育子・中川 毅(2023) 古琵琶湖層群堅田
層下部と喜撰川掘削コアの年代層序. 日本第
四紀学会 2023年大会, 早稲田大学所沢キャン
パス, 口頭.

廣瀬孝太郎(2023) 兵庫県における地球・生命進
化史, 化石フィールドの教材化～身近な教材
でひょうご3億年の地球史を学ぶ～. 兵庫県
立大学知の交流シンポジウム, 11. 神戸商工
会議所会館, ポスター.

川村教一・廣瀬孝太郎・辻本彰(2023) 人新世に
関する地球科学教育の提案(2023年8月24-
26日) 日本地学教育学会第77回全国大会, 滋
賀大学, 口頭.

Hirose, K., Tsujimoto, A., Aoki, M., Shakutsui, H.,
Taneichi A., Shimaie, M., Nakamura, H., Toshiaki,
I., Seto, K., Kamura, K. and Sawada, K. (2023)
Sedimentary multi-proxy records of human-induced
environmental changes in the estuarine lake
Nakaumi, southwest Japan INQUA 2023,
International Union for Quaternary Research,
Sapienza Università di Roma (Roma), Oral
Kuwae, M., Finney, B., Shi, Z., Sakaguchi, A., Tsugeki,
N., Omori, T., Agusa, T., Suzuki, Y., Yokoyama, Y.,
Hinata, H., Hatada, Y., Inoue, J., Matsuoka, K.,
Shimada, M., Takahara, H., Takahashi, S., Ueno, D.,
Amano, A., Tsutsumi, J., Yamamoto, M., Takemura,
K., Yamada, K., Ikehara, K., Haraguchi, T., Tims, S.,
Froehlich, M., Fifield, K., Aze, T., Sasa, K.,
Takahashi, T., Matsuura, M., Tani, Y., Leavitt, P. R.,
Doi, H., Irino, T., Moriya, K., Hayashida, A., Hirose,
K., Suzuki, H. and Saito, Y. (2023) Cumulative
numbers of anthropogenic fingerprints as a potential
marker of the onset of the Anthropocene—an
example of the Beppu Bay stratigraphy. INQUA

2023, International Union for Quaternary Research, Sapienza Università di Roma (Roma), Oral
Hirose K., Tsujimoto A., Seto K. and Irizuk, T. (2023) Temporal variation of diatom assemblages under the influence of anthropogenic pollution in the estuarine lake Nakaumi, southwest Japan. Japan Geoscience Union Meeting (JpGU) 2023, BPT03-07, Makuhari Messe, Chiba Japan, Oral.
Kuwae, M., Finney, B., Shi, Z., Sakaguchi, A., Tsugeki, N., Omori, T., Agusa, T., Suzuki, Y., Yokoyama, Y., Hinata, H., Hatada, Y., Inoue, J., Matsuoka, K., Shimada, M., Takahara, H., Takahashi, S., Ueno, D., Amano, A., Tsutsumi, J., Yamamoto, M., Takemura, K., Yamada, K., Ikehara, K., Haraguchi, T., Tims, S., Froehlich, M., Fifield, K., Aze, T., Sasa, K., Takahashi, T., Matsuura, M., Tani, Y., Leavitt, P. R., Doi, H., Irino, T., Moriya, K., Hayashida, A., Hirose, K., Suzuki, H. and Saito, Y. (2023) A rapid increase in anthropogenic fingerprints in the Beppu Bay stratigraphy as a potential marker of the onset of the Anthropocene. Japan Geoscience Union Meeting (JpGU) 2023, U03-01, Makuhari Messe, Chiba Japan, Oral.

■学会役員等

日本珪藻学会, 庶務幹事
日本地球惑星連合大会 (JpGU) 2023, B-PT03 セッションコンビーナ
日本地球惑星連合大会 (JpGU) 2024, B-PT03 セッションコンビーナ
国際第四紀学会 (INQUA) 2023, Session 155 セッションコンビーナ
第四紀研究, 投稿原稿の査読

■助成を受けた研究

堆積物を用いた沿岸域の基礎生産者の時系列変化とその要因の解明. 日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究 (C), 研究代表者 (2023年度配分なし/総額 416 万円)
後期完新世の気候変動・人為的環境変化に対する水圏生態系の応答とメカニズム. 日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究 (C), 研究代表者 (2024 年度 143 万円/総額 481 万円)

2. 資料収集・整理

■資料収集

2022.5-2023.3, 第四紀堆積物および微化石群集, 西宮市・三田市・鳴門市・南あわじ市・諏訪市・大阪湾・播磨灘.

■整理同定担当資料

微化石, 岩石, 堆積物

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

廣瀬孝太郎・田中公教, 2023.6, オープンセミナー「「研究員による研究ばなし〜ひとはくが目指す研究の最前線〜」第2回目」, オンライン. (11名)

廣瀬孝太郎・フロアスタッフ, 2023.4, オープンセミナー「はかせと学ぼう ちいさな、ちいさな、化石をさがそう!」, 博物館. (35名)

廣瀬孝太郎・フロアスタッフ, 2023.9, オープンセミナー「はかせと学ぼう ちいさな、ちいさな、化石をさがそう!」, 博物館. (29名)

廣瀬孝太郎・フロアスタッフ, 2023.11, オープンセミナー「ひとはく探検隊 ちいさい秋を顕微鏡でさがそう」, 博物館. (34名)

廣瀬孝太郎・フロアスタッフ, 2023.12, オープンセミナー「はかせと学ぼう ちいさな、ちいさな、化石をさがそう!〜クリスマスバージョン〜」, 博物館. (32名)

半田久美子, 生野賢司, 廣瀬孝太郎, 2023.9, 特注セミナー「バックヤード見学①②③」, 赤穂市立海洋科学館子ども科学教室, 博物館. (32名)

廣瀬孝太郎, 2023.9, 特注セミナー「地球を探る、過去を探る-地球掘削科学の最前線-」, 香川県立三本松高等学校, 博物館. (24名)

高橋鉄美・黒田有寿茂・赤澤宏樹・鈴木 武, 廣瀬孝太郎, 2023.7, 特注セミナー「私と研究」, 兵庫県立大学附属中学校ガイダンスキャンプ, 中学校1年生, 博物館. (77名)

廣瀬孝太郎, 2023.7, 特注セミナー「顕微鏡で見つける小さな化石」, 兵庫県立大学附属中学校ガイダンスキャンプ, 中学校1年生, 博物館. (12名)

廣瀬孝太郎・生野賢司, 2023.10, 一般セミナー「地質ハイキング〜六甲山から見る大阪平野〜」, 博物館. (6名)

廣瀬孝太郎・半田久美子, 2023.5, 一般セミナー「顕微鏡で見よう!海の小さな生き物観察会」, 博物館. (6名)

廣瀬孝太郎・半田久美子, 2023.5, 一般セミナー「プランクトンの顕微鏡観察」, 博物館. (5名)

廣瀬孝太郎, 2023.4, 一般セミナー「地球を掘る、過去を探る。」, 博物館. (6名)

外部依頼講演

廣瀬孝太郎, 2024.2, 「アンモナイトがいなくなったあとの陸と海のお話」, ジオの教室 in 南あわじ @湊地区公民館, 南あわじ市湊地区公民館. (25名)

廣瀬孝太郎, 2023.5, 兵庫県立大学大学院公開セミナー「地層に記録された地球環境の変化」, 博物館. (13名)

廣瀬孝太郎, 2023.6, 「大阪平野の珪藻化石群集から見た第四紀の自然、人為環境変化」, 石ころ

クラブ定例会, 博物館. (10名)

兵庫県立大学・大学院教育

人と自然の共生 (分担)

テレビ・ラジオ等出演

2024.3, 「兵庫 六甲山」, ジオ・ジャパン 絶景100の旅, NHK.

■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2024.2, ジオの教室 in 南あわじ @湊地区公民館, 南あわじ市湊地区公民館, 分担者 (展示・イベント実施).

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

神戸層群研究会, 副担当 (協働)

■学校教育支援

トライやるウィーク

2023.6, 三田市立富士中学校3名, 神戸市立山田中学校2名. (計5名).

学校団体対応

2022.5, 兵庫県立大学附属中学校

■研修生等の受入

卒論生等

2023.4-2024.3, 正木紫苑 (兵庫県立大学大学院環境人間学研究科博士前期課程1年), 珪藻群集変化からみた諏訪湖における過去2万年間の自然環境変化・人為改変汚染史.

■展示

2024.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展2024」, 博物館, 分担者.

2. シンクタンク事業

■受託研究

「鳴門海峡の渦潮世界遺産登録に向けた海峡の地形成立過程および景観に関する調査研究」, 株式会社プレック研究所大阪事務所, 分担者.
(50万円)

■収蔵庫・ジーンファームの公開

地学系収蔵庫等の案内, 3回, 10名.

■行政等支援

相談・指導助言

来訪者10件, 15名. 電話・FAX10件. メール10件.

■学会開催等支援

2023.9, 第38回水圏生態系・古環境談話会 (オンラインミーティング), 主催

久保田 克博 KUBOTA, Katsuhiko

自然・環境評価研究部
地球科学研究グループ
研究員

北海道大学総合博物館 資料部 研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 地球科学研究
部門 客員研究員。

昭和54年群馬県生。筑波大学大学院生命環境科学研究
科博士課程修了。博士(理学)。日本古生物学会, 日本
地質学会, Society of Vertebrate Paleontology 所属。

<研究部以外の配属室と仕事>

1. 恐竜タクスフォース

石割調査の企画・調整・実施, ちがくレターの配信

2. コレクション管理・活用室

副室長。資料貸出・提供, 収蔵庫研修会の実施, 他
館の収蔵庫視察等

3. プロジェクト

地学系収蔵庫の資料整理の推進。分担者

地学系資料データベースの整備。分担者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究(個人研究)

1. 兵庫県産の脊椎動物化石の研究
2. モンゴルおよびウズベキスタン産の脊椎動物化石の研究

■論文・著書

久保田克博(監修)(2023)最新恐竜サイエンス。
ニュートン9月号。ニュートンプレス, 68-
87。

久保田克博(監修)(2023)特集 きょうりゅうに
あいこ いこう!。ワンダーブック2023年8
月号。世界文化ワンダークリエイト, 16-27。

久保田克博(2024)古顎類。地学団体研究会
(編)最新 地学辞典。平凡社, 495。

久保田克博(2024)新顎類。地学団体研究会
(編)最新 地学辞典。平凡社, 694。

久保田克博(2024)チチュルブクレーター。地学
団体研究会(編)最新 地学辞典。平凡社,
929。

久保田克博(2024)鳥顎類。地学団体研究会
(編)最新 地学辞典。平凡社, 948。

久保田克博(監修)(2024)メイ。古生物動物園。
技術評論社, 26-29。

久保田克博(監修)(2024)デイノニクス。古生物
動物園。技術評論社, 84-89。

久保田克博(監修)(2024)デイノケイルス。古生
物動物園。技術評論社, 144-149。

久保田克博(監修)(2024)アロサウルス。古生物
動物園。技術評論社, 210-215。

久保田克博(監修)(2024)ティラノサウルス。古

生物動物園。技術評論社, 234-239。

久保田克博(監修)(2024)スピノサウルス。古生
物動物園。技術評論社, 262-267。

Tanaka, K., Zelenitsky, D. K., Therrien, F., Lee, Y.-N.,
Kubota, K., Kobayashi, Y., Funston, G. F. and
Tsogtbaatar, K. (2023) Description and review of
non-avian dinosaur eggs from Cretaceous deposits of
the Mongolian Gobi Desert. In: Lee, Y.-N. ed.
Windows into Sauropsid and Synapsid Evolution:
Essays in Honor of Louis L. Jacobs. Dinosaur
Science Center Press: South Korea. Pp. 176-210.

■その他著作

久保田克博(2023)開館30周年記念企画展「ひょ
うごの恐竜展」～タンバティタニスとヤマト
サウルス～。2022年度全国科学博物館活動等
助成事業報告書, 10p。

Choi, S., Zhang, S., Kim, N.-H., Kweon, J. J., Lee, Y.-N.,
Xie, J., Tanaka, K., Kubota, K., Paik, I. S. and Lee,
S. K. (2023) Paleogeothermometric records for East
Asian Cretaceous egg fossils and its tectonic
implications. 2023 Joint Fall Meeting of Korean
Geological Societies and the 78th General Assembly
of the Geological Society of Korea, Oral
presentation, 128.

Tanaka, K., Zelenitsky, D. K., Therrien, F., Lee, Y.-N.,
Kubota, K., Kobayashi, Y., Funston, G. F. and
Tsogtbaatar, K. (2023) Reports on Non-avian
Dinosaur Eggshells from the Southern Gobi,
Mongolia. Program book of the 5th International
Symposium on Asian Dinosaurs 2023 in Hwaseong,
South Korea, 137-139.

■研究発表

Choi, S., Zhang, S., Kim, N.-H., Kweon, J. J., Lee, Y.-N.,
Xie, J., Tanaka, K., Kubota, K., Paik, I. S. and Lee,
S. K. (2023) Paleogeothermometric records for East
Asian Cretaceous egg fossils and its tectonic
implications. 2023 Joint Fall Meeting of Korean
Geological Societies and the 78th General Assembly
of the Geological Society of Korea, Oral
presentation, Busan.

Tanaka, K., Zelenitsky, D. K., Therrien, F., Lee, Y.-N.,
Kubota, K., Kobayashi, Y., Funston, G. F. and
Tsogtbaatar, K. (2023) Reports on Non-avian
Dinosaur Eggshells from the Southern Gobi,
Mongolia. The 5th International Symposium on
Asian Dinosaurs 2023 in Hwaseong, South Korea.
Poster presentation, Hwaseong, Gyeonggi Province,
Republic of Korea.

■海外調査

2023.9, モンゴル・ゴビ砂漠。

2023.10, ウズベキスタン・キジルクム砂漠。

2. 資料収集・整理

■資料収集

2023.5-2024.3, 篠山層群産化石, 三田市・丹波篠山市・丹波市.

■寄贈担当資料

2024.2, 兵庫県淡路島および岡山県津山市産を中心とした動植物化石(岸本眞五コレクション), 約10,000点.

■整理同定担当資料

脊椎動物化石

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

久保田克博, 2023.4, 一般セミナー「モンゴル恐竜化石発掘記」, 博物館. (42名)

久保田克博・フロアスタッフ, 2023.4, オープンセミナー「はかせと学ぼう 恐竜のジオラマをつくろう!」, 博物館. (39名)

久保田克博・フロアスタッフ, 2023.5, オープンセミナー「はかせと学ぼう 化石を掘り出そう!」, 博物館. (78名)

久保田克博・池田忠広・生野賢司・半田久美子・田中公教・南和代・化石剖出技師, 2023.5, 「ひとはく研究員と一緒に、恐竜時代の岩石から化石をさがそう!」, 博物館川代1号トンネル岩砕置場. (70名)

久保田克博, 2023.6, 特注セミナー「恐竜ってなに?」, 西脇市立西脇中学校1年生, 博物館. (99名)

久保田克博・フロアスタッフ, 2023.6, オープンセミナー「はかせと学ぼう 石こうで化石レプリカをつくろう!」, 博物館. (67名)

久保田克博, 2023.6, 特注セミナー「恐竜ってなに?」, 神戸市立藤原台小学校2年生, 博物館. (124名)

久保田克博・フロアスタッフ, 2023.7, オープンセミナー「はかせと学ぼう 恐竜のジオラマをつくろう!」, 博物館. (41名)

久保田克博, 2023.7, 一般セミナー「大空を目指した恐竜たち」, 博物館. (8名)

久保田克博・フロアスタッフ, 2023.8, フロアスタッフとあそぼう「画はくの日～恐竜を描こう!～」, 博物館. (28名)

久保田克博, 2023.8, 特注セミナー「恐竜ってなに?」, 学校法人大谷学園 鶴甲幼稚園, 博物館. (84名)

久保田克博, 2023.9, 特注セミナー「篠山層群の恐竜と系統解析の実習」, 開催学院大学, 博物館. (30名)

久保田克博, 2023.11, 化石ボランティアフォーラム「篠山層群の恐竜たち」, 博物館. (24名)

久保田克博, 2023.11, 一般セミナー「獣脚類恐竜の歯を分類しよう!」, 博物館. (4名)

久保田克博・橋本俊栄・半田久美子, 2023.11, 「ひとはく研究員と一緒に、恐竜時代の岩石から化石をさがそう!11月12日」, 兵庫県立丹波並木道中央公園. (35名)

久保田克博, 2023.11, 特注セミナー「恐竜ってなに?」, 尼崎市立武庫東小学校3年生, 博物館. (116名)

久保田克博・橋本俊栄・田中公教, 2023.11, 「ひとはく研究員と一緒に、恐竜時代の岩石から化石をさがそう!11月19日」, 兵庫県立丹波並木道中央公園. (55名)

久保田克博, 2023.11, 特注セミナー「恐竜ってなに?」, 認定こども園武庫庄保育園, 博物館. (99名)

久保田克博, 2023.11, 特注セミナー「恐竜ってなに?」, 三田市立ゆりのき台小学校2年生, 博物館. (205名)

久保田克博, 2023.11, 特注セミナー「恐竜ってなに?」, 三田市立けやき台小学校2年生, 博物館. (104名)

久保田克博, 2023.12, 特注セミナー「ひょうごの恐竜」, 尼崎市立七松小学校3年生, 博物館. (70名)

久保田克博, 2023.12, 一般セミナー「はじめての恐竜」, 博物館. (16名)

久保田克博, 2023.12, 特注セミナー「恐竜ってなに?」, 尼崎市立武庫之荘保育所, 博物館. (50名)

久保田克博, 2023.12, 特注セミナー「恐竜ってなに?」, 伊丹市立南小学校3年生, 博物館. (185名)

久保田克博・フロアスタッフ, 2024.1, オープンセミナー「はかせと学ぼう 化石を掘り出そう!」, 博物館. (162名)

久保田克博・フロアスタッフ, 2024.2, オープンセミナー「はかせと学ぼう 石こうで化石レプリカをつくろう!」, 博物館. (95名)

久保田克博・フロアスタッフ, 2024.3, オープンセミナー「はかせと学ぼう 化石を掘り出そう!」, 博物館. (82名)

外部依頼講演

久保田克博, 2023.5, 「恐竜から鳥への進化」, 阪神シニアカレッジ, 阪神シニアカレッジ. (167名)

久保田克博・安田英生・瀬良裕子, 2023.8, オープンセミナー「恐竜博士とまなぶ『化石を掘り出そう!』」, こどもミュージアムデー, 洲本市立淡路文化史料館. (78名)

久保田克博, 2023.8, ギャラリートーク「恐竜時代の淡路島」3回, こどもミュージアムデー, 洲本市立淡路文化史料館. (72名)

久保田克博・瀬良裕子, 2023.10, オープンセミナー「化石を掘り出そう!」, 丹波の森フェステ

イバル, 丹波の森公苑. (65名)

久保田克博, 2023.10, ギャラリートーク「丹波地域の恐竜たち」, 丹波の森フェスティバル, 丹波の森公苑. (54名)

テレビ・ラジオ等出演

2023.5, 「発掘ロストワールド 恐竜の聖地ゴビ砂漠」, NHK BS プレミアム.

2023.8, 「発掘ロストワールド 恐竜の聖地ゴビ砂漠」, NHK 総合.

■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2023.8, こどもミュージアムデーへの出展, 洲本市立淡路文化史料館, 洲本市, 責任者.

2023.10, 丹波の森フェスティバルへの出展, 丹波の森公苑, 丹波の森協会, 責任者.

■連携事業

協力事業

2023.5-7, 姫路科学館開館30周年記念「ヤマトサウルスレプリカ作製」, 姫路科学館, 姫路市, 責任者(資料貸出・助言).

2023.7-8, 夏季企画展「知っトりますか? 鳥と恐竜展」, 公益財団法人玄武洞ミュージアム, 分担者(資料貸出、展示協力).

2023.8, こどもミュージアムデー, 洲本市立淡路文化史料館, 洲本市, 責任者(ギャラリートーク・ワークショップ).

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

兵庫古生物研究会, 主担当(指導・協働)

ラボーンズ, 副担当(指導)

荒木幸枝, 副担当(指導)

石田万寿夫, 副担当(指導)

伊藤 彰, 主担当(指導・協働)

大崎夕紀子, 主担当(指導・協働)

奥岸明彦, 副担当(指導)

垣内敬造, 副担当(指導)

岸本眞五, 主担当(指導)

酒井将瑞, 副担当(指導)

塩山沙弥香, 副担当(指導)

瀬良裕子, 主担当(指導・協働)

土元雅彦, 副担当(指導)

友井芳郎, 副担当(指導)

中塚達子, 副担当(指導)

橋本俊栄, 副担当(指導・協働)

八田康弘, 主担当(指導・協働)

平田理奨, 副担当(指導)

村上勝広, 副担当(指導)

村上 茂, 副担当(指導)

村上鷹夫, 副担当(指導)

山内一郎, 副担当(指導・協働)

横内悦実, 副担当(指導)

吉竹恵子, 副担当(指導)

吉竹久男, 副担当(指導)

■学校教育支援

トライやるウィーク

2023.6, 三田市立富士中学校3名, 神戸市立山田中学校2名

学校団体対応

2023.6, 西脇市立西脇中学校.

2023.6, 神戸市立藤原台小学校.

2023.11, 尼崎市立武庫東小学校.

■展示

2023.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展2023」, 博物館, 分担者.

2024.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展2024」, 博物館, 分担者.

生野 賢司 IKUNO, Kenji

自然・環境評価研究部

地球科学研究グループ／地域連携推進室

研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 地球科学研究部門 客員研究員。

平成2年東京都生。横浜国立大学大学院環境情報学府博士課程後期修了。博士(学術)。日本古生物学会, 日本地質学会, 日本動物分類学会, 日本地球惑星科学連合所属。

<研究部以外の配属室と仕事>

1. 地域連携推進室

副室長。諸調整, 議事録作成, 「ジオの教室 in 淡路」事業の計画・実施, 南あわじ市における地域連携セミナーの実施に向けた計画・調整

2. 恐竜タスクフォース

化石専門指導員の講習会実施・認定手続き, 岩砕処理工事に関する調整・手続き, 各種事業の参画・実施

3. プロジェクト

地学系資料データベースの整備。代表者

ジオの教室 in 淡路。代表者

連携団体が取り組む篠山層群関連各種事業の支援。分担者

地学系収蔵庫の資料整理の推進。分担者

ひとはくアカデミック・ステイ in 但馬。分担者

鳴門海峡の渦潮の世界遺産登録に向けた検討支援。分担者

うずしお科学館運営支援。分担者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究(個人研究)

1. 中生代軟体動物の分類学的研究
2. 動物命名法に関する研究
3. 本邦白亜系の層序学的研究

■論文・著書

Tajika, A, Landman, N. H., Koyasu, H., Broussard, A, Anderson, L. and Ikuno, K. (2023) New discovery of rhyncholites and conchorhynchids (cephalopod jaw elements) from the Upper Cretaceous Mount Laurel Formation of Delaware. *American Museum Novitates*, No. 3998, 1–20.

■その他著作

生野賢司 (2023) 県の石 化石, 鉱物, 岩石の3つ選定。ひとはく研究員だより, 神戸新聞 (4月3日朝刊)

生野賢司 (2024) 寄贈資料紹介-後藤榮治郎化石コレクション-。ひとはく通信ハーモニー, No. 124, 4.

■研究発表

加藤茂弘・生野賢司・大平和弘・藤根 久・森将志・石川 智・パレオ・ラボ AMS 年代測定グループ (2023) 小鳴門海峡における完新世の相対的海水準変動。日本第四紀学会 2023 年大会, 早稲田大学。

加藤茂弘・生野賢司 (2023) 小鳴門海峡周辺域における最終間氷期以降の地殻変動。日本活断層学会 2023 年度秋季学術大会, 九州大学。

■学会役員等

若手分類学者の集い, 事務局

2. 資料収集・整理

■資料収集

2023.5, 岩石, 南あわじ市。

2023.5, 動物化石, 三田市。

2023.10, 岩石, 小野市・神戸市・南あわじ市・淡路市。

2023.11, 動物化石, 丹波篠山市。

2023.12, 堆積物, 徳島県鳴門市。

2024.1, 堆積物, 徳島県鳴門市。

2024.3, 岩石, 大阪府池田市。

2024.3, 動物化石, 丹波市。

■受贈担当資料

2024.3, バルト海産古第三紀コハク, 47 点。

■整理同定担当資料

無脊椎動物化石 (主に軟体動物), 鉱物, 岩石

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

生野賢司・フロアスタッフ, 2023.4, オープンセミナー「はかせと学ぼう～形であてる化石クイズ『さわってアンモ』～」, 博物館。(142 名)

生野賢司, 2023.4, 特注セミナー「ひとはく化石専門指導員講習会」, 博物館。(1 名)

池田忠広・石田弘明・生野賢司・田中公教, 2023.5, 一般セミナー「ひとはくアカデミック・ステイ in 但馬」, 尼崎市立美方高原自然の家 とちのき村。(31 名)

生野賢司・池田忠広・田中公教, 2023.5, オープンセミナー「アンモナイト化石のレプリカ作り」, 香美町小代観光協会。(74 名)

池田忠広・田中公教・生野賢司, 2023.5, オープンセミナー「形であてる化石クイズ『さわってアンモ』」, 香美町小代観光協会。(150 名)

田中公教・生野賢司・池田忠広, 2023.5, オープンセミナー「展示解説 但馬の石や化石」, 香美町小代観光協会。(150 名)

生野賢司, 2023.5, 特注セミナー「化石のレプリカを作って標本にしてみよう」, Hongwanji Mission School, 博物館。(24 名)

生野賢司, 2023.5, 特注セミナー「化石のレプリカを作って標本にしてみよう」, 甲子園学院小学

- 校1・3年生, 博物館. (40名)
- 生野賢司, 2023.5, ジオの教室 in 南あわじ 淡路島の化石と恐竜時代の生き物特集「南あわじの地質とアンモナイト化石」, 南あわじ市役所. (23名)
- 加藤茂弘・田中公教・生野賢司ほか, 2023.5, ジオの教室 in 南あわじ 淡路島の化石と恐竜時代の生き物特集「アンモナイト化石のレプリカづくり」, 南あわじ市役所. (38名)
- 加藤茂弘・田中公教・生野賢司ほか, 2023.5, ジオの教室 in 南あわじ 淡路島の化石と恐竜時代の生き物特集「展示解説 南あわじの石や化石」, 南あわじ市役所. (76名)
- 久保田克博・池田忠広・生野賢司・半田久美子・田中公教, 2023.5, オープンセミナー「ひとはく研究員と一緒に, 恐竜時代の岩石から化石をさがそう!」, 博物館. (3回, 70名)
- 生野賢司, 2023.6, 特注セミナー「ひとはく化石専門指導員講習会」, 上久下地域づくりセンター(丹波市). (8名)
- 生野賢司, 2023.6, 特注セミナー「ひとはく化石専門指導員講習会」, 博物館. (3名)
- 生野賢司, 2023.6, オープンセミナー「ギャラリートーク 異常ではない異常巻アンモナイトの話」, 博物館. (2回, 70名)
- 生野賢司, 2023.6, オープンセミナー「標本のミカタ〜コレクションから新しい発見を生み出す〜『異常巻アンモナイトの世界』」, 博物館. (2回, 670名)
- 橋本佳延・高野温子・京極大助・生野賢司, 2023.6, 一般セミナー「大学でどんなふうに自然について学べるの? 研究員に根掘り葉掘り聞いてみよう!」, オンライン. (8名)
- 高野温子・李 忠建・山崎健史・生野賢司, 2023.7, 特注セミナー「コレクションナリウム見学」, 神戸女子大学「博物館資料論」受講生, 博物館. (2回, 27名)
- 生野賢司, 2023.7, 特注セミナー「兵庫県立人と自然の博物館の概要と資料収集活動」, 神戸女子大学「博物館資料論」受講生, 博物館. (27名)
- 生野賢司・加藤茂弘, 2023.7, 特注セミナー「地学系収蔵庫見学」, 神戸女子大学「博物館資料論」受講生, 博物館. (2回, 27名)
- 生野賢司, 2023.7, 特注セミナー「古生物の名前の読み解き方〜動物学名の仕組みと語源学〜」, 石ころクラブ定例会, 博物館. (10名)
- 生野賢司, 2023.7, 一般セミナー「アンモナイトの断面標本を作ろう」, 博物館. (12名)
- 生野賢司, 2023.7, 特注セミナー「絶滅生物 アンモナイトの話」, 大阪教育大学附属高等学校天王寺校舎, 博物館. (42名)
- 生野賢司, 2023.7, 一般セミナー「石ころの見わけ方入門」, 博物館. (24名)
- 生野賢司, 2023.8, 特注セミナー「ひとはく化石専門指導員講習会」, 博物館. (1名)
- 生野賢司, 2023.8, 一般セミナー「化石の名前を読み解こう〜動物学名の仕組みと語源〜」, 博物館. (8名)
- 生野賢司, 2023.8, 特注セミナー「化石のレプリカを作って標本にしてみよう」, 大阪私立中学校・高等学校理科教育研究会, 博物館. (10名)
- 生野賢司, 2023.8, 一般セミナー「石ころの見わけ方入門」, 博物館. (12名)
- 生野賢司, 2023.8, 特注セミナー「ひとはく化石専門指導員講習会」, 博物館. (1名)
- 生野賢司, 2023.8, 特注セミナー「化石のレプリカを作って標本にしてみよう」, 加西市役所環境課, 博物館. (28名)
- 生野賢司, 2023.8, 特注セミナー「化石のレプリカを作って標本にしてみよう」, 六甲アイランド高校自然科学研究部, 博物館. (6名)
- 生野賢司, 2023.8, 一般セミナー「アンモナイトの断面標本を作ろう」, 博物館. (8名)
- 生野賢司・フロアスタッフ, 2023.9, オープンセミナー「はかせと学ぼう〜形であてる化石クイズ『さわってアンモ』〜」, 博物館. (233名)
- 生野賢司・池田忠広・田中公教, 2023.9, 特注セミナー「石割調査」, 兵庫県立宝塚北高等学校1年生, 博物館. (37名)
- 池田忠広・生野賢司, 2023.9, 特注セミナー「発掘体験」, 赤穂市立海洋科学館子ども科学教室, 博物館. (32名)
- 半田久美子・廣瀬孝太郎・生野賢司, 2023.9, 特注セミナー「バックヤード見学」, 赤穂市立海洋科学館子ども科学教室, 博物館. (32名)
- 廣瀬孝太郎・生野賢司, 2023.10, 一般セミナー「地質ハイキング〜六甲山から見る大阪平野〜」, 芦屋市・神戸市. (6名)
- 生野賢司, 2023.10, 特注セミナー「化石のレプリカを作って標本にしてみよう」, 兵庫県立尼崎小田高等学校サイエンスリサーチ科1年生, 博物館. (2回, 42名)
- 生野賢司, 2023.10, 特注セミナー「アンモナイトのふしぎ」, 洲本市立広石小学校1-5年生, 博物館. (66名)
- 生野賢司ほか, 2023.10, オープンセミナー「親子チャリティイベント Ohana フェス Vol. 8〜形であてる化石クイズ『さわってアンモ』〜」, 博物館. (310名)
- 生野賢司, 2023.11, 特注セミナー「化石のレプリカを作って標本にしてみよう」, 舞鶴市立池内・高野小学校5年生, 博物館. (26名)
- 生野賢司・加藤茂弘・田中公教, 2023.11, 野島断層 秋の親子体験教室「淡路島の化石と断

層」, 淡路市・淡路市教育委員会, 北淡震災記念公園 (淡路市). (20名)

生野賢司, 2023.11, 特注セミナー「化石のレプリカを作って標本にしてみよう」, 兵庫県立大学理学部・工学部「理科指導法III」履修生, 博物館. (15名)

生野賢司, 2023.12, 特注セミナー「アンモナイトのふしぎ」, 船場西地区連合自治会, 博物館. (48名)

生野賢司・池田忠広・加藤茂弘, 2023.12, 特注セミナー「地学系収蔵庫案内」, 兵庫県立加古川東高等学校理科1年生 (2回, 42名).

生野賢司, 2024.2, ジオの教室 in 南あわじ@湊地区公民館「南あわじで見つかるアンモナイトの化石」, 南あわじ市湊地区公民館. (25名)

生野賢司, 2024.2, 特注セミナー「ひととは化石専門指導員講習会」, 博物館. (4名)

生野賢司・田中公教, 2024.2, 特注セミナー「地学系収蔵庫見学」, 兵庫県立高等学校教育研究会生物部会東播磨支部. (10名)

生野賢司・フロアスタッフ, 2024.2, オープンセミナー「ひととは探検隊 石や化石をさがそう」, 博物館. (21名)

生野賢司, 2024.3, ジオの教室 in 南あわじ「南あわじの地層と岩石」, 南あわじ市立図書館. (41名)

田中公教・生野賢司・池田忠広ほか, 2024.3, ジオの教室 in 南あわじ「アンモナイト化石のレプリカ作り」, 南あわじ市立図書館. (90名)

田中公教・池田忠広・生野賢司ほか, 2024.3, ジオの教室 in 南あわじ「展示解説 南あわじの石や化石」, 南あわじ市立図書館. (180名)

生野賢司, 2024.3, 特注セミナー「化石のレプリカを作って標本にしてみよう」, 滝川第二中学校2年生, 博物館. (31名)

生野賢司, 2024.3, 化石ボランティアフォーラム「骨のない化石の研究に骨を折った話ー篠山層群から産出した巻貝化石についてー」, 博物館. (21名)

生野賢司, 2024.3, 特注セミナー「ひととは化石専門指導員講習会」, 博物館. (1名)

外部依頼講演

生野賢司, 2023.6, 「絶滅生物 アンモナイトの話」, 特定非営利活動法人いきいきシニアゼミナール, 宝塚市立老人福祉センター (フレミラ宝塚). (4回, 112名)

生野賢司・池田忠広・田中公教, 2023.8, 「淡路でも見つかる! アンモナイト化石のお話とレプリカ標本作り」, 兵庫県立淡路夢舞台公苑温室「あわじグリーン館」, 兵庫県立淡路夢舞台公苑温室「あわじグリーン館」(淡路市). (14名)

池田忠広・生野賢司, 2023.11, こどものまち兵庫

津「化石発掘調査センター」(化石クリーニング体験), 特定非営利活動法人高砂キッズ・スペース, 兵庫県立兵庫津ミュージアム ひょうごはじまり館 (神戸市). (10回, 33名)

生野賢司, 2023.12, こうみん未来塾「アンモナイトのレプリカづくり」, あかしあつ子広場, あかしあ台コミュニティハウス (三田市). (19名)

生野賢司, 2024.2, 「化石を調べるとなにがわかる?〜アンモナイト入門〜」, 上久下地域自治協議会・元気村かみくげ, 元気村かみくげ (丹波市). (7名)

生野賢司, 2024.3, 「異常?正常? 異常巻アンモナイトの話」, 南あわじ地学の会, 南あわじ市中央公民館. (16名)

テレビ・ラジオ等出演

2023.6, 南あわじ市役所でのイベント「ジオの教室 in 南あわじ 淡路島の化石と恐竜時代の生き物特集」について, さんさんニュース, さんさんネットコミュニティチャンネル.

2024.2, 湊地区公民館でのイベント「ジオの教室 in 南あわじ」について, さんさんニュース, さんさんネットコミュニティチャンネル.

■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2023.4, ソリオ宝塚に博物館がやってくる!, ソリオ宝塚, 宝塚市. 分担者(「形であてる化石クイズ『さわってアンモ』の運営).

2023.5, ゆめはく in 但馬, 香美町小代観光協会, 香美町, 主担当(諸調整, ワークショップ「アンモナイトのレプリカづくり」等の運営, 展示製作).

2023.5, ジオの教室 in 南あわじ 淡路島の化石と恐竜時代の生き物特集, 南あわじ市役所, 主担当(諸調整, ワークショップ「アンモナイトのレプリカ作り」等の運営, 展示製作).

2023.10, ジオの教室 in 南あわじ, 阿那賀地区公民館, 南あわじ市, 主担当(展示解説「南あわじの化石」).

2023.12, 「あわジオフェスティバル2023」への出展, 淡路島国営明石海峡公園, 淡路市, 主担当(諸調整, ワークショップ「アンモナイトのクイズと化石のレプリカづくり」の運営, 展示製作).

2024.2, ジオの教室 in 南あわじ@湊地区公民館, 湊地区公民館, 南あわじ市, 主担当(諸調整, 講演「南あわじで見つかるアンモナイトの化石」, ワークショップ「アンモナイト化石のレプリカ作り」の運営, 展示製作).

2024.3, ジオの教室 in 南あわじ 図書館れきしまつり, 南あわじ市立図書館, 南あわじ市, 主担当(諸調整, 講演「南あわじの地層と岩石」, ワークショップ「アンモナイト化石のレプリカ作り」の運営, 展示解説「南あわじの

石や化石」, 展示製作).

■連携事業

共催事業

2023.4, ソリオ宝塚に博物館がやってくる!, ソリオ宝塚, 宝塚市, 分担者 (「形であてる化石クイズ『さわってアンモ』の運営).

2023.5, ジオの教室 in 南あわじ 淡路島の化石と恐竜時代の生き物特集 講演会, 南あわじ市役所, 南あわじ市, 主担当 (諸調整, 講演)

2023.11, 野島断層 秋の親子体験教室「淡路島の化石と断層」, 北淡震災記念公園, 淡路市, 主担当 (諸調整, 講演等)

2024.2, 「ジオの教室 in 南あわじ」@湊地区公民館, 湊地区公民館, 南あわじ市, 主担当 (諸調整, 講演等).

協力事業

2023.7-8, 「神戸の海のフシギをさぐれ!」展, 神戸市立青少年科学館, 神戸市, 分担者 (諸調整, 資料貸出).

2023.7-9, サマーガーデン 2023, 夢舞台公苑温室 (あわじグリーン館), 淡路市, 分担者 (諸調整, 講演).

2023.7-8, 第19回南あわじ地学の会展示会「学校に眠る化石展」, 三原ショッピングセンター パルティ, 主担当 (展示パネル提供).

2023.12-2024.1, あわジオフェスティバル 2023, 淡路島国営明石海峡公園, 淡路市, 主担当 (諸調整, 資料・展示什器貸出, 展示設営).

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

南あわじ地学の会, 主担当 (指導)

石ころクラブ, 副担当 (指導)

兵庫古生物研究会, 副担当 (指導)

岸本眞五, 副担当 (指導)

小西逸雄, 副担当 (指導)

野田富士樹, 副担当 (指導)

島 俊明, 主担当 (指導)

大西律人, 主担当 (指導)

吉川潤一, 主担当 (指導)

星田和紀, 主担当 (指導)

森 裕, 主担当 (指導)

成果発表

岸本眞五, 2024.2, 「わたしの採取 (入手) した新生代の二枚貝類フネガイ科 *Anadara* 属について」, 第19回共生のひろば, 博物館. (指導)

舟木冴子, 2024.2, 「兵庫県南部の鉱物たち」, 第19回共生のひろば, 博物館. (指導)

■学校教育支援

学校団体対応

2023.5, Hongwanji Mission School

2023.5, 甲子園学院小学校

2023.7, 神戸女子大学

2023.7, 大阪教育大学附属高等学校天王寺校舎

2023.8, 大阪私立中学校・高等学校理科教育研究会

2023.8, 六甲アイランド高校

2023.9, 兵庫県立宝塚北高等学校

2023.10, 兵庫県立尼崎小田高等学校

2023.10, 洲本市立広石小学校

2023.11, 舞鶴市立池内・高野小学校

2023.11, 兵庫県立大学

2023.12, 兵庫県立加古川東高等学校

2024.2, 兵庫県立高等学校教育研究会生物部会東播磨支部

2024.3, 滝川第二中学校

講師派遣

2024.2, 「化石を調べるとなにかわかる? ~高校生のためのアンモナイト入門~」, 兵庫県立西脇北高等学校1-4年生. (20名)

■研修生等の受入

博物館実習

2023.8, 岩手大学1名, 帯広畜産大学1名, 奈良女子大学1名. (計3名)

■展示

2023.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展 2023」, 博物館, 分担者.

2023.5, ミニ展示「但馬の石や化石」, 香美町小代観光協会, 責任者.

2023.5, ミニ展示「南あわじの石や化石」, 南あわじ市役所, 責任者.

2023.11, ミニ展示「淡路島の化石」, 北淡震災記念公園 野島断層保存館, 責任者.

2023.12-2024.1, 「あわジオフェスティバル 2023」における化石レプリカ等の展示, 淡路島国営明石海峡公園, 責任者.

2023.12, ミニ展示「淡路島の石や化石」, 淡路島国営明石海峡公園, 責任者.

2024.2, ミニ展示「南あわじの石や化石」, 南あわじ市湊地区公民館, 責任者.

2024.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展 2024」, 博物館, 分担者.

2024.3, ミニ展示「南あわじの石や化石」, 南あわじ市立図書館, 責任者.

2. シンクタンク事業

■受託研究

「野島断層の保存・活用に関する研究業務」, 淡路市教育委員会, 分担者. (20万円)

「鳴門海峡の渦潮世界遺産登録に向けた海峡の地形成立過程および景観に関する調査研究」, 株式会社ブレック研究所 大阪事務所, 分担者. (50万円)

■収蔵庫・ジーンファームの公開

地学系収蔵庫の案内, 10回, 134名.

■行政等支援

委員会等 (計1件)

2019.8-, うずしおエコミュージアム推進委員会, 委員, 南あわじ市.

相談・指導助言

来訪者 39 件, 71 名. 電話 3 件. メール 13 件.

■学会開催等支援

2023.6, 第 13 回「若手分類学者の集い 動物命名
規約勉強会」, 世話人.

田中 公教 TANAKA, Tomonori

自然・環境評価研究部
地球科学研究グループ
研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 地球科学研究
部門 特任助教.

昭和 62 年京都府生. 北海道大学大学院理学院博士課程
修了. 博士 (理学). Society of Vertebrate Paleontology,
日本古生物学会, Society of Avian Paleontology and
Evolution 所属.

<研究部以外の配属室と仕事>

1. 恐竜タスクフォース

化石剖出ボランティア対応, 議事録作成, 各種事業
への参画・実施

2. 地域連携推進室

各種事業への参画・実施

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究 (個人研究)

1. 中生代鳥類の研究
2. 角竜類の研究
3. 羽毛の形態進化についての研究

■論文・著書

Tanaka, T., Wada, K., Shinya, A. and Ikeda, T. (2023) The
challenge of hard-to-reach spaces in mechanical
fossil preparation: development of the Wada air
scribe, a novel short-bodied air scribe with an
adjustable handle. *Palaeontologia Electronica*.

■その他著作

田中公教 (2023) ミッド・クレタの恐竜たち. ひ
とはく研究員だより, 神戸新聞 (10月16日朝
刊).

■研究発表

Tanaka, T., Chiba, K., Ikeda, T., Ryan, M. J. and Kubota,
K. (2023) A basal Neoceratopsia (Ornithischia:
Ceratopsia) from the Lower Cretaceous
Ohyamashimo Formation (Albian), Southwestern
Japan. *83rd Annual Meeting, Society of Vertebrate
Paleontology, Cincinnati, the USA, Online Poster*.

Shinya, A., Wada, K., Tanaka, T. and Ikeda, T. (2023) The
challenge of hard-to-reach spaces in mechanical
fossil preparation: development of the Wada air
scribe, a novel short-bodied air scribe with an
adjustable handle. *83rd Annual Meeting, Society of
Vertebrate Paleontology, Cincinnati, the USA, Oral
Presentation*.

Takasaki, R., Chiba, K., Ichikawa, M., Tanaka, T.,
Tsogtbaatar, K. and Evans D. (2023) An
intramandibular joint in troodontids and its
functional implications. *83rd Annual Meeting*,

*Society of Vertebrate Paleontology, Cincinnati, the
USA, Poster*.

Ikeda, T., Ohta, H. and Tanaka, T. (2023) A new fossil
lizard with tricuspid teeth from the Lower
Cretaceous Ohyamashimo Formation of the
Sasayama Group, Hyogo, Japan. *83rd Annual
Meeting, Society of Vertebrate Paleontology,
Cincinnati, the USA, Online Poster*.

■海外調査

2023.9-10, モンゴル・ゴビ砂漠

2. 資料収集・整理

■資料収集

2023.5, 岩石, 丹波篠山市
2023.5-6, 動物化石, 三田市
2023.7, 岩石, 丹波市・丹波篠山市
2023.11, 動物化石, 丹波篠山市
2024.3, 動物化石, 丹波市
2024.3, 岩石, 香美町・豊岡市

■整理同定担当資料

脊椎動物化石

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

池田忠広・石田弘明・生野賢司・田中公教,
2023.5, 一般セミナー「ひとはくアカデミッ
ク・ステイ in 但馬」, 尼崎市立美方高原自然
の家 とちのき村. (31名)

池田忠広・田中公教・生野賢司, 2023.5, オープン
セミナー, 「形である化石クイズ『さわって
アンモ』」, 香美町小代観光協会. (150名)

田中公教・生野賢司・池田忠広, 2023.5, オープン
セミナー, 「展示解説 但馬の石や化石」, 香
美町小代観光協会. (150名)

生野賢司・池田忠広・田中公教, 2023.5, オープン
セミナー, 「アンモナイト化石のレプリカ作
り」, 香美町小代観光協会. (74名)

田中公教, 2023.5, オンラインセミナー「太古の動
物とその進化を探る—古脊椎動物学の世界
—」, 研究員による研究ばなし〜ひとはくが目
指す研究の最前線〜, 博物館. (11名)

加藤茂弘・田中公教・生野賢司ほか, 2023.5, オープン
セミナー, 「展示解説 南あわじの石や化
石」, 南あわじ市役所. (76名)

加藤茂弘・田中公教・生野賢司ほか, 2023.5, オープン
セミナー, 「アンモナイト化石のレプリカ
づくり」, 南あわじ市役所. (38名)

田中公教, 2023.5, 「恐竜時代の海の動物たち」, ジ
オの教室 in 南あわじ, 南あわじ市役所. (23
名)

久保田克博・池田忠広・生野賢司・半田久美子・
田中公教, 2023.5, オープンセミナー「ひと

はく 研究員と一緒に、恐竜時代の岩石から化石をさがそう！', 博物館. (3回, 70名)

田中公教, 2023.6, 化石ボランティアフォーラム「化石剖出技師 ～化石研究の土台をつくる技術の発展～」, 博物館. (24名)

田中公教, 2023.6, 一般セミナー「生きている恐竜の世界 ～化石でたどる鳥類の進化～」, 博物館. (17名)

田中公教, 2023.7, 化石ボランティアフォーラム「丹波の大地、角竜の進化」, 博物館. (27名)

池田忠広・田中公教, 2023.9, オープンセミナー「丹波竜3Dペーパーパズルをつくろう！」, 博物館. (19名) (分担)

田中公教・池田忠広・丹波市立丹波竜化石工房, 2023.10, 一般セミナー「篠山層群の地層観察会」, 丹波市. (18名)

田中公教, 2023.11, 特注セミナー「恐竜について学ぼう！」, 舞鶴市立与保呂小学校, 博物館. (17名)

田中公教・化石剖出技師チーム, 2023.11, オープンセミナー「化石発掘体験」, 博物館, (45名)

田中公教, 2023.11, 一般セミナー「ワニとトリの話 ～かつて陸上を支配した巨大生物たち～」, 博物館. (10名)

生野賢司・加藤茂弘・田中公教, 2023.11, 「淡路島の化石と断層」, 野島断層 秋の親子体験教室, 北淡震災記念公園, 淡路市・淡路市教育委員会. (20名)

田中公教, 2023.12, オープンセミナー「骨のバードウォッチング このホネどのトリ？」, 博物館 (コレクションナリウム). (28名)

田中公教, 2024.2, 特注セミナー「失われた海を掘るー最古の海鳥のナヅを求めてー」, 兵庫県立高等学校教育研究会生物部会東播磨支部. (10名)

生野賢司・田中公教, 2024.2, 特注セミナー「地学系収蔵庫見学」, 兵庫県立高等学校教育研究会生物部会東播磨支部. (10名)

田中公教・生野賢司・池田忠広ほか, 2024.3, ジオの教室 in 南あわじ「アンモナイト化石のレプリカ作り」, 南あわじ市立図書館. (90名)

田中公教・池田忠広・生野賢司ほか, 2024.3, ジオの教室 in 南あわじ「展示解説 南あわじの石や化石」, 南あわじ市立図書館. (180名)

外部依頼講演

田中公教, 2023.5, 「恐竜の研究～トリケラトプスからスズメまで～」, NPO 法人人と自然の会, 博物館. (33名)

田中公教, 2023.7, 「篠山層群の地層観察会」, 神戸みらい博士育成道場ー化石発掘体験@丹波

ー. (46名)

田中公教・池田忠広, 2023.7, 「実践！化石クリーニング」, 親子で学ぶ生き物図鑑, 大阪府梅田市. (36名)

田中公教・加藤茂弘, 2023.8, オープンセミナー「丹波地域の地質と化石」, ジオの展示会 in あかいわ2023, 赤磐市立中央図書館, 岡山県赤磐市 (350名)

田中公教, 2023.12, 招待講演「丹波地域の恐竜研究と発掘調査」, 2023 丹波竜フェスタシンポジウム「ここがすごい！最新恐竜化石調査～次世代古生物学者が語る～」, 丹波市教育委員会. (110名)

池田忠広・小布施祥太・高津翔平・田中公教・吉田純輝, 2023.12, 2023 丹波竜フェスタシンポジウム「発掘現場と地域との関わり」, 丹波市教育委員会. (110名)

テレビ・ラジオ等出演

2023.8, 「世界の何だコレ！？ミステリー」, フジテレビ.

2024.3, 「Live Love ひょうご」, NHK.

■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2023.5, ゆめはく in 但馬, 香美町小代観光協会, 香美町, 分担者.

2023.5, ジオの教室 in 南あわじ 淡路島の化石と恐竜時代の生き物特集, 南あわじ市役所, 分担者.

2023.6, 研究員による研究ばなし～ひとはくが目指す研究の最前線～, 博物館, 分担者.

2023.8, ジオの展示会 in あかいわ2023, 赤磐市立中央図書館, 岡山県赤磐市, 主担当.

2023.12, 「あわジオフェスティバル2023」への出展, 淡路島国営明石海峡公園, 淡路市, 分担者.

2024.3, ジオの教室 in 南あわじ 図書館れきしまつり, 南あわじ市立図書館, 南あわじ市, 分担者.

■連携事業

協力事業

2023.7-8, 鳥盤類展 ～植物食恐竜のホネの秘密～, 丹波市立丹波竜化石工房, 丹波市, 主担当. (資料貸出・展示監修)

2023.12, 丹波竜フェスタ2023, 丹波市立丹波竜化石工房, 丹波市, 主担当. (企画相談, 各種調整)

■研修生等の受入

博物館実習

2023.8, 岩手大学1名, 帯広畜産大学1名, 奈良女子大学1名. (計3名)

■展示

2023.5, ミニ展示「但馬の石や化石」, 香美町小代観光協会, 分担者.

2023.5, ミニ展示「南あわじの石や化石」, 南あわ

じ市役所，分担者.

2023.11，ミニ展示「淡路島の化石」，北淡震災記念公園 野島断層保存館，分担者.

2023.12，ミニ展示「淡路島の石や化石」，淡路島国営明石海峡公園，分担者.

2024.2，ひとはく恐竜ラボ常設展リニューアル，博物館，主担当.

2024.2-4，ミニ企画展「ひとはく研究員展 2023」，博物館，分担者.

2023.12，ミニ展示「淡路島の石や化石」，淡路島国営明石海峡公園，分担者.

2. シンクタンク事業

■受託研究

「新属・新種トカゲ モロハサウルス化石データ作成業務」，丹波市教育委員会，分担者. (49万5,684円)

■行政等支援

委員会等 (計3件)

2023.10-，丹波市恐竜を活かしたまちづくり協議会，委員，丹波市教育委員会.

2023.10-，丹波竜化石工房拡充計画策定委員会，委員，丹波市教育委員会.

2023.10-，丹波篠山市史編纂委員会，委員，丹波篠山市教育委員会.

相談・指導助言

来訪者 23件，31名. 電話 5件，メール 7件.

加藤 茂弘 KATO, Shigehiro

自然・環境評価研究部

地球科学研究グループ／研究・シンクタンク推進室
研究員（再任用）

昭和35年岐阜県生。東京大学大学院理学系研究科博士
後期課程単位取得後退学。理学修士。日本地理学会、
日本第四紀学会、日本活断層学会、日本人類学会、日
本地質学会、日本地形学連合、日本地球惑星科学連
合、日本ナイル・エチオピア学会、歴史地震研究会所
属。

<研究部以外の配属室と仕事>

1. 研究・シンクタンク推進室

研究紹介コーナーおよび研究員セミナーの運営、分
野横断的研究の調査・企画など

2. プロジェクト

地学系収蔵庫の資料整理の推進。分担者

地学系資料データベースの整備。分担者

鳴門海峡の渦潮の世界遺産登録に向けた検討支援。
分担者

水分かれ資料館の運営支援。分担者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1. 火山灰層序に基づく後期新生代の古環境変動と
人類進化に関する研究
2. 近畿地方の活断層と地殻変動に関する研究
3. 地震断層の保存と地学教育・防災教育への活用
に関する研究

■論文・著書

Beyene, Y., Suwa, G., Sano, K., Asfaw, B. and Katoh, S.
(2023) Konso-Gardula, Ethiopia. In Amanuel Beyin,
A., Wright, D. K., Wilkins, J. and Olszewski, D. I.,
eds., Handbook of Pleistocene Archaeology of
Africa., Springer, Cham, Cambridge, UK, 421-430.

■その他著作

加藤茂弘 (2024) 警鐘と備え 地震断層に学ぶ防
災・減災。神戸新聞ひとく研究員だより (2
月5日朝刊)。

■研究発表

加藤茂弘・生野賢司・大平和弘・藤根 久・森
将志・石川 智・パレオ・ラボ AMS 年代測
定グループ (2023) 小鳴門海峡における完新
世の相対的海水準変動。日本第四紀学会 2023
年秋季学術大会、早稲田大学所沢キャンパ
ス。

加藤茂弘・兵頭政幸・石村大輔・廣瀬孝太郎・北
場育子・中川 毅 (2023) 古琵琶湖層群堅田
層下部と喜撰川掘削コアの年代層序。日本第
四紀学会 2023 年秋季学術大会、早稲田大学所
沢キャンパス。

加藤茂弘・生野賢司 (2023) 小鳴門海峡周辺域に
おける最終間氷期以降の地殻変動。日本活断
層学会 2023 年度秋季学術大会、九州大学西新
プラザ (福岡市)。

加藤茂弘・兵頭正幸 (2024) 松山ーブリュンヌ境
界における古地磁気変動と気候変動。令和5
年度高知大学海洋コア国際研究所 共同利
用・共同研究成果発表会、高知大学海洋コア
国際研究所 (南国市)。

Suwa, G., Beyene, Y., Asfaw, B., Sano, K., Sasaki, T.,
Kono, R., Ishizuka, O. and Katoh, S. (2023) エチオ
ピア, チョローラ層における発掘調査と 800
万年前のチョローラピテクス化石について。
日本人類学会 2023 年学術大会、東北大学 (仙
台市)。

■助成を受けた研究

古琵琶湖層群堅田層の定方位コアを用いた中期更
新世初期の気候変動の解明、令和5年度高知
大学海洋コア総合研究センター共同利用・共
同研究 (課題番号 23A021/23B017), 研究代表
者 (予算配分無し)

■海外調査

2023.10, 台湾・台中市 (国立自然科学博物館, 921
地震教育園ほか)

2024.3, 台湾・新北市 (龍洞湾岬ほか), 台中市
(国立自然科学博物館, 921 地震教育園), 霧
峰県 (九十九峰森林歩道など)

2. 資料収集・整理

■資料収集

2023.4-2024.3, 丹波篠山市の地形・地質関連写
真, 丹波篠山市。

2023.12, 2024.1, 和泉層群の地形・地質関連写
真, 徳島県鳴門市・兵庫県南あわじ市。

■貸出担当資料

2023.4-2024.3, 野島断層切り取り標本, 淡路市教
育委員会 (北淡震災記念公園, 野島断層保存
館), 淡路市

2023.4-2024.3, 山崎断層帯安富断層はぎ取り標
本, 宍粟防災センター, 宍粟市

■整理同定担当資料

岩石・鉱物標本 (永瀬幸一岩石・鉱物コレクション,
西村岩石・鉱物コレクション等)

第四紀堆積物 (火山灰, ボーリングコア, 堆積
物, 活断層・地層のはぎとり標本等)
化石 (第四紀・第三紀の貝類化石)

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

加藤茂弘, 2023.7, 一般セミナー「火山灰を調べ
る」, 教職員・指導者セミナー, 博物館。(6
名)

加藤茂弘, 2023.10, 一般セミナー「ジルコン年代学が切り開いた21世紀の地質学」, 博物館. (8名)

加藤茂弘, 2024.1, 一般セミナー「六甲山地と三田盆地の地形・地質と人との関わり」, 高校連携セミナー, 博物館. (39名)

加藤茂弘, 2023.4, 特注セミナー「近未来の南海トラフ巨大地震を科学する」, 須磨学園中学校, 博物館. (163名)

加藤茂弘, 2023.6, 特注セミナー「石灰岩の中の化石を見てみよう」, 相生市立矢野川中学校, 博物館. (23名)

加藤茂弘, 2023.6, 特注セミナー「くらやみで光る鉱物を見てみよう」, きのくに子どもの村小学校, 博物館. (23名)

加藤茂弘, 2023.9, 特注セミナー「近未来の南海トラフ巨大地震を科学する」, (一社) 兵庫県肢体障害者福祉協会, 博物館. (34名)

加藤茂弘, 2023.12, 特注セミナー「研究ってなに?」, 兵庫県立加古川東高等学校, 博物館. (42名)

生野賢司・加藤茂弘・田中公教, 2023.5, オープンセミナー「ジオの教室 in 南あわじ 淡路島の化石と恐竜時代の生き物特集」, 南あわじ交通安全協会ビル. (76名)

生野賢司・加藤茂弘・高野温子・山崎健史・李忠建, 2023.7, 特注セミナー「生物系・地学系収蔵庫およびコレクションナリウム収蔵庫・ギャラリー見学」, 神戸女子大学, 博物館. (27名)

池田忠弘・加藤茂弘, 2024.2, 特注セミナー「地学系収蔵庫見学」, 武庫川女子大学薬学部, 博物館. (11名)

外部依頼講演

加藤茂弘, 2023.4, 「見直される近未来の南海トラフ巨大地震」, 阪神シニアカレッジ, 宝塚市阪神シニアカレッジ. (150名)

加藤茂弘, 2023.7, 「アフリカの大地に人類進化の謎を探る」, 阪神シニアカレッジ, 宝塚市阪神シニアカレッジ. (123名)

加藤茂弘, 2023.7, 「猪名川町でどうして銀・銅が採れたのか」, 猪名川町観光ボランティアガイドの会, 猪名川町立中央公民館. (56名)

加藤茂弘, 2023.10, 「2016年熊本地震を起こした布田川断層帯の地形・地質学的背景」, 台湾国立自然科学博物館 921 地震教育園, 台湾国台中市 921 地震教育園. (50名)

加藤茂弘, 2023.10, 「斜面崩壊と土砂災害を考える」, 台湾国立自然科学博物館 921 地震教育園, 台湾国台中市 921 地震教育園. (50名)

山崎健史・高野温子・加藤茂弘, 2023.9, 「博物館資料保存論 1 地学系・生物系収蔵庫案内」, 甲南大学理工学部, 博物館. (14名)

非常勤講師

2023.4-8, 「自然地理学講義 1」, 甲南大学文学部.
2023.9, 「博物館資料保存論 (全5回)」, 甲南大学理工学部.

■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2023.8, ジオの展示会 in あかいわ 2023, NPO 法人地球年代学ネットワーク, 赤磐市立中央図書館, 分担者 (資料準備・展示制作・展示解説など)

■連携事業

共催事業

2023.11, 野島断層秋の親子体験教室, 淡路市教育委員会, 淡路市, 分担者 (講師ほか)

協力事業

2023.7-9, 「神戸の海のフシギをさぐれ!」展, 神戸青少年科学館, 神戸市, 分担者 (資料貸出・展示制作).

2024.1, 野島断層普及後援会 2024, 淡路市教育委員会, 淡路市, 主担当 (企画・準備).

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

石ころクラブ, 主担当 (指導・協働)

舟木冴子, 主担当 (指導・助言)

成果発表

舟木冴子, 2024.2, 「兵庫県南部の鉱物たち」, 第19回共生のひろば, 博物館. (助言)

■学校教育支援

トライやるウィーク

2023.6, 三田市立富士中学校 3名, 神戸市立山田中学校 2名. (計5名).

学校団体対応

2023.11, 「六甲山地周辺の地形と地質 (全2回)」, 兵庫県立舞子高等学校環境防災科 1年生. (43名)

講師派遣

2023.10, 加藤茂弘, 「近未来の南海トラフ巨大地震を考える」, 兵庫県立舞子高等学校環境防災科 1年生. (43名)

2023.10, 加藤茂弘, 「動く地形模型で学ぶ地震と断層」, 兵庫県立舞子高等学校環境防災科 1年生. (43名)

■展示

2024.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展 2024」, 博物館, 分担者.

2. シンクタンク事業

■受託研究

「野島断層の保存と活用に関する研究」, 淡路市教育委員会, 代表者. (20万円)

「鳴門海峡の渦潮世界遺産登録に向けた海峡の地形形成過程および景観に関する調査研究」, 株式会社プレック研究所大阪事務所, 分担者. (50万円)

■収蔵庫・ジーンファームの公開

地学系収蔵庫等の案内，8回，100名。

■行政等支援

委員会等（計8件）

2023.4-2024.3，鳴門海峡の渦潮世界遺産学術調査
検討委員会，委員，淡路県民局。

2023.4-2024.3，鳴門海峡の渦潮世界遺産学術調査
検討委員会コア会議，委員，淡路県民局。

2023.6-2024.3，野島断層活用委員会，委員長，淡
路市教育委員会。

2023.4-2026.3，丹波篠山市史編自然環境部会，執
筆委員，丹波篠山市立中央図書館。

2023.4-2024.3，氷上回廊水分かれフィールドコミュ
ニティ運営委員会，委員，丹波市教育委員
会。

2023.4-2023.8，野島断層保存館新地震体験装置購
入業務プロポーザル候補者選定審議会，委
員，淡路市商工観光課。

2023.4-2024.3，布田川断層帯保存活用委員会，委
員，熊本県益城町教育委員会。

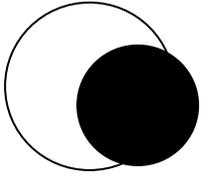
2023.4-2024.3，布田川断層帯保存活用委員会（専
門部会），委員，熊本県益城町教育委員会。

相談・指導助言

来訪者10件，20名。電話・FAX30件。メール150
件。

視察対応

2023.11，台湾国立自然科学博物館・921地震教育
園。（3名）



個人別成果報告に関する資料

●自然・環境評価研究部 系統分類研究グループ

高野 温子 TAKANO, Atsuko

自然・環境評価研究部

系統分類研究グループ/生涯学習推進室

主任研究員・研究部長

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 系統分類研究
部門 教授.

昭和46年大阪府生. 大阪市立大学大学院理学研究科博士
後期課程修了. 理学博士. 日本植物分類学会, 米国
植物分類学会等所属.

<研究部以外の配属室と仕事>

1. 生涯学習推進室

室長 全体統括

2. プロジェクト

顕栄短期大学標本の登録・整理. 代表者

シソ科アキギリ属の送粉者調査と繁殖干渉. 代表者

兵庫県産植物を中心とした分類学的研究. 代表者

シソ科タツナミソウ属の系統分類学的研究. 代表者

植物標本デジタル化の促進. 代表者

イノベートミュージアム事業. 分担者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1. 兵庫県産維管束植物の分類学的研究

2. ショウガ科植物の分類学的研究

3. シソ科植物の分類学的研究

4. 植物標本デジタル化の促進

■論文・著書

高野温子・朝井健史・松本修二 (2023) 兵庫県に
おけるミズコバギボウシの初記録. 植物地
理・分類, 71号, 49-53.

Wang, M.-Z., Wu, J., Zhang, S.-L., Mao, L.-M., Ohi-
Toma, T., Takano A., Zhang, Y.-H., Cameron, K,
M. and Li, P. (2024) Species delimitation in *Amana*
(Liliaceae): transcriptomes battle with evolutionary
complexity. *Cladistics*, 40, 135-156.
<https://doi.org/10.1111/cla.12565>

Takano A., Cole, T. C. H. and Konagai, H. (2024) A
novel automated label data extraction and data base
generation system from herbarium specimen images
using OCR and NER. *Scientific Report*.
<http://doi.org/10.1038/s41598-023-50179-0>

■招待論文

高野温子 (2023) 新収蔵庫コレクションナリウムの紹
介. 博物館研究, 58, 22-25.

高野温子・三橋弘宗 (2024) 自然史資料の価値を社
会に伝える. レガシー事業の振り返り. *BIOCITY*,
97, 66-72.

■その他著作

Cole, T. C. H., 高野温子 (2023) ユリ科の系統樹

Cole, T. C. H., 高野温子 (2023) クサスギカズラ科の
系統樹.

Cole, T. C. H., 首藤光太郎・高野温子 (2023) ツツジ
科の系統樹.

Cole, T. C. H., 池田博, 高野温子 (2023) バラ科の系
統樹.

Cole, T. C. H., 高野温子 (2024) アヤメ科の系統樹.

高野温子 (2024) 博物館の標本「新種」の植物発見
に貢献. ひとくはく研究員だより. 神戸新聞 (3月
4日朝刊)

■研究発表

Takano, A. (2023) Visualize, publicize the value of
herbarium specimens: from digitization to
automated identification using AI. East Asian
Plant Diversity and Conservation symposium.
Osaka Metropolitan University. (Oral
Presentation).

高野温子 (2023) 人と自然の博物館における植物
標本デジタル化促進技術の開発—撮影装置から
植物標本ラベルデータ自動抽出法まで (ポ
スター発表). 2023. *Nomac* 26. 第26回自然系
調査研究機関連絡会議. 調査研究・活動事例発
表会. 人と自然の博物館.

黒沢高秀・高野温子・田金秀一郎・白井匡人・秋
廣高志 (2024) 植物標本の誤同定〜何をどう
まちがうか〜 (ポスター発表). 日本植物分類
学会第24回大会. 東北大学.

高野温子・矢原徹一・廣田峻・狩山俊吾・陶山佳
久 (2024) 日本産シソ科タツナミソウ属
(*Scutellaria*) から見出された2新種 (ポスタ
ー発表). 日本植物分類学会第24回大会. 東
北大学.

■学会役員等

日本植物分類学会, 評議員

論文査読: *Annals Botanici Fennici* (2), *Plants* (3),
Biodiversitas Journal of Biological Diversity (1),
Diversity (1), *Applications in Plant Sciences* (2)

■助成を受けた研究

雑種化・単為生殖化—“見えない”多様性喪失へ
の繁殖干渉関与の解明. 日本学術振興会科学
研究費補助金基盤研究 (C), 研究分担者
(2023年度10万円/総額416万円)

自然史標本の汎用化と収蔵展示技法の体系構築.

日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究
(B), 研究分担者 (2023 年度 50 万円/総額
1,716 万円)

ゲノム情報と正確な同定にもとづく維管束植物の
統合データベース構築と多様性指標・保全優
先度の地図化技術の開発. 独立行政法人環境再
生保全機構 環境研究総合推進費 環境問題
対応型研究・自然共生領域, 研究分担者
(2023 年度 45 万円/総額 8,000 万円)

■海外調査

なし

■賞罰

なし

2. 資料収集・整理

■資料収集

2023. 5-10, 維管束植物, 兵庫県三田市・丹波篠山
市・丹波市・淡路市・宍粟市・多可町・洲本
市・高砂市・加古川市・岡山県井原市・同県
吉備中央町・福井県敦賀市・京都府福知山
市・徳島県吉野川市・香川県高松市・同県丸
亀市・福島県相馬市・新潟県湯沢町・群馬県
高崎市・同前橋市・埼玉県ときがわ町・同小
川町・同鳩山町・高知県高知市

■受贈担当資料

2023.12, 迫田昌弘植物標本コレクション, 760
点.

■整理同定担当資料

維管束植物

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

高野温子, 2023.4, 一般セミナー「生物を見分ける
一分類学の基礎と同定の実践ー. 植物分類学
の基礎知識」, 博物館. (全6回中 第1回, 11
名)

高野温子・李忠建・橋本佳延, 2023.5, 一般セミナ
ー「小さな押し葉標本をつくってみよう (春
編) !」, 博物館. (11名)

橋本佳延・高野温子・生野賢司・京極大助,
2023.6, 一般セミナー「大学で自然についてど
う学べるの? 研究員に根掘り葉掘り聞いてみ
よう」, オンライン. (8名)

高野温子・フロアスタッフ, 2023.7, オープンセミ
ナー「はかせと学ぼう. 植物標本をつくら
う.」, 博物館. (16名)

高野温子・李忠建・山崎健史・生野賢司, 2023.7,
特注セミナー「コレクションナリウム見学」, 神
戸女子大学学生, 博物館. (2回, 27名)

高野温子, 2023.7, 特注セミナー「人と自然の博物
館の役割 (英語)」, 兵庫県立大学国際商経学
部留学生, 博物館. (49名)

高野温子, 2023.7, 博物館実習オリエンテーション
「コレクションナリウム見学」, 博物館. (1回
24名)

高野温子, 2023.7, 一般セミナー「自由研究はこれ
でばっちり? 収蔵庫たんけん隊」, 博物館. (3
名)

李忠建・高野温子・橋本佳延, 2023.10, 一般セミ
ナー「小さな押し葉標本をつくってみよう
(秋編) !」, 博物館. (8名)

高野温子・李忠建, 2023.10, 一般セミナー「音水
溪谷 秋の植物ハイキング」, 宍粟市音水溪谷.
(6名)

高野温子, 2023.11, オープンセミナー「新植物収
蔵庫ツアー」, 博物館. (10名)

高野温子・李忠建, 2024.2, オープンセミナー
「新植物収蔵庫ツアー」, 博物館. (10名)

外部依頼講演

高野温子, 2023.9, 「校区内の希少水草と丹波地域
の河川争奪について」, 丹波市立西小学校.
(17名)

高野温子・李忠建, 2023.8, 「サステイナブルツア
ー (丹波の自然観察・恐竜体験ツアー)」, 丹
波地域恐竜化石フィールドミュージアム推進
協議会, 丹波の森公苑. (15名)

高野温子, 2023.12, 「人と自然の博物館の標本・資
料から見た兵庫と三田の自然 ~映像で探
検! ひとつはく新収蔵庫棟 (コレクションナリウ
ム) ~」, 三田生涯学習カレッジ, 郷の音ホー
ル. (60名)

高野温子・高橋鉄美・京極大助, 2023.12, Root プ
ログラム特注セミナー「植物の研究の話と研
究に躓いたときには」 (25名)

高野温子. 2024.1, 「ミョウガの話」阪神シニアカ
レッジ. (110名)

高野温子, 2024.2, 「植物標本 60 万点の引っ越し
と、デジタル化を含めた新しい標本整理法の
導入」, 日本博物館協会 第1回研究協議会
「新収蔵庫棟と資料のデジタル化を通じた標
本の整備と活用」, 博物館. (40名)

兵庫県立大学・大学院教育

人と自然の共生 (全15回中3回, 分担)
植物分類学特論 (全4回, 主任)

高野温子・中濱直之・池田忠広・山田量崇・田中
公教. 2023.11, 兵庫県立大学アカデミックツ
ーリズム「ひとつはく徹底公開! 表も裏も全部
見せます」 (10名)

非常勤講師

2023.4, 「博物館実習」, 神戸学院大学.

2023.9, 「博物館資料保存論 B」, 甲南大学.

テレビ・ラジオ等出演

2023.10, 「植物分類学について」, ききもん, 関西
ラジオ.

2023.11, 「ナガエツルノゲイトウについて」, よん

ちゃんTV, 毎日放送.

■連携事業

協力事業

2023.11, 冬季企画展「標本大集合 いきもののナゼにせまる, 丹波市立水分かれフィールドミュージアム, 丹波市, 分担者 (展示協力).

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

秋山弘之, (主担当)

NPO 法人フィールド, 主担当 (協働)

標本お助け隊, 主担当 (協働)

■学校教育支援

トライやるウィーク

2023.5, 宝塚市立宝塚第1中学校2名. (計2名)

学校団体対応

2023.4, 特注セミナー「植物標本デジタル化実習」, 兵庫県立柏原高校科学部. (10名)

2023.4, 特注セミナー「博物館実習」, 姫路大学. (1名)

2023.5, 特注セミナー「クイズ!兵庫の植物」, 洲本市立加茂小学校.

2023.6, 特注セミナー「博物館と資料」, 朝来市立朝来中学校.

2023.10, 特注セミナー「クイズ!兵庫の植物」, 吹田市立佐竹台小学校. (148名)

2023.11, 特注セミナー「ドングリゲットだぜ!」, 伊丹市立瑞穂小学校. (91名)

2023.11, 特注セミナー「クイズ!兵庫の植物」, 三木市三樹小学校. (66名)

2023.12, 特注セミナー「博物館の資料と研究」, 兵庫県立加古川東高校. (40名)

2024.3, 特注セミナー「クイズ!兵庫の植物」, 宝塚市立宝塚小学校. (132名)

2024.3, 特注セミナー「DNA抽出実験」, 大阪府立岸和田高校. (8名)

講師派遣

2023.4-10, 「プロジェクト実習」, 兵庫県立大学附属中学校2年生. (6名)

■研修生等の受入

2023.8. 県庁インターンシップ (兵庫県立有馬高校1名, 兵庫県立神戸甲北高校1名, 兵庫県立伊丹高校2名). (計4名)

2023.10.1-11.30, インターンシップ (パリ国立自然史博物館 大学院修士課程2年) (2名)

■展示

2023.7, プレミアム芸術デー「触れる展示、はてなボックス展示」, 博物館. 分担者.

2. シンクタンク事業

■収蔵庫・ジーンファームの公開

植物収蔵庫等の案内, 14回, 197名.

■行政等支援

委員会等 (計3件)

2013.10-, 兵庫県生物多様性アドバイザー, 兵庫

県.

2015.7-, 希少野生動植物種保存推進員, 環境省.

2017.3-, 環境省レッドリスト調査員, 環境省.

相談・指導助言

来訪者11件, 11名. 電話・FAX・ズーム26件. メール対応57件.

視察対応

2023.4, 兵庫県立大学理事長

2023.4, 徳島県立博物館, 1名.

2023.6, 美幌博物館, 1名.

2023.7, 兵庫県知事

2023.7, 法政大学, 1名.

2023.8, 沖縄県自然環境課, 4名.

2023.10, 神奈川県生命の星地球博物館 館長

2023.11, Nomac26 エクスカーション, 20名.

2023.11, 台湾国立自然史博物館, 3名.

2023.11, 法政大学, 1名.

2023.12, 広島県北広島町, 7名.

2024.2, 土岐市美濃陶磁歴史館, 4名.

2024.2, 神奈川県社会教育課, 2名.

2024.3, 東京都立大学牧野標本館, 2名.

2024.3, フランス・アヴェロン県議長等, 5名.

■学会開催等支援

2023.10, 日中韓三か国植物分類学国際シンポジウム. 実行委員会委員.

太田 英利 OTA, Hidetoshi

学術担当次長

自然・環境評価研究部

系統分類研究グループ／恐竜タスクフォース

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 所長

系統分類研究部門 教授。

昭和 34 年愛知県生。京都大学大学院理学研究科博士前期課程修了。博士 (理学)。日本爬虫両棲類学会, 日本動物学会, 生物地理学会, 日本動物分類学会, 米国爬虫両生類・魚類学会, 国際爬虫両生類学協会, 国際両生・爬虫類研究会, ヨーロッパ爬虫両生類学会, 英国リンネ協会等所属。

<研究部以外の配属室と仕事>

1. 恐竜タスクフォース

研究担当サブリーダーとして、関連資料を用いた研究・共同研究の促進と進行管理

2. プロジェクト

琉球列島を中心とした熱帯～温帯アジア爬虫両生類相の多様性と自然史に関する研究。代表者

ブータンの爬虫・両生類の多様性に関する調査研究。代表者

博物館ネットワークを通じた生物多様性情報の活用と標本整理。分担者

兵庫県下市町の生物多様性地域戦略の策定・推進を目的とした行政支援。分担者

ヒアリ・クビアカツヤカミキリ等外来生物・危険生物プロジェクト。分担者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究 (個人研究)

1. アジア・オセアニアの熱帯・亜熱帯島嶼に見られる爬虫・両生類の系統分類と生物地理
2. 日本と周辺島嶼でのヤモリ属の生息環境と遺伝的・形態的多様性：パターンとプロセスの解明
3. 宮古諸島、八重山諸島、尖閣諸島を中心とした琉球列島における陸生脊椎動物の多様性と歴史生物地理：現生種、骨格残骸、化石がもたらす示唆
4. 南西諸島を中心にわが国における外来性四足動物の在来生物相へのインパクトとその防除

■論文・著書

太田英利 (2023) ミヤコカナヘビの発見で明らかになった“他人のそら似”。竹中踐 (編), はっけんカナヘビ, 緑書房, 128–131.

Watanabe, N., Arai, K., Otsubo, M., Toda, M., Tominaga, A., Chiyonobu, S., Sato, T., Ikeda, T., Takahashi, A., Ota, H. and Iryu, Y. (2023) Geological history of the land area between Miyako Jima Island and Okinawa Jima Island of the Ryukyus, Japan, and its phylogeographical significances for the terrestrial

organisms of these and adjacent islands. *Progress in Earth and Planetary Science*, 40(10), 1–30.

<https://doi.org/10.1186/s40645-023-00567-x>.

■その他著作

太田英利 (2024) 安川雄一郎君を偲ぶ。クリーパー, (98), 92.

太田英利 (2024) 故・安川雄一郎氏の著作目録。クリーパー, (98), 97–99.

■研究発表

疋田努・林昭次・亀崎直樹・原壮太郎・太田英利 (2023) カメ類の骨甲は皮下骨起源。第 62 回日本爬虫両棲類学会大会, 東邦大学。

深草彩子・岡本康汰・山本拓海・太田英利 (2023) ミトコンドリア DNA と SNP データに基づくオガサワラヤモリ大東諸島集団の遺伝的多様性。第 62 回日本爬虫両棲類学会大会, 東邦大学。

川原優人・太田英利 (2023) 八重山諸島のヤモリ属 (爬虫綱：有鱗目) 集団における外部形態形質の変異—与那国島の集団に見られた特徴を中心に。第 62 回日本爬虫両棲類学会大会, 東邦大学。

神林千晶・長尾奈和・熊澤慶伯・アンスレム＝デ＝シルバ・マハムドゥル＝ハサン・森哲・太田英利・倉林敦・中村肇伸 (2023) ブラーミニメクラヘビにおける転移因子水平伝播の地理的起源。第 62 回日本爬虫両棲類学会大会, 東邦大学。

千葉駿・栗山武夫・太田英利 (2023) カエル類の求愛声に捕食者アライグマは引き寄せられるのか?。第 62 回日本爬虫両棲類学会大会, 東邦大学。

井上知也・高橋亮雄・池田忠広・太田英利 (2023) 宮古島産の後期更新世クサリヘビ科化石の分類学的帰属について (予報)。第 62 回日本爬虫両棲類学会大会, 東邦大学。

太田英利 (2024) 琉球列島に現在見られる陸生脊椎動物の地理的分布、系統地理とその歴史的背景。日本古生物学会第 173 回例会, 東北大学。

■学会役員等

日本爬虫両棲類学会, 評議委員

沖縄生物学会, 学会誌編集委員

日本生物地理学会, 評議委員

Asian Herpetological Research Society, 学会誌編集委員

Tropical Natural History, 学術雑誌編集委員

Linnean Society of London, 特別会員 (Fellow [F.L.S.])

Russian Journal of Herpetology, 学術雑誌編集委員

投稿原稿の査読 (Current Herpetology, Tropical Natural History, 沖縄生物学会誌, Fauna Ryukyuna ほかに計 6 件)

■助成を受けた研究

国内外来爬虫類が分布拡大の最前線で在来生態系に与える影響。日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究（C），研究分担者（2023年度10万円／総額50万円：前年より持越）
マダガスカルでの遺伝子水平伝播パンデミックとヘビによる世界的な伝播因子拡散の実証。文部科学省科学研究費補助金基盤研究（B），研究分担者（2023年度10万円／総額200万円：前年度より持越）

2. 資料収集・整理

■整理同定担当資料

両生類液浸標本 4点
爬虫類液浸標本 8点

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

太田英利，2023.7，一般セミナー「両生類のからだを見てみよう」，博物館。（5名）
太田英利，2023.7，一般セミナー「爬虫類のからだを見てみよう」，博物館。（8名）
太田英利，2023.7，教員セミナー「外来種問題を正しく理解し、教えるためのポイント」，博物館。（10名）
太田英利，2023.9，一般セミナー「生物を見分ける一分類学の基礎と同定の実践－脊椎動物の分類」，博物館。（全6回中 第6回，9名）

外部依頼講演

太田英利，2023.7，レップファミリー講演会「世界の爬虫両生類、日本の爬虫両生類」，奈良県吉野郡上北山村役場。（18名）
太田英利，2023.9，日本哺乳類学会 創立100周年記念大会 公開シンポジウム基調講演「琉球諸島はまるごと自然史博物館－特異な環境履歴が生み出した貴重な生物相，那覇文化芸術劇場 なはーと。（120名）
太田英利，2022.9，こうべ生涯学習カレッジ講演会「日本の外来生物－なぜ問題なのか、どうすれば良いのか」，神戸市生涯学習支援センター コミスタこうべ。（82名）
太田英利，2023.10，ミミズ研究会特別公演「ヨナグニオオフトミミズが示唆する与那国島の地史と動物相の変遷」，博物館。（20名）
太田英利，2023.11，伊丹市マイスター講座「伊丹市における外来生物について」，伊丹市スワンホール。（23名）
太田英利，2024.1，「尖閣諸島開拓の日」式典記念講演「尖閣諸島の陸生動物相：その成り立ちと今後について」，石垣市民会館中ホール。（150名）
太田英利，2024.2，宍粟市いちのみや社会大学いわ

み学園2月講座「外来種－なぜ問題なのか、なぜ生じるのか、どうすればいいのか」，宍粟市一宮市民協働センター。（66名）

兵庫県立大学・大学院教育

環境人間学部オムニバス講義「共生生物学」（分担）（48名）
環境人間学研究科特別ゼミナール（前期，後期）I（1名）
環境人間学研究科特別ゼミナール（前期，後期）II（1名）
環境人間学研究科特別研究（前期，後期）（1名）

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

鈴木久代，主担当

■学校教育支援

伊丹市「生物多様性交流フェスティバル」
（2022.8.20）における中学生・高校生の研究発表に対する講評（口頭2題，ポスター3題）

2. シンクタンク事業

■収蔵庫・ジーンファームの公開

液浸収蔵庫の案内，1回（外部研究者4名）

■行政等支援

委員会等（計21件）

1998.4，絶滅のおそれのある野生生物の選定・評価検討委員会 爬虫類・両生類分科会委員。
2005.6，環境省希少野生植物種保存推進員。
2008.6，世界自然保護基金日本委員会（WWF ジャパン）自然保護委員会委員。
2012.6，世界自然保護基金日本委員会（WWF ジャパン）理事。
2014.4，イリオモテヤマネコ交通事故対策検討委員会委員。
2006.1，オオヒキガエル防除事業対策会議委員。
2009.10，生物多様性ひょうご戦略推進委員会委員。
2011.5，アベサンショウウオ保護増殖推進委員会委員。
2021.8，奄美・琉球世界自然遺産登録地科学委員会。
2012.6，兵庫県環境審議会鳥獣部会委員。
2014.6，鹿児島県外来種対策検討委員会委員。
2014.7，伊丹市昆虫館運営協議会委員。
2015.5，西表島のシロアゴガエルの防除及び影響評価に関する検討会。
2018.6，IUCN Species Survival Commission, Skink Specialists Group member.
2019.5，鳥取県文化財指定検討委員会委員。
2019.5，鳥取県特別天然記念物オオサンショウウオ保護検討委員会委員。
2020.1，内閣官房領土室アドバイザー。
2020.12，和歌山県田辺市外来種「アフリカツメガエル」対策会議アドバイザー。
2021.4，国立領土・主権展示館展示監修委員。

相談・指導助言

メール相談・動物の同定対応 25 件, ほかに28 件.

山崎 健史 YAMASAKI, Takeshi

自然・環境評価研究部
系統分類学研究グループ
主任研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 系統分類研究
部門 准教授.

昭和 59 年鹿児島県生. 鹿児島大学大学院理工学研究科
博士後期課程修了. 博士 (理学). 日本蜘蛛学会, 日本
動物分類学会, アメリカ蜘蛛学会, アジア蜘蛛学会等
所属.

<研究部以外の配属室と仕事>

1. 企画・調整室

経営戦略会議の資料・議事録作成

2. 次世代タスクフォース

アンケート調査など

3. 研究紀要「人と自然」編集委員会

編集委員長

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究 (個人研究)

1. ハエトリグモ科の系統分類学的研究
2. クモガタ類の系統分類学的研究
3. 洞窟生態系の研究
4. アリ擬態進化の研究

■論文・著書

Yamasaki, T., Hashimoto, Y., Endo, T., Hyodo, F., Itioka,
T., Mohamed, M. and Meleng, P. (2023) Taxonomic
study of Bornean species of *Utivarachna* Kishida,
1940 (Araneae: Trachelidae), with the description of
a new species. *Zootaxa*, 5343, 55–73.

Kulkarni, S., Yamasaki, T., Phung, L. T. H., Karuaera, N.,
Daniels, S. R., Gavish-Regev, E. and Sharma, P.
(2024) Phylogenomic data reveal three new families
of poorly studied Solifugae (camel spiders).
Molecular Phylogenetics and Evolution, 191,
<https://doi.org/10.1016/j.ympev.2023.107989>

Phung, L. T. H., Su, Y.-C., Yamasaki, T., Li, Y.-Y. and
Eguchi, K. (2024) High species diversity of
Phintella and *Phintella*-like spiders (Araneae:
Salticidae) in Vietnam revealed by DNA-based
species delimitation analyses. *Ecology and
Evolution*, 14, <https://doi.org/10.1002/ece3.11144>

■その他著作

山崎健史 (2023) ひとくはく研究員だより 生物図
鑑 和名掲載、多様性認識に強み. 神戸新
聞.

村上珠望・表 篤矢・池田楓友・柴田煌己・中山
実優・平田唯華・山崎健史 (2024) 2022 年と
2023 年に兵庫県赤穂郡上郡町で採集されたク
モ類リスト. 人と自然, No. 34, 119–124.

■研究発表

山崎健史 (2023) ハエトリグモ科における属のタイ
プ種の再検討—カラスハエトリグモ属とム
ツボシハエトリグモ属—. 日本蜘蛛学会第 55
回大会, 東海大学阿蘇くまもとキャンパス.

濱野友・陶山佳久・松尾歩・伴光哲・渡部晃平・
山崎健史・山田量崇・中濱直之 (2023) MIG-
seq 法に基づいたカブトムシの集団遺伝構造及
び遺伝的攪乱リスクの検証. 日本昆虫学会第
83 回大会, 佐賀大学農学部.

濱野友・陶山佳久・松尾歩・伴光哲・渡部晃平・
山崎健史・山田量崇・中濱直之 (2024) カブ
トムシにおける遺伝的攪乱の懸念: 野生個体
と販売個体での空間的遺伝構造の違い. 日本
生態学会第 71 回大会, 横浜国立大学.

■学会役員等

日本蜘蛛学会, 編集幹事

アジア蜘蛛学会, 評議員

■助成を受けた研究

アリグモは、なぜ植食者へと食性を転換したのか.
日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究
(C), 研究分担者 (2023 年度 117 万円/総額
429 万円)

餌資源の分割によるハエトリグモ類の多様性創出
と維持. 日本学術振興会科学研究費補助金若手
研究, 研究代表者 (2023 年度 58 万円/総額 403
万円)

■海外調査

2023.10, 台湾

2023.12, 台湾

2. 資料収集・整理

■資料収集

2023.4–10, クモ類, 三田市・神戸市・南あわじ
市.

■受贈担当資料

2023.6, 芝田太一コレクション (コウチュウ目),
48,000 点.

2023.10, 木村泰彦コレクション (シジミチョウ
類), 5,744 点.

2024.1, 阪上洗多コレクション (鱗翅目標本),
4,000 点.

■整理同定担当資料

鋏角類 (クモ目, ヤイトムシ目)

多足類 (オオムカデ科)

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

山崎健史, 2023.5, 一般セミナー「生物を見分ける—
分類学の基礎と同定の実践— 節足動物の系統
分類」, 博物館. (全 6 回中 第 2 回, 7 名)

山崎健史, 2023.5, 一般セミナー「クモ学入門」, 博

物館. (6名)

山崎健史・大平和弘・山田量崇, 2023.5, 特注セミナー「生物収蔵庫見学(兵庫県立淡路景観園芸学校)」, 博物館. (13名)

山崎健史, 2023.6, オープンセミナー「「研究員による研究ばなし〜ひとはくが目指す研究の最前線〜」第1回目」, ZOOM. (30名)

山崎健史・フロアスタッフ, 2023.6, オープンセミナー「ひとはく探検隊「研究室たんけん」, 博物館. (17名)

高野温子・三橋弘宗・山崎健史, 2024.6, 特注セミナー「収蔵庫見学①②③(兵庫県立三田祥雲館高等学校)」, 博物館. (29名)

生野賢司・加藤茂弘・高野温子・山崎健史・李忠建, 2024.6, 特注セミナー「生物系・地学系収蔵庫見学①② コレクションナリウム収蔵庫・ギャラリー見学(神戸女子大学)」, 博物館. (27名)

山崎健史, 2023.10, 一般セミナー「土壌動物の世界をのぞいてみよう」, 博物館. (4名)

山崎健史, 高野温子, 高橋鉄美, 2024.6, 特注セミナー「収蔵庫見学①②③(神戸大学 ROOT プログラム)」, 博物館. (26名)

山崎健史, 2024.2, 一般セミナー「新種って何?」, 博物館. (3名)

兵庫県立大学・大学院教育

Nature and Life (分担)

共生生物学部門 博士前期課程1名(副指導)

非常勤講師

2023.9, 「博物館資料保存論B」(集中講義, 分担), 甲南大学.

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

標本お助け隊, 副担当(協働)

横川忠司, 主担当(協働)

阪上洗多, 主担当(協働)

畑 薫, 副担当(協働)

松田 潔, 副担当(協働)

庄野美德, 副担当(協働)

■学校教育支援

トライやるウィーク

2023.5-6, 宝塚市立宝塚第一中学校2名, 丹波篠山市立丹南中学校2名. (計4名)

講師派遣

2023.7, 「研究者のリアル」, 兵庫県立三田西陵高校.

■展示

2023.12, 収蔵資料スペシャル企画「標本のミカタ〜コレクションから新しい発見を生み出す〜」第4回「稲原コレクションのクワガタムシ」, 博物館(コレクションナリウム), 分担者

2024.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展2024」, 博物館, 分担者.

2. シンクタンク事業

■受託研究

「エスペック50年の森の生物多様性調査」, エスペック株式会社, 分担者. (200万円)

■収蔵庫・ジーンファームの公開

生物系収蔵庫等の案内, 4回, 95名.

■行政等支援

相談・指導助言

来訪者5件, 5名. 電話・FAX3件. メール5件.

視察対応

2024.3, フランス・アヴェロン県議長ら, 5名.

山田 量崇 YAMADA, Kazutaka

自然・環境評価研究部
系統分類研究グループ
主任研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 系統分類研究
部門 准教授.

昭和 53 年岐阜県生. 大阪府立大学大学院農学生命科学
研究科博士後期課程修了. 博士 (農学). 日本昆虫学
会, 日本動物分類学会, 日本昆虫分類学会, 日本半翅
類学会, International Heteropterists' Society 所属.

<研究部以外の配属室と仕事>

1. 企画・調整室

SDGs 関連事業. 経営戦略会議等運営

2. D & I (Diversity & Inclusion) タスクフォース

サブリーダー. ユニバーサル観点による展示・設
備の点検, 在留外国人の利用促進に向けた情報
収集, 飲水エリアの施工, 先進事例館視察等

3. プロジェクト

兵庫県および周辺地域の昆虫類のインベントリと
収蔵資料の充実. 代表者
外来昆虫の分布拡大に関する調査. 代表者
ひとはくのハチ類コレクション整備推進プロジェク
ト. 分担者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究 (個人研究)

1. カメムシ目 (主にトコジラミ下目, ムクゲカメ
ムシ下目) の系統分類学的研究
2. カメムシ亜目における外傷性授精の進化に関す
る研究
3. カメムシ亜目の古生物学的研究
4. 外来昆虫の分布拡大に関する研究

■論文・著書

Yasunaga, T., Yamada, K. and Tsai, J. F. (2023) New
genera and new species of remarkably large-sized or
uniquely-shaped mirine plant bugs from Taiwan
(Heteroptera: Miridae: Mirinae). *Zootaxa*, 5278,
264–288.

Ohno, T., Yasunaga, T. and Yamada, K. (2023) First
records of male adult and final instar nymph for
Loricula mikawa (Hemiptera: Heteroptera:
Microphysidae). *Heteropterus Revista de
Entomologia*, 23, 39–43.

Yamada, K. (2024) Taxonomic corrections on Oriental
Anthocoridae (Hemiptera: Heteroptera) described by
Bertil Poppius. *Zootaxa*, 5424, 127–135.

■その他著作

山田量崇 (2023) 微小カメムシ 水際の生息場, 新
種の宝庫. ひとはく研究員だより, 神戸新聞
(8月9日朝刊).

山田量崇 (2023) トコジラミ 吸血昆虫, 都市部で
猛威. ひとはく研究員だより, 神戸新聞 (11
月 20 日朝刊).

山田量崇 (2023) 芝田太一コレクションが寄贈さ
れました. ひとはく通信ハーモニー, No.
123, 4.

■研究発表

山田量崇 (2023) 河川水際の間隙環境に棲むムク
ゲカメムシ科の種多様性・分布・生態. 日本
昆虫学会第 83 回大会, 佐賀大学.

濱野 友・陶山佳久・松尾 歩・伴 光哲・渡部
晃平・山崎健史・山田量崇・中濱直之
(2023) MIG-seq 法に基づいたカブトムシの集
団遺伝構造及び遺伝的攪乱リスクの検証. 日
本昆虫学会第 83 回大会, 佐賀大学.

橋本佳延・山田量崇・福本 優・藤井俊夫
(2024) 博物館のダイバーシティ&インクル
ーションの充実化に向けて～兵庫県立人と自
然の博物館の事例～. 全国科学博物館協議会
第 31 回研究発表大会, 滋賀県立琵琶湖博物
館.

濱野 友・陶山佳久・松尾 歩・伴 光哲・渡部
晃平・山崎健史・山田量崇・中濱直之
(2024) カブトムシにおける遺伝的攪乱の懸
念: 野生個体と販売個体での空間的遺伝構造
の違い. 日本生態学会第 71 回大会, 横浜国立
大学.

■学会役員等

日本昆虫学会, 代議員

日本昆虫学会「日本の昆虫」編集委員会, 委員長
日本昆虫分類学会, 評議員

日本半翅類学会, 編集委員

若者たちの科学雑誌 (Science Journal for Youths,
Nagasaki), 編集委員

関西昆虫研究会, 幹事

Journal of the International Heteropterists' Society,
Subject Editor

論文査読 7 件 (The Australian Entomologist, Animals,
Zootaxa, Cretaceous Research, Rostria (ほか))

■助成を受けた研究

半翅系昆虫の全形態学: ゲノム系統の検証と新奇
形質の進化プロセス解明. 日本学術振興会科
学研究費補助金基盤研究 (B), 研究分担者
(2023 年度 39 万円/総額 1716 万円)

日本産カメムシ類に残された最後の多様性: ムク
ゲカメムシ類の分類学的研究. 公益財団法人
藤原ナチュラルヒストリー振興財団 (2022 年
度) 第 31 回学術研究助成 (動物学), 研究代
表者 (63 万円)

2. 資料収集・整理

■資料収集

2023.5–10, 昆虫類, 兵庫県 (神戸市・三田市・宝
塚市・伊丹市・丹波篠山市・小野市・宍粟

市・養父市・洲本市・南あわじ市）・宮城県
(仙台市)・福島県(福島市)・大分県(別府
市・佐伯市・日田市・玖珠町)・宮崎県(延岡
市)・沖縄本島。

■受贈担当資料

2023.7, 芝田太一コレクション(甲虫目), 48,000
点。

■整理同定担当資料

昆虫(甲虫類, チョウ類, カメムシ類)

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

山田量崇・フロアスタッフ, 2023.5, オープンセミ
ナー「ひとく探検隊 春の昆虫かんさつ」,
博物館。(17名)

山田量崇, 2023.5, 特注セミナー「人と昆虫とのか
かわり、そして博物館」, 兵庫県立淡路景観園
芸学校, 博物館。(13名)

山崎健史・山田量崇・大平和弘, 2023.5, 特注セミ
ナー「生物系収蔵庫見学」, 兵庫県立淡路景観
園芸学, 博物館。(13名)

山田量崇, 2023.6, 一般セミナー「昆虫を食べる！
—日本と世界の昆虫食文化を知る」, 有馬高校
連携, 博物館。(46名)

山田量崇, 2023.7, オープンセミナー「見て、触っ
て、学ぼう！昆虫標本づくり」, グランフロン
ト大阪北館ナレッジキャピタル。(36名)

山田量崇, 2023.7-8, 一般セミナー「昆虫標本を作
ろう」, 博物館。(全3回, 19名)

山田量崇, 2023.8, 一般セミナー「生物を見分け
る—分類学の基礎と同定の実践— 昆虫分類
学」, 博物館。(全6回中 第5回, 9名)

山田量崇, 2023.11, 特注セミナー「むしとりペナ
ントレース」, 神戸市立西山小学校, 深田公
園。(108名)

山田量崇・山崎健史, 2023.12, オープンセミナー
「標本のミカタ ギャラリートーク 稲原コ
レクションのクワガタムシ」, 博物館。(全2
回, 63名)

山田量崇, 2024.2, 一般セミナー「あなたの知らない
カメムシの話」, 博物館。(38名)

外部依頼講演

山田量崇, 2023.9, 「トコジラミ上科における外傷
性授精の進化」, 水圏生態系・古環境談話会,
博物館。(9名)

兵庫県立大学・大学院教育

2023.5, 大学院環境人間学研究科講義「リサーチト
レーニング特論」(分担)

2023.11, アカデミック・ツーリズム・プログラム
「ひとく徹底公開！表も裏も全部見せま
す」(分担)

2023.11-12, 大学院環境人間学研究科集中講義「基
礎昆虫学特論」(主任)

テレビ・ラジオ等出演

2023.11, 韓国でのトコジラミ大発生について,
Live News イット!, フジテレビ。

■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2023.6, 小学校キャラバン, 尼崎市立塚口小学校,
分担者。

2023.10, ひとく Kids キャラバン, 姫路市立花田
保育所, 姫路市, 分担者。

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

庄野美徳, 主担当(協働)

松田 潔, 主担当(協働)

畑 薫, 主担当(協働)

横川忠司, 副担当(協働)

里見太輔, 副担当(協働)

■学校教育支援

トライやるウィーク

2023.6, 丹波篠山市立丹南中学校2名。

学校団体対応

2024.2, 兵庫県立高等学校教育研究会生物部会東播
磨支部

講師派遣

2023.9, 「遺伝子でさぐる生物の多様性」, 兵庫県立
西脇北高等学校。(8名)

2023.10, 「見つけよう わたしの推し虫」, 尼崎市立
立花北小学校。(71名)

■研修生の受入等

卒論生等

2023.4-2025.3, 三木巴月(兵庫県立大学大学院環
境人間学研究科博士前期課程1年), 兵庫県産
キクイムシ類の分類学的研究(指導教員)。

2023.4-2024.3, 水谷信彰(兵庫県立大学大学院環
境人間学研究科修士課程2年), 博物館標本か
ら推定する兵庫県内におけるゲンゴロウブナ
の分布(副査)。

2022.4-2024.3, 川原優人(兵庫県立大学大学院環
境人間学研究科修士課程2年), 日本最西端に
位置する与那国島のヤモリ属(*Gekko*) 個体群
の分類学的研究(副査)。

2023.4-2024.3, 濱野 友(兵庫県立大学大学院環
境人間学研究科修士課程2年), *The risk of
genetic disturbance in Japanese rhinoceros beetles
(Trypoxylus dichotomus) by a phylogeographical
approach* (副査)。

■展示

2023.12, 収蔵資料展示「標本のミカタ 稲原コ
レクションのクワガタムシ」, 博物館, 責任者。
(325名)

2024.2-4, ミニ企画展「ひとく研究員展2024」,
博物館, 分担者。

2024.3, コレクションナリウム「うすつぺら展示」, 博

物館, 分担者.

2. シンクタンク事業

■受託研究

「[「エスペック 50 年の森」の生物多様性調査], エスペック株式会社, 分担者. (200 万円)

■収蔵庫・ジーンファームの公開

生物系収蔵庫等の案内, 4 回, 45 名.

■行政等支援

委員会等 (計 1 件)

2012.7-, 希少野生動植物種保存推進員, 環境省.

相談・指導助言

来訪者 20 件, 28 名. 電話・FAX 29 件. メール 56 件.

標本調査対応

2023.8, 一般 (在野研究者), 1 名

2023.11, 東京大学総合研究博物館他, 2 名

2023.11, 滋賀県立琵琶湖博物館, 1 名

李 忠建 LEE, Chung-Kun

自然・環境評価研究部

系統分類研究グループ/コレクション管理・活用室
研究員

平成5年ソウル生. 京都大学大学院理学研究科博士後期課程修了. 理学博士. 日本植物分類学会, 日本植物学会等所属.

<研究部以外の配属室と仕事>

1. コレクション管理・活用室

資料寄贈・博物館資料貸出の受付および審査, 小燻蒸の実施等

2. 生涯学習推進室

館内展示の進行管理, 常設展の管理・補修, プレミアム芸術デー展示等

3. プロジェクト

東・東南アジア地域のツククサ科の分類学的再検討. 代表者

複雑な染色体の多様性を持つ種複合体ツククサの種生物学の実態の解明. 代表者

植物標本収蔵環境を利用した少人数実習の開発. 分担者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究 (個人研究)

1. アジア産ツククサ科植物の分類学的研究
2. ツククサの分類学的研究

■その他著作

李忠建 (2023) 新収蔵室 植物標本の配列、近縁さ重視. ひとはく研究員だより, 神戸新聞.

李忠建 (2023) ひとはく研究員だより イボクサの仲間 身近な植物 未記載種多く. ひとはく研究員だより, 神戸新聞.

■学会役員等

日本植物分類学会, 図書幹事
論文査読1件 (Tropical Natural History)

■助成を受けた研究

熱帯の植物多様性の総点検: 生物学的種概念に基づいてタイ産単子葉植物の種を捉え直す. 日本学術振興会国際共同研究加速基金国際共同研究強化 (B), 研究分担者 (2023年度25万円/総額1,911万円)

■海外調査

2023.11, タイ・ターク州

2. 資料収集・整理

■資料収集

2023.9, 維管束植物, 兵庫県 (丹波市).

■受贈担当資料

2024.2, 牛島清春植物標本コレクション 2023, 433点.

2024.2, 鈴木孝典植物標本コレクション 2023, 111

点

2024.2, 高野哲司植物標本コレクション 2023, 109

点

2024.2, 竹崎広子植物標本コレクション 2023, 16

点

2024.2, 望月譲治植物標本コレクション 2023, 46

点

■整理同定担当資料

維管束植物

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

高野温子・橋本佳延・李忠建, 2023.4, 一般セミナー「ちいさな押し花標本をつくってみよう! (春編)」(11名)

李忠建, 2023.6, 一般セミナー「生物を見分けるー分類学の基礎と同定の実践ー. 植物分類学 II」, 博物館. (全6回中 第3回, 7名)

京極大助・李忠建, 2023.6, オンラインセミナー「研究員による研究ばなし〜ひとはくが目指す研究の最前線〜」, (17名)

李忠建, 2023.7, 教職員向けセミナー「敢えて教科書に書かないリアルすぎる植物の姿」, 博物館. (2名)

李忠建・フロアスタッフ, 2023.9, ひとはく探検隊「どんぐりをさがそう!」, 深田公園. (17名)

高野温子・李忠建, 2023.10, 一般セミナー「音水 溪谷 秋の植物ハイキング」, (6名)

李忠建・高野温子・橋本佳延, 2023.10, 一般セミナー「ちいさな押し花標本をつくってみよう! (秋編)」, 博物館. (8名)

外部依頼講演

高野温子・李忠建, 2023.8, 「サステイナブルツアー (丹波の自然観察・恐竜体験ツアー)」, 丹波地域恐竜化石フィールドミュージアム推進協議会, 丹波の森公苑. (15名)

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

秋山弘之, 副担当 (協働)

一般社団法人 ハチ北高原自然協会, 副アドバイザー (協働)

■学校教育支援

学校団体対応

2023.7, 神戸女子大学

2024.2, 兵庫県立高等学校教育研究会生物部会東播磨支部

■展示

2023.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展 2023」, 博物館, 分担者.

2023.3-4, 速報展「世界に1つだけの花、再発見

【コウベタヌキノシヨクダイ】、博物館、責任者.

2023.4, 収蔵資料展示「標本のミカタ 日本の植物学の父 牧野富太郎の植物標本」, 博物館, 分担者.

2023.7, 収蔵資料展示「ツユクサの世界」, 博物館, 責任者.

2023.7, プレミアム芸術デー「触れる展示」, 博物館, 責任者.

2024.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展 2024」, 博物館, 分担者.

2024.3, コレクションナリウム「うすっぺら展示」, 博物館, 分担者.

2. シンクタンク事業

■収蔵庫・ジーンファームの公開

植物標本収蔵庫等の案内, 4回.

■行政等支援

相談・指導助言

来訪者3件. 電話・FAX3件. メール8件.

視察・標本調査対応

2023.5, 京都大学, 1名

2023.6, 名古屋産業大学, 1名

2023.9, 鳥取大, 1名

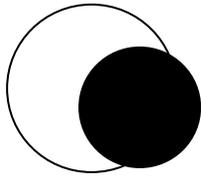
2023.11, Nornac26 エクスカーション, 20名

2024.1, 広島大学, 3名

2024.1, 一般, 1名

■学会開催等支援

2023.9, The 10th symposium, East Asian Plant Diversity and Conservation Symposium 2023, 大会実行委員



個人別成果報告に関する資料

●自然・環境マネジメント研究部 生態研究グループ

頼末 武史 YORISUE, Takefumi

自然・環境マネジメント研究部
生態研究グループ

主任研究員・研究グループ長

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 生態研究部門
准教授.

昭和 59 年千葉県生. 東京大学大学院新領域創成科学研究科博士後期課程修了. 博士 (環境学). 日本生態学会, 日本ベントス学会, 日本付着生物学会, 大阪湾海岸生物研究会, Society for the Study of Marine Bioinvasions 所属.

<研究部以外の配属室と仕事>

1. 地域連携推進室

室員として地域連携事業の企画推進に従事

2. 共生のひろば

主担当として全体を統括

3. 加東市との連携と環境学習事業への支援プロジェクト

2023 年度加東市ノーベル大賞の審査を実施

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究 (個人研究)

1. 海産無脊椎動物の着底機構に関する研究
2. 希少海洋生物の保全遺伝学的研究
3. 海洋生物に形成される微生物叢に関する研究

■その他著作

頼末武史 (2023) 世界初! フジツボ・コンサートツア. ひととはく研究員だより, 神戸新聞 (6 月 5 日朝刊).

■研究発表

Yorisue, T. (2023) Mechanisms underlying predator-driven biotic resistance against introduced barnacles *Balanus glandula* in Japan. *International Conference on Marine Bioinvasions XI*, The Institute of Marine and Environmental Technology.

頼末武史 (2023) フジツボ類の幼生着生誘起フェロモンの濃度依存性と種特異性. 第 15 回化学生態学研究会, KKR はこだて.

高村浩由・木之下雄哉・頼末武史・門田功 (2023) モノテルペンフラノ ハイブリッド分子の合成と付着阻害活性. 第 65 回天然有機化合物討論会, 東京大学.

高村浩由・杉谷侑紀・森下諒平・頼末武史・門田功 (2023) スカブライド F の全合成と付着阻害活性. 第 52 回複素環化学討論会, 東北大学.

本田琉将・瀧口耀士・頼末武史・野方靖行・小林元康 (2024) 末端アジド化ポリマーグラフト化微粒子コーティング表面におけるキブリス幼生の一時付着力測定. 2024 年日本付着生物学会研究集会, 東京海洋大学.

■学会役員等

日本付着生物学会, 運営委員

日本ベントス学会, 運営委員

沿岸関連学会連絡協議会, 委員

Society for the Study of Marine Bioinvasions, Scientific Steering Committee

■助成を受けた研究

海産付着動物の着底場所選択性に関わる遺伝的基盤の解明. 文部科学省科学研究費補助金若手研究, 研究代表者 (2023 年度 65 万円/総額 429 万円)

Mechanisms underlying predator-driven biotic resistance against introduced barnacles in Japan. 公益財団法人日本科学協会 2023 年度海外発表促進助成, 研究代表者 (2023 年度 29 万円/総額 29 万円)
フジツボの着生過程での微生物叢形成と環境ストレス耐性の関係. 公益財団法人日本生命財団若手研究助成, 研究代表者 (2023 年度 86 万円/総額 130 万円)

フジツボ微生物共生系を繋ぐ有機化合物の同定. 公益財団法人サントリー生命科学財団 2023 年度 SUNBOR GRANT, 研究代表者 (2023 年度 100 万円/総額 300 万円)

2. 資料収集・整理

■資料収集

2023.5, 海産無脊椎動物, 函館市

2023.11, 海産無脊椎動物, 神戸市

■整理同定担当資料

海産無脊椎動物

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

頼末武史, 2023.6, 特注セミナー「ひととはく展示・施設紹介」, オンライン (北海道標津高等学校). (6 名)

頼末武史・衛藤彬史, 2023.6, オープンセミナー「研究員による研究ばなし〜ひととはくが目指す研究の最前線〜」第 4 回目, オンライン. (7 名)

頼末武史, 2023.7, 教職員・指導者セミナー

「DNA 情報から外来種の移入元を調べる」,
博物館. (3 名)

京極大助・頼末武史・大久保智司 (東北大学特任
教授)・青木裕一 (東北大学講師), 2023.7, 一
般セミナー「地球冷却微生物を探せ」, 兵庫県
立豊岡高等学校. (7 名)

頼末武史, 2023.11, 特注セミナー「日本の海の生
物多様性」, 博物館. (23 名)

頼末武史, 2023.11, 一般セミナー「アサリとホタ
テの解剖」, 博物館. (3 名)

頼末武史・フロアスタッフ, 2024.1, オープンセミ
ナー「ひとはく探検隊 海のいきもの探検」,
博物館. (14 名)

外部依頼講演

頼末武史, 2023.7, 「海の温暖化」, 嬉野台生涯教育
センター. (60 名)

三橋弘宗・頼末武史, 「川ごみ・海ごみ 交流
会」, ひょうご環境創造協会, 三田市・博物
館. (41 名)

兵庫県立大学・大学院教育

共生博物学 (分担)

Nature and life (分担)

非常勤講師

2023.8-9, 「公開臨海実習 道東の水域生態系と人
間活動のつながり」, 北海道大学.

■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2023.5-6, 研究員による研究ばなし〜ひとはくが目
指す研究の最前線〜, 分担.

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

安井幸男, 副担当 (指導, 協働)

山口達成, 副担当 (指導)

脇坂英弥, 副担当 (指導)

里山鳥獣らぼ 副担当 (指導)

ひょうご北摂タナゴ研究会, 副担当 (指導)

成果発表

野口翔大・山口達成, 2024.2, 「全面復活!〜篠山城跡
南堀のハス〜」, 第 19 回共生のひろば, 博物
館. (指導)

谷本卓弥・松島修・山口達成, 2024.2, 「続・三田で
生き残った絶滅危惧種ニッポンバラタナゴ〜
2 枚貝に卵をうむ魚〜」, 第 19 回共生のひろば,
博物館. (指導)

海老原菜里奈, 2024.2, 「里山鳥獣らぼ 活動紹
介」, 第 18 回共生のひろば, 博物館. (指導)

■学校教育支援

トライやるウィーク

2023.5, 丹波篠山市立丹南中学校 2 名.

活動支援

2023.7-, 兵庫県三田祥雲館高校 生物部 指導

2023.11-, 兵庫県小野高校 探求学習 指導

■研修生等の受入

卒論生等

2022.4-, 谷本卓弥 (兵庫県立大学大学院環境人間学
研究科博士前期課程 2 年), 兵庫県三田市のた
め池におけるニッポンバラタナゴの生活史お
よび食性. 副指導.

2022.4-, 水谷信彰 (兵庫県立大学大学院環境人間
学研究科博士前期課程 2 年), 猪名川流域にお
けるブラックバスの食性と生育状況の評価.
副指導.

■展示

2023.7-2024.1, 企画展「妖怪と自然の博物館」, 博
物館, 分担者.

2024.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展 2024」,
博物館, 分担者.

2. シンクタンク事業

■行政等支援

相談・指導助言

来訪者 10 件, 20 名. 電話・FAX 10 件. メール 20
件.

視察対応

2023.7, 港湾空港技術研究所, 5 名.

2023.12, 岡山大学, 1 名.

■学会開催等支援

2024.3, 日本付着生物学会研究集会, 実行委員.

高橋 鉄美 TAKAHASHI, Tetsumi

自然・環境マネジメント研究所

生態研究グループ

主任研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 生態研究部門

教授.

昭和46年北海道生. 北海道大学大学院水産学研究所博士後期課程単位取得退学. 博士(水産). 日本魚類学会, 日本生態学会等所属.

<研究部以外の配属室と仕事>

1. 次世代タスクフォース

会議に参加した

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究(個人研究)

1. アフリカ・タンガニイカ湖産シクリッド科魚類の系統分類学的研究
2. シクリッド科 *Cyprichromis* 属魚類の集団内オス色彩二型に関する進化生態学的研究
3. シクリッド科 *Telmatochromis temporalis* の体サイズ進化に関する生態学的・遺伝学的研究
4. 南米・ティティカカ湖産 *Orestias* 属魚類の系統分類学的研究
5. バラタナゴの系統地理・進化・保全に関する研究

■論文・著書

Satoh, S., Takahashi, T., Okuno, S., Kawasaki, K. and Lwabanya, M. (2024) Ghost fishing threatens biodiversity in an African great lake. *Fisheries*, Online first.

■研究発表

太古数馬・高橋鉄美(2023) バラタナゴの亜種およびクレードの判別手法の開発. 2023年度日本魚類学会年会, 長崎大学.

■学会役員等

Hydrobiologia 誌, ゲストエディター
査読: Hydrobiologia

■助成を受けた研究

貝殻を利用する矮小シクリッドの平行進化および側所的種分化の機構解明. 文部科学省科学研究費補助金基盤研究(B), 研究代表者(2022年度338万円/総額1,703万円)

東アフリカ産シクリッドの適応進化と平行進化の分子メカニズム解明. 文部科学省国際共同研究加速基金(国際共同研究強化(B)), 研究分担者(2022年度52万円/総額208万円)

花の寿命をめぐる花粉とめしべの相互作用. 文部科学省科学研究費補助金基盤研究(B), 研究分担者(2022年度65万円/総額260万円)

■海外調査

2023.8, ザンビア共和国・タンガニイカ湖

2024.2-3, ザンビア共和国・タンガニイカ湖

2. 資料収集・整理

■資料収集

2023.5, 魚類, 丹波篠山市・福崎町

2023.8, 魚類, ザンビア共和国ムプルング市

2024.2-3, 魚類, ザンビア共和国ムプルング市

■整理同定担当資料

魚類

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

高橋鉄美, 2023.5, 一般セミナー「大学院公開セミナー」, 博物館. (2名)

高橋鉄美, 2023.5, 一般セミナー「大沢町の希少淡水魚」, 大沢地域福祉センター. (12名)

高橋鉄美, 2023.6, オープンセミナー「身近な魚で魚拓」, 博物館. (39名)

高橋鉄美, 2023.7, 一般セミナー「メダカの透明標本作製」, 博物館. (全3回, 5名)

高橋鉄美, 2023.7, 教職員・指導者セミナー「初めての生物統計学(ノンパラメトリック検定)」, 博物館. (6名)

高橋鉄美, 2023.7, 教職員・指導者セミナー「初めての生物統計学(パラメトリック検定)」, 博物館. (5名)

高橋鉄美, 2023.7, オープンセミナー「バックヤードツアー」, 博物館. (11名)

高橋鉄美, 2023.7, オープンセミナー「バックヤードツアー」, 博物館. (9名)

高橋鉄美・フロアスタッフ, 2023.7, オープンセミナー「水辺のいきものを捕ろう」, 博物館. (30名)

高橋鉄美, 2023.7, オープンセミナー「身近な魚で魚拓」, 博物館. (36名)

高橋鉄美, 2023.9, 一般セミナー「タンガニイカ湖での調査」, 博物館(30名)

外部依頼講演

高橋鉄美, 2023.4, 「液浸収蔵庫ツアー」, 兵庫県立大学附属中学校, 博物館. (10名)

高橋鉄美, 2023.4, 「アフリカでの古代湖調査」, 兵庫県立大学附属中学校, 博物館. (10名)

高橋鉄美, 2023.4, 「私と研究」, 兵庫県立大学附属中学校, 博物館. (70名)

高橋鉄美, 2023.5, 「タンガニイカ湖シクリッドの進化」, 兵庫県生物学会, 博物館. (17名)

高橋鉄美, 2023.12, 「ティティカカ湖の魚類」, ひょうご北摂タナゴ研究会, 博物館. (6名)

高橋鉄美, 2023.12, 「フィールドワークの話」, 神戸大学 ROOT プログラム, 博物館. (28名)

高橋鉄美, 2023.12, 「液浸収蔵庫見学」, 神戸大学
ROOT プログラム, 博物館. (10 名)
高橋鉄美, 2023.12, 「液浸収蔵庫見学」, 神戸大学
ROOT プログラム, 博物館. (9 名)
高橋鉄美, 2023.12, 「液浸収蔵庫見学」, 神戸大学
ROOT プログラム, 博物館. (9 名)

兵庫県立大学・大学院教育

進化生態学概論 (主任)

共生博物学 (分担)

非常勤講師

2023-4-7, 「環境と生命 1」, 神戸学院大学.

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

中西一成, 主担当 (指導)

森本静子, 副担当 (指導)

谷本卓弥, 主担当 (指導, 協働)

渡辺昌造, 副担当 (指導)

松島 修, 主担当 (指導, 協働)

田中竹美, 主担当 (指導, 協働)

山口達成, 主担当 (指導, 協働)

安井幸男, 主担当 (指導, 協働)

ひょうご北摂タナゴ研究会, 主担当 (指導, 協働)

成果発表

谷本卓弥・松島修・山口達成, 2024.2, 「続・三田
で生き残った絶滅危惧種ニッポンバラタナゴ
～二枚貝に卵をうむ魚～」, 第 19 回共生のひ
ろば, 博物館. (指導, 協働)

■研修生等の受入

卒論生等

2023.4-, 太古数馬 (兵庫県立大学大学院環境人間
学研究科博士後期課程 1 年), 兵庫県内のタナ
ゴ類の保全.

2021.4-, 池端伸悟 (兵庫県立大学大学院環境人間
学研究科博士前期課程 2 年), 兵庫県産シロヒ
レタビラ及びイチモンジタナゴにおける外来
ミトコンドリア DNA の分布と遺伝子浸透の現
況について.

2022.4-, 谷本卓弥 (兵庫県立大学大学院環境人間
学研究科博士前期課程 2 年), 兵庫県三田市の
ため池におけるニッポンバラタナゴの生活史
および食性.

2022.4-, 水谷信彰 (兵庫県立大学大学院環境人間
学研究科博士前期課程 2 年), 猪名川流域にお
けるブラックバスの食性と生育状況の評価.

2023.4-, 横山侑一郎 (兵庫県立大学理学部 4 年),
兵庫県および周辺地域に生息するナガレホト
ケドジョウの集団解析.

2. シンクタンク事業

■行政等支援

委員会等 (計 1 件)

2019.4-, 兵庫県立宝塚高等学校 SSH 運営指導委員

相談・指導助言

来訪者 10 件, 15 名. 電話・FAX 10 件. メール 30
件.

三橋 弘宗 MITSUHASHI, Hironune

自然・環境マネジメント研究部
生態研究グループ／生涯学習推進室
主任研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 生態研究部門
講師。

昭和45年京都府生。京都大学大学院理学研究科博士前期課程修了。修士(理学)。日本生態学会、応用生態工学会、日本陸水学会、アメリカベントス学会、日本展示学会、国際保全生物学会等所属。

<研究部以外の配属室と仕事>

1. 生涯学習推進室

副室長、共生のひろば(主担当およびプロジェクト代表)

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究(個人研究)

1. 河川生態系における生態系機能と生息地評価に関する研究
2. 外来生物対策に関する実践的研究
3. 樹脂とデジタル情報を活用した標本および展示物の作製技法に関する研究

■論文・著書

中野昭雄・三橋弘宗(2024)クビアカツヤカミキリ羽化成虫の拡散を防止する廃漁網の利用方法。植物防疫, 78(3), 164-167.

■研究発表

三橋弘宗(2024)自然史。2023年度日本生態学会年会, 横浜国立大学。

三橋弘宗(2024)シリコン変性樹脂を用いたアスファルトクラックの充填による防草防虫に関する技術, JST 環境研究・技術開発/新技術説明会, WEB.

■助成を受けた研究

自然史標本の汎用化と収蔵展示技法の体系構築。文部科学省科学研究費基盤研究(B), 研究代表者(2023年度240万円/総額1,716万円)

マイクロカプセル化わさび成分によるヒアリのコンテナ貨物侵入阻止とシリコン樹脂充填によるコンテナヤードでのヒアリ営巣阻止技術の確立と応用。環境省・環境研究総合推進費, 研究分担者(2023年度1,194万円/総額4,658万円)

多様なセクターの参加による自然資本管理のための論理と技術。ニッセイ財団, 研究分担者(2023年度600万円/総額1,200万円)

■海外調査

2023.11, 台湾, 国立台湾科学教育館・台北市, 桃園市

2. 資料収集・整理

■資料収集

- 2023.5, 魚類・底生動物, 芦屋市・神戸市
2023.8, 魚類・底生動物, 丹波市・上郡町
2024.11, 魚類・底生動物, 西宮市・丹波市

■整理同定担当資料

魚類, 底生動物(水生昆虫・甲殻類・貝類等)

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

- 三橋弘宗, 2023.5, オープンセミナー「模型実験で学ぶ総合治水」, 博物館。(29名)
- 三橋弘宗, 2023.5, オープンセミナー「フロアスタッフとあそぼう「画はくの日～雨水をためるお家を描いてみよう～」」, 博物館。(20名)
- 三橋弘宗, 2023.5, オープンセミナー「模型実験で学ぶ総合治水」, 博物館。(39名)
- 三橋弘宗, 2023.5, オープンセミナー「フロアスタッフとあそぼう 画はくの日～雨水をためるお家を描いてみよう～」」, 博物館。(17名)
- 三橋弘宗, 2023.5, オープンセミナー「河川模型エムリバーで学ぶ川の水と土砂の流れ方」, 博物館。(50名)
- 三橋弘宗, 2023.6, 特注セミナー「海の大きな生物について①②③」, 宝塚市立西山小学校。(110名)
- 三橋弘宗, 2023.6, オープンセミナー「模型実験で学ぶ総合治水 模型実験で学ぶ環境と治水が共存する川づくり」, 博物館。(41名)
- 三橋弘宗, 2023.7, 一般セミナー(館外)「河川の水生昆虫観察会(住吉川編)」。(32名)
- 三橋弘宗, 2023.8, オープンセミナー「はかせと学ぼう!「立体魚拓にチャレンジ!」」, 博物館。(42名)
- 三橋弘宗, 2023.9, 一般セミナー「ミツバチのつどい～緑豊かな花の町でミツバチと共生できる生物多様性に溢れる町づくりを考える～」」, 博物館。(20名)
- 三橋弘宗, 2023.9, 一般セミナー(館外)「テナガエビをつかまえよう」。(31名)
- 三橋弘宗, 2023.10, 特注セミナー「川のしくみ」, 芦屋市立精道小学校。(125名)
- 三橋弘宗, 2023.10, 一般セミナー「プラスチック封入標本をつくらう」, 博物館。(21名)
- 三橋弘宗, 2023.10, 一般セミナー「おうちでコーヒーを焙煎しよう!」, 博物館。(8名)
- 三橋弘宗, 2023.10, オープンセミナー「五感で楽しむコーヒー焙煎・・・Ohana フェス Vol.8 コラボ企画」, 博物館。(11名)
- 三橋弘宗, 2023.11, オープンセミナー「はかせと学ぼう!ろ過実験コンテスト」, 博物館。(48名)

三橋弘宗, 2023.11, 特注セミナー「コウノトリを支える生態系の仕組み」, 神戸シルバーカレッジ. (28名)

三橋弘宗, 2023.2, 特注セミナー「生物多様性って何?」, 猪名川町立松尾台小学校. (51名)

外部依頼講演

三橋弘宗, 2023.6, 館外セミナー「水辺の生き物観察会」, 西脇市立日野小学校 (西脇市杉原川). (40名)

三橋弘宗, 2023.6, 館外セミナー「水辺の生き物観察会」, 加西市立日吉小学校. (33名)

三橋弘宗, 2023.6, 館外セミナー「水辺の生き物観察会」, 尼崎市立武庫小学校 (尼崎市むこっころード). (140名)

三橋弘宗, 2023.7, 館外セミナー「川の生き物観察会」, 神戸市立渦が森小学校 (神戸市住吉川). (80名)

三橋弘宗, 2023.7, 館外セミナー「河原探検」, 丹波市 (丹波市青垣町佐治川). (40名)

三橋弘宗, 2023.7, 館外セミナー「水辺の生き物観察会」, 阪神北泉民局 (宝塚市武庫川). (30名)

三橋弘宗, 2023.8, 館外セミナー「水辺の生き物観察会」, 加東市 (加東市東条川). (60名)

三橋弘宗, 2023.9, 館外セミナー「水辺の生き物観察会」, 猪名川町立大島小学校 (猪名川). (29名)

三橋弘宗, 2023.10, 館外セミナー「芦屋川の生き物について」, 芦屋市立潮見小学校 (70名).

三橋弘宗, 2023.10, 館外セミナー「川ゴミ交流会」, 兵庫県環境部. (40名)

三橋弘宗, 2023.11, 館外セミナー「Where Culture Meets Nature ~Create a natural history museum in the urban place by utilizing heritage of traditional architectures~」, 日台国際博物館フォーラム, 国立台湾科学教育館. (90名)

三橋弘宗, 2023.11, 館外セミナー「How to make and use hands-on specimens in natural history museum」, 日台国際博物館フォーラム, 国立台湾科学教育館・社団法人台北市野鳥學會. (90名)

三橋弘宗, 2023.11, 館外セミナー「The application of museum conservation techniques to the restoration of social infrastructure」, JICA 天然資源管理プログラム, 兵庫県立人と自然の博物館. (12名)

三橋弘宗, 2024.2, 館外セミナー「収蔵庫とDXに関する研修」, 日本博物館協会. (40名)

三橋弘宗, 2024.3, 「自然資本管理のすすめ方: ~多様なセクターの参加による自然資本管理のための論理と技術~」, 第39回環境問題研究助成ワークショップ, 京都市. (90名)

非常勤講師

2023.4-7, 「環境生態学」, 関西学院大学.

2023.9, 「博物館資料論」, 甲南大学.

2023.12, 「博物館情報メディア論」, 甲南大学.

■連携事業

共催事業

2023.2-5, 六甲山のキノコ展, 兵庫県立人と自然の博物館・御影高等学校, 主担当 (企画, 展示制作).

2023.7-8, 総合治水展, 兵庫県立博物館・兵庫県曾土木部, 三田市, 主担当 (企画, 展示制作).

2023.4, オープンセミナー, 人形劇「ユウキのふしぎなおかいもの」, 兵庫県立伊川谷高校ボランティア部. (170名)

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

森本静子, 主担当 (指導)

谷本卓弥, 副担当 (指導, 協働)

渡辺昌造, 主担当 (指導)

アピス同好会, 主担当 (指導, 協働)

里山鳥獣ラボ, 主担当 (指導, 協働)

成果発表

谷本卓弥・松島修・山口達成, 2024.2, 「続・三田で生き残った絶滅危惧種ニッポンバラタナゴ~二枚貝に卵をうむ魚~」, 第19回共生のひろば, 博物館. (指導, 協働)

アピス同好会, 2023.9, 一般セミナー「ミツバチのつどい~緑豊かな花の町でミツバチと共生できる生物多様性に溢れる町づくりを考える~」, 博物館. (指導, 協働)

里山鳥獣ラボ, 2023.4, 「野生動物の解剖講座」, 博物館. (指導, 協働)

■学校教育支援

トライやるウィーク

2023.5, 三田市立けやき台中学校2名, 三田市立狭間中学校2名. (計4名)

講師派遣

2023.7, 「GIS実習」, 兵庫県立祥雲館高等学校2~3年生. (25名)

2023.10, 「GIS実習」, 兵庫県立明石北高等学校1~3年生. (20名)

■研修生等の受入

博物館実習

2023.8, 神戸大学, 高知大学, 近畿大学, 帝京科学大学, 愛媛大学, 岐阜大学. (計8名)

2023.8, 県庁インターンシップ (標本作り), (計4名)

■展示

2023.2-5, 六甲山のキノコ展, 兵庫県立人と自然の博物館・御影高等学校, 主担当 (企画, 展示制作).

2023.7-8, 総合治水展, 兵庫県立博物館・兵庫県曾土木部, 三田市, 主担当 (企画, 展示制作).

協力事業

2024.2-4, ミニ企画展「ひとはく 研究員展 2024」,
博物館。

2. シンクタンク事業

■収蔵庫・ジーンファームの公開

液浸系収蔵庫等の案内, 8回, 15名。

コレクションナリウムの案内, 5回, 20名

■行政等支援

委員会等 (計 31 件)

2013.4-, 兵庫県生物多様性アドバイザー, アドバイザー, 兵庫県農政環境部。

2018.4-, 丹波市環境審議会, 委員, 丹波市。

2014.3-, 兵庫県環境影響評価審議会, 委員, 兵庫県。

2019.10-, 兵庫県外来生物対策協議会, アドバイザー, 兵庫県 (兵庫県外来生物対策協議会)。

2018.10-, 100年先の将来を見据えた河川のあり方研究会, 委員, 国土交通省。

2003.4-, 円山川水系自然再生推進委員会, 委員, 国土交通省。

2003.4-, 円山川水系自然再生推進委員会技術部会, 委員, 国土交通省。

2012.4-, 多自然川づくり近畿ブロック担当者会, 委員長, 国土交通省。

2015.4-, 河川水辺の国勢調査アドバイザー (円山川水系/底生動物), アドバイザー, 国土交通省。

2004.4-, G B I F 日本ノード運営委員会, 委員, 文部科学省。

2012.4-, 環境省希少野生植物種保存推進員, 嘱託委員, 環境省。

2012.4-, 武庫川水系における環境の「2つの原則」専門検討会, 委員長, 兵庫県土木部。

2016.4-, 兵庫県森林動物研究センター, 客員研究員, 兵庫県農林水産部。

2020.6-, 民間取組等と連携した自然環境保全 (OECM) の在り方に関する検討会, 委員, 環境省。

2021.1-, 自然環境保全基礎調査マスタープラン検討会議, 委員, 環境省。

2021.3-, 丹波市立水分れフィールドミュージアム運営委員会, 委員長, 丹波市。

2021.4-, 自然環境保全基礎調査基本方針検討会議, 委員, 環境省。

2021.4-, 自然環境保全基礎調査総合解析方針検討会議, 委員, 環境省。

2021.4-, 祥雲館高校 SSH 運営指導委員, 委員, 祥雲館高校。

2021.10-, 中小河川多自然川づくり河川維持管理研究会 (河川審議会部会), 委員, 滋賀県土木交通部。

2021.4-, クビアカツヤカミキリ検討会, 委員, 兵庫県環境部。

2022.4-, 伊丹アルゼンチンアリ防除対策検討会, 委員, 兵庫県環境部。

2022.6-, 自然共生サイト (仮称) 認定プロセスに関する審査委員会, 委員, 環境省自然局。

2022.7-, 三田市環境審議会生物多様性戦略部会, 委員, 三田市。

2022.10-, 兵庫県土地対策審議会, 委員, 兵庫県。

2023.4-, 兵庫県環境審議会 (環境基本計画検討小委員会), 委員, 兵庫県。

2023.4-, 兵庫県環境審議会 (自然環境部会), 委員, 兵庫県。

2023.4-, 兵庫県環境審議会 (鳥獣部会), 委員, 兵庫県。

2023.4-, 生物の生息・生育・繁殖の場としてもふさわしい河川整備及び流域全体としての生態系ネットワークのあり方検討会, 委員, 国土交通省。

2023.4-, 明石市環境審議会, 委員, 明石市。

2023.4-, 芦屋市環境基本計画検討委員会, 委員, 芦屋市。

相談・指導助言

来訪者 30 件, 70 名。電話・FAX 100 件。メール 100 件。

視察対応

2024.1, 福岡市立博物館, 4 名。

■学会開催等支援

2023.10, JBON 研究集会, 実行委員長 (副代表)。

2023.12, 日本ミュージアムマネジメント学会 (ミッション・マネージメント研究部会「お寺で学ぶミュージアムマネジメント」), 企画担当

2024.2, 日本博物館協会研究協議会 (収蔵庫と DX ~保存と活用の要~), 主担当

京極 大助 KYOGOKU, Daisuke

自然・環境マネジメント研究部
生態研究グループ
研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 客員研究員。
昭和62年県東京都生。京都大学大学院理学研究科博士
後期課程修了。理学博士。日本生態学会、個体群生態
学会、ヨーロッパ進化生物学会、日本植物生理学会所
属。

<研究部以外の配属室と仕事>

1. 次世代タスクフォース

タスクフォースリーダーとしてマネジメントを行う
とともに、次世代育成事業に取り組んだ。

2. 共生のひろば

分担

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究（個人研究）

- シロイヌナズナ属植物の花粉・めしべ相互作用
- カンサイタンポポの繁殖生態
- 植食性昆虫の宿主利用に関する局所適応のメタ解析
- 制御環境と野外を統合したイネのトランスクリプトーム解析
- 種分化プロセスにおける系統の存続性

■論文・著書

Kyogoku, D. (2024) Evolution of realised niche breadth diversity driven by community dynamics. *Ecology Letters*, 27, e14369.

Nomura, Y., Arima, S., Kyogoku, D., Yamauchi, T. and Tominaga, T. (2024) Strong plastic responses in aerenchyma formation in F1 hybrids of *Imperata cylindrica* under different soil moisture conditions. *Plant Biology*, 26, 446–456.

Kyogoku, D. and Wada, Y. (2023) Male applicants are more likely to be awarded fellowships than female applicants: A case study of a Japanese national funding agency. *PLOS ONE*, 18, e0291372.

Kawase, T., Kyogoku, D., Kawatsu, K., Katayama, N., Miki, T. and Kondoh, M. (2023) Time series analysis showing how different environmental conditions affect the interspecific interactions of *Callosobruchus maculatus* and *Callosobruchus chinensis*. *Population Ecology*, 66, 6–21.

■その他著作

京極大助 (2024) 2023 Australasian Evolution Society Conference に参加して。日本進化学会ニュース, 25, 23–25.

京極大助 (2023) 野鳥のひなを拾わないで。ひと
はく研究員だより, 神戸新聞三田版 (7月22

日朝刊)。

京極大助・川津一隆 (2023) 自由集会「Ph.D.の育ちかた、育てかた。」を実施して。日本生態学会誌, 7, 1–7.

■研究発表

Kyogoku, D. (2023) Evolution of realized niche breadth diversity driven by community dynamics. 2023 Australasian Evolution Society Conference, University of Adelaide.

Kyogoku, D. (2023) Evolution of realized niche breadth diversity driven by community dynamics. 日本生態学会第71回大会, 横浜国立大学・オンライン.

■学会役員等

個体群生態学会, 理事

日本生態学会, 大会企画委員

Evolutionary Ecology 誌, Associate Editor

Society for the Study of Evolution, Lewontin Early

Award 審査委員

論文査読: Ecology and Evolution, Ecology Letters (2), Ethology, Evolutionary Biology, Journal of Evolutionary Biology (2), Perspectives on Speciation, Population Ecology, Scientific Reports (2), 種生物学研究

■助成を受けた研究

花の寿命をめぐる花粉とめしべの相互作用。日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究 (B・一般), 研究代表者 (2023年度104万円/総額1,690万円)

貝殻を利用する矮小シクリッドの平行進化および側所的種分化の機構解明。日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究 (B・一般), 研究分担者 (2023年度8万円/総額1,703万円)

2. 資料収集・整理

■資料収集

2023.8, 貝類, 西宮市.

2023.8, 魚類, 西宮市.

■整理同定担当資料

哺乳類

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

京極大助・李忠建, 2023.6, オープンセミナー「研究員による研究ばなし〜ひととはくが目指す研究の最前線〜 (第3回目)」, オンライン. (6名)

京極大助・頼末武史・大久保智司 (東北大学特任教授)・青木裕一 (東北大学講師), 2023.7, 一般セミナー「地球冷却微生物を探せ」, 兵庫県立豊岡高等学校. (7名)

京極大助, 2023.7, 教職員・指導者セミナー「エク

セルで学ぶ進化モデル① (進化のしくみ),
博物館. (9名)
京極大助, 2023.7, 教職員・指導者セミナー「エクセルで学ぶ進化モデル② (進化のしくみ),
博物館. (7名)
京極大助, 2023.7, オープンセミナー「Natural History of Hyogo (in English)」, 博物館. (11名)
京極大助, 2023.8, 一般セミナー「研究活動支援セミナー～研究テーマの選びかた～」, 博物館. (2名)
京極大助・和田葉子, 2023.8, 一般セミナー「海岸に住む貝はのろのろ動く? どう動く?」, 博物館. (8名)
京極大助, 2023.8, オープンセミナー「Natural History of Hyogo (in English)」, 博物館. (6名)
京極大助, 2023.9, 一般セミナー「Rで学ぶデータ解析」, 博物館. (16名)
京極大助, 2023.12, 特注セミナー「研究発表のまとめ方」, 兵庫県立尼崎北高等学校, 博物館.

外部依頼講演

京極大助, 2023.5, 「ミネルヴァのフクロウはいつ飛び立つのか」, はじまりの生態学～研究者のルーツを探る～, オンライン. (78名)
京極大助, 2023.12, 「Evolutionary ecology of sexual reproduction」, Deakin University (Australia). (15名)
京極大助, 2024.1, 「タンポポの性的対立」, よさこい生態学セミナー, 高知大学物部キャンパス. (24名)

兵庫県立大学・大学院教育

Nature and Life (分担)

■連携事業

協力事業

2023.7-9, 夏季企画展「知っトりますか? 鳥と恐竜展」, 玄武洞ミュージアム, 豊岡市, (資料貸出).
2023.7-8, 夏季展示企画「めぐる・かわる・つながる—わたしたちの自然環境と生きものたち—」, 吹田市立博物館, 吹田市, (資料貸出).

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

アピス同好会, 副担当 (指導)
溝田浩美, 副担当 (指導)
宮迫怜央, 副担当 (指導)
里見太輔, 主担当 (指導)

成果発表

溝田浩美, 2023.10, 「2023年度日本鳥学会内田奨励賞を受賞して」日本鳥学会 鳥学通信. (指導)

■学校教育支援

トライやるウィーク

2023.5, 三田市立狭間中学校 4名.

講師派遣

2023.7, 「研究者のリアル」, 兵庫県立三田西陵高等学校. (18名)
2023.12, 「オスとメスをくらべてみよう」, 兵庫県立西脇北高等学校. (9名)
2024.1, 「探究基礎講座～論文の読み方・データの解析法～」, 兵庫県立宝塚北高等学校. (42名)

2. シンクタンク事業

■行政等支援

委員会等 (計1件)

2020.4., 科学技術専門家ネットワーク, 専門調査委員, 文部科学省.

相談・指導助言

来訪者4件, 4名. 電話・FAX9件. メール4件.

太田 菜央 OTA, Nao

自然・環境マネジメント研究部
生態研究グループ
研究員

平成元年三重県生。北海道大学大学院生命科学院生命システム科学コース博士後期課程修了。生命科学博士。日本鳥学会，日本動物行動学会，日本生態学会等所属。

<研究部以外の配属室と仕事>

1. コレクション管理・活用室

学校向けの標本貸出キットの制作に向け，現状把握と内容の選定を行った。

2. プロジェクト

共生のひろば (分担)

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究 (個人研究)

1. 鳴禽類セイキチョウの求愛行動に関する行動学研究

■その他著作

Ota, N., Soma, M. and Gahr, M. (2023) Non-vocal mutual courtship communication in a socially monogamous songbird. *Proceedings of Forum Acusticum, 2023*

太田菜央 (2023) 鳥のさえずり上達、人と類似。ひとはく研究員だより，神戸新聞 (9月30日朝刊)。

■研究発表

Ota, N. and Gahr, M. (2023) Vibrational courtship communication in socially monogamous songbirds. *The XXVIII International Bioacoustics Congress, Hokkaido University.*

Ota, N. and Gahr, M. (2023) The role of vibrational signals in courtship communication of a songbird. *日本動物心理学会第83回大会，帝京科学大学.*

■学会役員等

査読：Behavioral Ecology, Behavioral Ecology and Sociobiology, *Frontiers in Psychology*, *The Wilson Journal of Ornithology*, *Current Biology*, *Ornithology*

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

太田菜央，2024.2，共生のひろば「生き物の色々な音の出し方・使い方」，博物館。(300名)

外部依頼講演

太田菜央，2024.1，「小鳥はなぜ歌い踊るのか：マ

ルチモーダルコミュニケーションの観点から」，NIBB 行動学研究会。(100名)

■連携事業

協力事業

2023.10，企画展「モズのはやにえ リターンズ」，伊丹市昆虫館，伊丹市，主担当 (資料貸出)。

2024.1，企画展「伊丹の自然」，伊丹市昆虫館，伊丹市，主担当 (資料貸出)。

2024.3，特別展「カラズ ~自然の色のふしぎ~」，北九州市立自然史・歴史博物館，北九州市，主担当 (資料貸出)。

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

溝田浩美，主担当 (指導)

脇坂英弥，主担当 (指導)

楠瀬雄三，主担当 (指導)

宮迫怜央，主担当 (指導)

2. シンクタンク事業

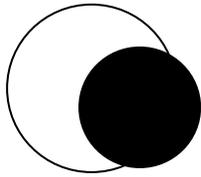
■行政等支援

相談・指導助言

来訪者7件，9名。電話・FAX 20件。メール4件。

■学会開催等支援

2024.1，NIBB 行動学研究会，運営メンバー。



個人別成果報告に関する資料

●自然・環境マネジメント研究部 環境計画研究グループ

赤澤 宏樹 AKAZAWA, Hiroki

自然・環境マネジメント研究部
環境計画研究グループ
研究部長・研究グループ長
兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 環境計画研究
部門 教授・部門長
兵庫県立淡路景観園芸学校 主任景観園芸専門員。
昭和45年大阪府生。大阪府立大学大学院農学研究科修
士課程修了。農学博士。専門社会調査士。認定都市プ
ランナー（公園緑地計画）。学芸員。
日本造園学会，日本都市計画学会，環境情報科学セン
ター，日本緑化工学会，農村計画学会，World Urban
Parks (WUP) ジャパン等所属。

<研究部以外の配属室と仕事>

1. 研究シンクタンク推進室

室長。各種調整担当

2. プロジェクト

博物館の資源を活用したフラワータウン再生。代表
者

三田市地域計画策定支援。代表者

赤穂海浜公園の魅力アップ支援。代表者

兵庫県下市町の生物多様性地域戦略の策定・推進を
目的とした行政支援。分担者

尼崎21世紀の森構想の推進支援。分担者

有馬富士公園 人材育成。分担者

「そとはく」による、持続性のあるニュータウン再
生への取り組み。分担者

有馬富士公園利活用促進。分担者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1. コミュニティ・ランドスケープの形成に関する
研究

2. 多自然居住地域のまちづくりに関する研究

■論文・著書

ボルジギン プレンバヤル・高田知紀・赤澤宏樹
(2024) 砥峰高原における半自然草原の所
有・管理・利活用の変遷と実態。ランドスケ
ープ研究, 87(5), 389-394.

川口将武・加我宏之・赤澤宏樹 (2024) 視点場移
動型VRを用いた街路樹の景観と樹木間隔の評
価。ランドスケープ研究, 87(5), 477-480.

■その他著作

赤澤宏樹・雨宮護 (2023) 学術タスクフォースミ

ニフォーラム。ランドスケープ研究, 87(3),
249.

川口将武・赤澤宏樹・福井亘 (2023) グリーンイ
ンフラとしての街路樹・街路空間のあり方—
街路樹研究推進委員会のこれからを考える。
ランドスケープ研究, 87(3), 245.

赤澤宏樹 (2023) Park PFI の課題と展望, 都市問
題, 2023年(6月号), 51-59.

赤澤宏樹 (2023) 収益の先の公共性を見据えた米
国の公園, 公園緑地, 84(4), 18-21.

■学会役員等

日本造園学会, 理事。

日本造園学会, 論文集委員会, 委員長。

日本造園学会, 学術タスクフォース, 副委員長。

日本造園学会, パークマネジメント研究推進委員
会, 幹事。

日本造園学会, 街路樹研究推進委員会, 幹事。

日本造園学会関西支部, 支部運営委員。

日本造園学会関西支部, ランドスケープ遺産研究
会世話人 (兵庫県担当)。

日本造園学会関西支部, パークマネジメント研究
会, 代表。

日本造園学会, 校閲委員。

日本都市計画学会, 校閲委員。

環境情報科学センター, 校閲委員。

日本緑化工学会, 校閲委員。

韓国伝統造景学会, 校閲委員。

World Urban Parks (WUP) ジャパン, 理事。

■賞罰

2023.4, 令和5年4月期表彰, 新名神淀川橋の計画
と工事の実現及び鶴殿ヨシ原保全に向けた取
組みについて, 西日本高速道路(株) 関西支
社。

2. 資料収集・整理

■資料収集

2023.4-2024.3, 国内のパーク・マネジメントに関
する資料収集, 兵庫県・大阪府・東京都。

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

赤澤宏樹, 2023.7, 教職員・指導者セミナー「ピカ
ピカ泥だんごの作り方」, 博物館。(31名)。

赤澤宏樹, 2023.8, 一般セミナー「ピカピカ泥だん
ごを作ろう」, 博物館。(16名)。

赤澤宏樹, 2023.7, オープンセミナー「泥だんごを

つくろう!」, 博物館. (121名)
赤澤宏樹, 2023.9, オープンセミナー「泥だんごをつくろう!」, 博物館. (99名)
赤澤宏樹, 2023.4, 特注セミナー「私と研究」, 兵庫県立大学附属中学校. (77名)
赤澤宏樹, 2023.4, 特注セミナー「ピカピカ泥だんごをつくろう」, 兵庫県立大学附属中学校. (32名)
赤澤宏樹, 2023.5, 特注セミナー「逆さカメラをつくろう①②」, 舞鶴市母子寡婦福祉会. (51名)
赤澤宏樹, 2023.5, 特注セミナー「逆さカメラをつくろう」, 高槻市立安岡寺小学校. (66名)
赤澤宏樹, 2023.8, 特注セミナー「ピカピカ泥だんごをつくろう」, 尼崎市小学校理科教育研究会. (30名)
赤澤宏樹, 2023.9, 特注セミナー「ピカピカ泥だんごをつくろう①②」, 三田市立すずかけ台小学校. (75名)
赤澤宏樹, 2023.9, 特注セミナー「ピカピカ泥だんごをつくろう」, 稲美町立天満小学校. (20名)
赤澤宏樹, 2023.10, 特注セミナー「ピカピカ泥だんごをつくろう」, 稲美町立天満小学校. (20名)
赤澤宏樹, 2023.9, 特注セミナー「ピカピカ泥だんごをつくろう」, 播磨町立播磨西小学校. (62名)
赤澤宏樹, 2024.2, 特注セミナー「ピカピカ泥だんごをつくろう」, 兵庫県立上野ヶ原特別支援学校. (25名)

外部依頼講演
赤澤宏樹, 2023.5, 「PPP (官民協働) による公園整備・管理」, 国土交通大学専門課程公園・緑化研修, 国土交通大学. (50名)
赤澤宏樹, 2023.6, 「学術タスクフォースにおける学術刊行物の再編の議論」, 日本造園学会, 南九州大学. (32名)
赤澤宏樹, 2023.9, 「これからの土地利用とオープンスペースの役割」, 公社等経営懇話会, ラッセホール. (25名)
赤澤宏樹, 2023.10, 「協働時代の公園に問われる公共性」, 公財) 公園緑地総合講習会, 国立オリンピック記念青少年総合センター. (50名)
赤澤宏樹, 2023.10, 「公園管理運営の現状と課題」, 公園管理運営士更新登録講習, オンライン. (45名)
赤澤宏樹, 2023.10, 「公園管理運営の現状と課題」, 公園管理運営士更新登録講習, オンライン. (45名)
赤澤宏樹, 2023.10, 「公園管理運営の現状と課題」, 公園管理運営士更新登録講習, オンライン. (45名)

赤澤宏樹, 2023.10, 「公園管理運営の現状と課題」, 公園管理運営士更新登録講習, オンライン. (45名)
赤澤宏樹, 2023.11, 「個性のある公園に」, おとなと子どもの作戦会議, 豊能町立西公民館. (40名)
赤澤宏樹, 2023.11, 「阪神ビジョン2050と地域づくり」, 阪神地域みらいづくりフォーラム, 宝塚市立西公民館. (50名)
赤澤宏樹, 2023.11, 「公園管理運営の現状と課題」, 公園管理運営士更新登録講習, KFC Hall & Rooms. (120名)
赤澤宏樹, 2023.11, 「公園管理運営の現状と課題」, 公園管理運営士更新登録講習, 新大阪丸ビル 別館. (80名)
赤澤宏樹, 2024.2, 「公園のお仕事」, 兵庫県立錦城高校, 兵庫県立錦城高校. (20名)
赤澤宏樹, 2024.3, 「パークコネクットの考え方と公園のリノベーション」, 加古川市, 加古川市役所. (20名)

兵庫県立大学・大学院教育

共生博物学 (主任)
ひょうご地域課題概論 (分担)
緑環境景観マネジメント概論 (分担)
特別ゼミナール (前期・後期) I (主任)
特別ゼミナール (前期・後期) II (主任)
特別研究 (前期・後期) (主任)

非常勤講師

2023.4-8, 「造園学 I」, 神戸大学.
2023.4-8, 「造園学 II」, 神戸大学.
2023.7, 「総合政策演習」, 関西学院大学.

卒論生等

2021.4-, 大学院環境人間学研究科 博士後期課程学生 1名 (ブレンバヤル) の研究指導 (指導教員)
2022.10-, 大学院環境人間学研究科 博士後期課程学生 1名 (守宏美) の研究指導 (指導教員)

テレビ・ラジオ等出演

2023.12, これからの街路樹のあり方を考える, Nらじ, NHK.

■連携事業

協力事業

2023.8, 弥生ふるさとまつり, 弥生が丘自治会, 三田市, 主担当 (イベント出演).

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

山田由紀美, 副担当

■展示

2023.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展 2023」, 博物館, 分担者.
2024.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展 2024」, 博物館, 分担者.

2. シンクタンク事業

■受託研究

- フラワータウン駅前リザーブ用地における暫定利用計画策定支援業務，株式会社北摂コミュニティ開発センター，分担者。（135万円）
- フラワータウン再生アクションプラン Vol.2 策定支援業務，三田市，分担者。（49万円）
- 「農業特区」養父市における持続可能な農業・農村の発展に関する研究，2023年度養父市共同研究，分担者。（120万円）

■行政等支援

委員会等（計58件）

- 2015.3-，環境審議会みどり環境部会，委員，伊丹市。
- 2017.10-，都市計画審議会，委員，兵庫県。
- 2017.11-，環境審議会，副会長，尼崎市。
- 2018.1-2023.2，公園緑地審議会，委員，神戸市。
- 2018.1-，公園緑地審議会 活用・運営部会，委員，神戸市。
- 2018.1-，公園緑地審議会 計画・緑化部会，委員，神戸市。
- 2019.5-，景観・広告物審議会，委員，姫路市。
- 2020.9-2023.2，公園緑地審議会 風致地区内建築等審査部会，委員，神戸市。
- 2021.1-2023.3，都市計画審議会 都市計画マスタープラン及び立地適正化計画検討小委員会，委員，加古川市。
- 2021.3-，長期ビジョン審議会，座長代理，兵庫県。
- 2021.3-，みどりのまちづくり審議会，会長代行，大阪市。
- 2021.4-，都市計画審議会，専門委員，兵庫県。
- 2022.2-，都市計画審議会住環境分科会，分科会長，尼崎市。
- 2023.2-，都市計画審議会公園緑地分科会，委員，尼崎市。
- 2022.2-2024.3，都市計画審議会公園緑地分科会専門部会，部会長，尼崎市。
- 2022.4-，都市計画審議会，委員，三田市。
- 2022.6-，環境審議会環境基本計画策定部会，部会長，尼崎市。
- 2022.6-2024.3，環境審議会生物多様性戦略策定部会，委員，尼崎市。
- 2023.3-，公園緑地審議会，会長，神戸市。
- 2023.4-，都市計画審議会，会長代理，加西市。
- 2023.4-，都市計画審議会，委員，吹田市。
- 2023.5-，景観・屋外広告物審議会都市景観形成基本計画改定検討専門部会，部会長，姫路市。
- 2023.11-，県民生活審議会，委員，兵庫県。
- 2023.11-，県民生活審議会県民躍動部会，部会長，兵庫県。
- 2024.2-，パークマネジメント等審議会，会長，宝塚市。
- 2010.7-，景観形成推進員，三田市。
- 2013.7-，まちづくり基本条例協働委員会，副委員長，三田市。
- 2013.10-，生物多様性アドバイザー，兵庫県。
- 2016.5-，一般財団法人 公園財団 研究顧問
- 2017.7-，県立都市公園指定管理者候補者選定委員会，副委員長，兵庫県。
- 2018.1-，鶴殿ヨシ原の環境保全検討に関するモニタリングWG，委員，NEXCO 西日本。
- 2018.2-，兵庫県立有馬富士公園運営協議会，会長，兵庫県。
- 2018.3-，丹波の森公苑運営委員会，委員，公益財団法人兵庫丹波の森協会。
- 2020.3-，兵庫県立赤穂海浜公園管理運営協議会，会長，兵庫県。
- 2021.4-，神戸市立王子動物園再整備に関する有識者会議，委員，神戸市。
- 2021.5-，行政評価委員会，委員長，三田市。
- 2022.2-，社会課題対応型都市公園機能向上促進事業に係る有識者委員会，委員，国土交通省。
- 2022.2-，さんだ里山スマートシティ官民共創プラットフォーム子ども未来部会，部会長，三田市。
- 2022.5-，大阪湾ベイエリア活性化推進協議会企画委員会，委員，兵庫県。
- 2022.6-2024.3，県立都市公園のあり方検討会，会長，兵庫県。
- 2022.6-2024.3，県立都市公園のあり方検討会赤穂海浜公園部会，部会長，兵庫県。
- 2022.7-2024.3，フラワータウン再生アクションプラン推進委員会，副委員長，三田市。
- 2022.7-2024.3，フラワータウンセンター地区活性化推進実行委員会，副委員長，三田市。
- 2022.8-2023.6，一般廃棄物処理基本計画策定委員会，副委員長，三田市。
- 2023.3-2023.10，大阪市公園及びその他施設指定管理予定者選定会議 座長，大阪市。
- 2023.3-2024.3，国営明石海峡公園神戸地区基本計画改定委員会 委員，国土交通省。
- 2023.4-，事業評価監視委員会 常任委員，西日本高速道路株式会社。
- 2023.4-2023.10，パークマネジメント計画等プロポーザル審査会 委員，宝塚市。
- 2023.5-，都市公園指定管理者評価委員会 副委員長，大阪府。
- 2023.7-2024.3，総合公園指定管理者選定・評価委員会 副委員長，芦屋市。
- 2023.7-2024.3，宝塚市立文化芸術センター及び宝塚文化芸術センター庭園指定管理者選定委員会 副委員長，宝塚市。
- 2023.7-2024.3，県立丹波年輪の里 指定管理者候補者選定委員会 委員長，兵庫県。
- 2023.7-2023.8，区域区分見直しに係る調査検討業

務委託事業者選考委員会 委員長, 加西市.
2023.8-, 次世代空モビリティひょうご会議 座長,
兵庫県.
2023.11-2024.3, 『公園緑化情報発信事業業務委託』
公募型プロポーザル方式受託者選定会議 委員
長, 大阪市.
2023.12-2024.3, 鶴見緑地等における万博連携事業
イベント企画運営等業務委託事業者選定会議
座長, 大阪市.
2024.1-, 加古川駅周辺まちづくり検討会 ウォーカ
ブル・景観部会 部会長代行, 加古川市.
2024.2-2024.3, 東灘区東部街路樹管理業務委託候
補者選定委員会 委員, 神戸市.

相談・指導助言

来訪者 30 件, 60 名. 電話・FAX30 件. メール 30
件.

藤本 真里 FUJIMOTO, Mari

自然・環境マネジメント研究部

環境計画研究グループ

事業推進部長

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 環境計画研究
部門 教授.

昭和36年兵庫県生. 大阪大学大学院工学研究科博士後
期課程修了. 工学博士. 日本造園学会, 日本ミュージ
アム・マネジメント学会, 都市計画学会等所属

<研究部以外の配属室と仕事>

1. 事業推進部

部長. 共生生物学セミナー実行委員会事務局長, ゆ
めはくネットワーク事務局長

3. プロジェクト

ミツカンよかわビオトープ倶楽部支援. 代表者

有馬富士公園 人材育成. 分担者

尼崎21世紀の森構想の推進支援. 代表者

「そとはく」による, 持続性のあるニュータウン再
生への取り組み. 分担者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究 (個人研究)

1. 住民参画型の公共施設運営に関する研究
2. 住民主導・行政支援型のまちづくり活動支援に
関する研究

■その他著作

藤本真里 (2023) ミツカンよかわビオトープの自
然環境資源を発掘・活用する手法に関する研
究. 株式会社 Mizkan Partners 受託研究報告
書, 7p.

■学会役員等

日本造園学会, 校閲委員

2. 資料収集・整理

■資料収集

2023.4-2024.3, 景観写真, 三木市・宝塚市・三田
市・明石市・丹波市・丹波篠山市・太子町・
姫路市

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

藤本真里, 2023.7, 一般セミナー「地域の魅力再発見
カフェ お話と味で感じる「ひょうごのブルワ
リー」, 博物館. (10名)

藤本真里, 2023.10, 特注セミナー「クイズ★うんち
く博物館」, 神戸市立花山小学校, 博物館. (77
名)

藤本真里, 2023.11, 特注セミナー「地域で働く人た
ちについて調べよう」, 三田市立狭間小学校, 博

物館. (42名)

衛藤彬史・藤本真里, 2023.10, オープンセミナー
「Ohana フェス Vol.8 関連 (みんなちがってみ
んないいね, 車いす体験ほか)」, 博物館.
(266名)

藤本真里, 2023.11, 一般セミナー「地域の魅力再発
見カフェ お話と味で感じる「ひょうごのブル
ワリーと丹波黒」, 博物館. (12名)

兵庫県立大学・大学院教育

フィールドワーク基礎技術演習 (分担)

ひょうご地域課題概論 (分担)

卒論生等

2022.10-, 大学院環境人間学研究科 博士後期課程
学生1名 (守宏美) の研究指導 (協力)

■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2023.11, ひめじ花と緑のガーデンフェア, 大手前公
園, 姫路市, 主担当.

2024.3, RREP (県立大学) 連携キャラバン, 山野井
公園, 姫路市, 主担当.

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

NPO 法人 人と自然の会, 副担当.

■研修生等の受入

博物館実習

2023.7, 岩手大学1名, 帯広畜産大学1名, 奈良女
子大学1名. (計3名)

2. シンクタンク事業

■受託研究

「ミツカンよかわビオトープの自然環境資源を発掘・活用
する手法に関する研究」, 株式会社 Mizkan Partners,
代表者. (75万円)

フラワータウン駅前リザーブ用地における暫定利
用計画策定支援業務, 株式会社北摂コミュニティ
開発センター, 分担者. (135万円)

■行政等支援

委員会等 (計20件)

2006.7-, 有馬富士公園運営・計画協議会, 委員,
兵庫県阪神北県民局.

2016.4-, 公益財団法人しそ森林王国観光協会,
理事, 財団法人しそ森林王国協会.

2013.5-, 尼崎21世紀の森づくり協議会, 委員,
兵庫県阪神南県民センター.

2008.6-, 姫路市提案型協働事業審査会, 委員, 姫
路市.

2009.6-, 市民活動・ボランティアサポートセンタ
ー運営会議, 委員長, 姫路市.

2012.5-, 猪名川上流広域ごみ処理施設組合指定管
理者評価協議会, 委員長, 猪名川上流広域ご
み処理施設組合.

2017.7-, しみん基金・こうべ助成事業, 審査員,
認定NPO 法人 しみん基金・こうべ.

2017.4-, 姫路市地域コミュニティ活性化アドバイ
ザー, アドバイザー, 姫路市.

2019.2-, 丹波 OB 大学運営委員会, 委員, 丹波の森公苑.
2019.5-, 宝塚市教育環境審議会, 委員, 宝塚市.
2019.6-, 川西市参画と協働のまちづくり推進会議, 委員, 宝塚市.
2020.4-, 大阪市民活動推進審議会, 会長代理, 大阪市.
2021.7-, 兵庫県立有馬高等学校学校評議会, 委員, 兵庫県立有馬高等学校.
2022.12-, 令和4年度こうみん未来塾アドバイザー一会議, 委員, 三田市.
2024.2-, 猪名川町総合計画審議会, 委員, 猪名川町.
2024.3-, まちづくり審議会専門委員, 委員, 兵庫県.
2023.9-, 姫路市市民活動・協働推進事業計画検討懇話会, 委員長, 姫路市.
2023.9-12, 三木市「道の駅」名称選考委員会, 委員, 三木市.
2023.9-12, 三木市「道の駅」名称選考委員会, 委員, 三木市.
2023.4-, 丹波の森研究所, 主任研究員, 公益財団法人兵庫丹波の森協会.

相談・指導助言

来訪者 80 件, 110 名. 電話・FAX 相談 70 件. メール相談 470 件.

高田 知紀 TAKADA, Tomoki

自然・環境マネジメント研究部

環境計画研究グループ

主任研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 環境計画研究
部門 准教授.

昭和 55 年兵庫県生. 東京工業大学大学院社会理工学研究科博士後期課程修了. 博士 (工学). 土木学会, 日本感性工学会等所属.

<研究部以外の配属室と仕事>

1. 企画・調整室

室長. 事業計画の立案と取りまとめ, 館内業務の調整など

2. プロジェクト

平谷川を楽しもう. 代表者

神戸市・高塚山における市民活動の支援. 代表者
宮崎海岸浸食対策事業における市民・行政・専門家
間の合意形成マネジメント. 代表者

神戸市・多井畑西地区の環境保全に向けた合意形成
マネジメント. 代表者

神戸市・塩屋地区のまちづくり. 代表者

明石市立図書館における妖怪と安全の研究室. 代表
者

JR 篠山口駅周辺まちづくりビジョン策定支援. 代表
者

加古川市西山地区田園まちづくり計画策定支援. 代
表者

れいんぼうキッズの活動のサポート. 代表者
神戸市立大沢中学校における防災教育の支援活動.
代表者

ESD 推進ネットひょうご神戸のマネジメント. 代表
者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究 (個人研究)

1. 社会的合意形成の理論と技術に関する研究
2. 市民プロジェクトのマネジメント手法に関する研究
3. 風土性に根ざした地域計画に関する研究

■論文・著書

ボルジギン ブレンバヤル・高田知紀・赤澤宏樹
(2024) 砥峰高原における半自然草原の所
有・管理・利活用の変遷と実態. ランドスケ
ープ研究, 87(5), 389-394.

高田知紀 (2024) 神と妖怪の防災学. 法律文化
社.

■その他著作

福本優・安田英生・橋本佳延・高田知紀 (2023)
「包摂的で持続的な社会を考える」学習に向
けた教職員対象セミナーの実施: SDGs を使っ

て子どもたちと社会を見つめる: 身近な公園
に出かけよう. 金属, 93(8), 684-690.

高田知紀 (2023) 妖怪に学ぶ災害への備え. ひと
はく研究員だより, 神戸新聞.

高田知紀 (2023) 妖怪にみる災害の履歴. さんだ
市議会だより, No. 176.

高田知紀 (2023) 努力の技術としての合意形成.
「見る思う」, 神戸新聞 (12月5日朝刊).

■研究発表

高田知紀・臼田妃那・小塚みすず (2023) 八代集
にみる雨と身体の感性的関係に関する一考
察. 第 25 回日本感性工学会大会, タワーホー
ル船堀.

Takada, T., Usuda, H. and Kozuka, M. (2023) The Effects
of Japanese Yokai (妖怪) in the Natural Disaster
Prevention. *The Association for the Study of
Literature and Environment*, Oregon Convention
Center, Portland, Oregon, USA.

■学会役員等

日本感性工学会, 評議員

日本湿地学会, ため池部会長

■助成を受けた研究

「地域空間の物語性」を考慮したハザード情報表
記の適切性評価に関する研究. 日本学術振興
会科学研究費補助金基盤研究 (C), 研究代表
者 (2023 年度 80 万円/総額 299 万円)

■海外調査

2023.7, アメリカ合衆国・オレゴン州

2. 資料収集・整理

■資料収集

2020.4-2024.3, 神社の由緒に関する資料, 兵庫
県・和歌山県・奈良県.

2020.4-2024.3, 上方古典落語に関する資料. 兵庫
県・大阪府・京都府.

2021.4-2024.3, 雨の文化に関する資料.

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

高田知紀・福本優・橋本佳延・西山雄太, 2023.4-
10, 一般セミナー「雨庭のつくりかた」(全 6
回), 博物館. (5 名)

高田知紀・大平和弘・香川雅信, 2023.7, 一般セミ
ナー「妖怪と自然の博物学」, 博物館. (32
名)

高田知紀, 2023.7, 教職員セミナー「合意形成のし
かた」, 博物館. (13 名)

高田知紀・フロアスタッフ, 2023.8, オープンセミ
ナー「ひとほくの妖怪探し」, 博物館. (21
名)

高田知紀, 2023.10, 特注セミナー「人と自然の哲
学茶話会」, 博物館. (70 名)

福本優・大平和弘・高田知紀・衛藤彬史,
2023.11.3, オープンセミナー「そとはく」, 博
物館. (100名)

高田知紀, 2023.11, 一般セミナー「神社のみか
た・歩きかた『兵庫区・平野祇園神社から幻
の都を歩く』, 神戸市兵庫区. (10名)

高田知紀・フロアスタッフ, 2023.12, オープンセ
ミナー「花札をつくって遊ぼう」, 博物館.
(20名)

外部依頼講演

高田知紀, 2023.4, 「神社と防災の意外な関係」, 阪
神シニアカレッジ, 阪神シニアカレッジ.
(147名)

高田知紀, 2023.4, 「和爾下神社ふるさと探検」, 和
爾下神社, 奈良県天理市和爾下神社. (22名)

高田知紀, 2023.5, 「総合知コロキウム『哲学す
る』」, 熊本県立大学, オンライン. (17名)

高田知紀, 2023.7, 「みえないもの・わからないこ
とに向き合う環境教育」, 日本学術会議, 奈事
業構想大学院大学. (67名)

高田知紀, 2023.7, 「妖怪の研究室」, 明石市立図書
館, 明石西部図書館. (15名)

高田知紀, 2023.10, 「合意形成のマネジメント」,
神戸市, 神戸市中央区役所. (40名)

高田知紀, 2023.11, 「高塚山キャンプ」, 高塚山を
愛する会, 神戸市西区高塚山. (44名)

高田知紀, 2023.11, 「妖怪から生物多様性を考える
～自然という恵みと災い」, 金沢大学「生物多
様性カフェ」, 石川県立図書館. (65名)

高田知紀, 2023.11, 「雨庭のススメ～災害多発時代
に雨と向き合う文化を再構築する～」, 阪神シ
ニアカレッジ, 阪神シニアカレッジ. (50名)

高田知紀, 2023.11, 「人麻呂サミットについて
和」, 和爾下神社, 奈良県天理市和爾下神社.
(15名)

高田知紀, 2023.11, 「合意形成マネジメントの技
術」, 東京工業大学社会人セミナー, オンライン.
(15名)

高田知紀, 2023.12, 「市民技術としての雨庭」, 気
象コモンズ研究会, 愛媛大学. (13名)

高田知紀, 2023.12, 「合意形成マネジメントの戦
略」, 東京工業大学社会人セミナー, オンライン.
(15名)

高田知紀, 2023.12, 「合意形成から市民プロジェク
トへ」, 兵庫県まちづくり技術センター, まち
づくり技術センター (30名)

高田知紀, 2024.1, 「地域神社に着目した防災・減
災 ～避ける・祈る・語る～」, 淡路市・淡路
市教育委員会・野島断層活用委員会, 北淡震
災記念公園. (111名)

兵庫県立大学・大学院教育

国土空間学特論 (主任)

人と自然の共生 (分担)

ひょうご地域課題概論 (分担)

卒論生等

2021.4., 大学院環境人間学研究科 博士後期課程学
生1名 (ブレンバヤル) の研究指導 (協力)

■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2023.10, ひとほくキャラバン, 市川町立川辺小学
校, 市川町, 分担者.

2023.12, ひとほくキャラバン, 加古川東公民館,
加古川市, 分担者.

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

淡路島ちどり隊, 主担当 (協働)

いきものずかん, 主担当 (協働)

■学校教育支援

講師派遣

2023.6, 「合意形成セミナー」, 兵庫県立西脇北高
校. (50名)

2023.6, 「神と妖怪の防災学」, 灘高等学校. (62
名)

2023.6, 「防災・妖怪・ふくし」, 日本福祉大学.
(84名)

2023.6, 「平谷川について」, 三田市立ゆりのき台小
学校. (188名)

2023.6, 「平谷川を楽しもう」, 三田市立ゆりのき台
小学校. (188名)

2023.9, 「神出学園周辺の物語からESDを考えよ
う!」, 兵庫県立神出学園. (17名)

2023.11, 「大沢地区の防災」, 神戸市立大沢中学
校. (30名)

■展示

2023.7-2024.1, 企画展「妖怪と自然の博物展」, 博
物館, 責任者.

2023.2-4, ミニ企画展「ひとほく研究員展 2023」,
博物館, 分担者.

2024.2-4, ミニ企画展「ひとほく研究員展 2024」,
博物館, 分担者.

2. シンクタンク事業

■受託研究

「多井畑西地区の里山の保全・活用に向けた実施
計画策定支援業務」, 神戸市, 代表者. (53万
円)

フラワータウン駅前リザーブ用地における暫定利
用計画策定支援業務, 株式会社北摂コミュニ
ティ開発センター, 分担者. (135万円)

フラワータウン再生アクションプラン Vol.2 策定支
援業務, 三田市, 分担者. (49万円)

■行政等支援

委員会等 (計5件)

2020.4., 宮崎海岸浸食対策事業, 市民連携コーデ
ィネータ, 国土交通省宮崎河川国道事務所.

2020.12-, 神戸市多井畑西地区の里山保全に関する
合意形成支援, コーディネータ, 神戸市都市
局.

2022.6-, JR 篠山口駅周辺まちづくり会議, ワーキンググループ・コーディネータ.

2022.6-, 県立都市公園のあり方検討会, 明石公園部会長.

2023.11-, 県道奥山精道線交通安全対策協議会, 座長.

相談・指導助言

来訪者 20 件, 40 名. 電話・FAX 10 件. メール 10 件.

■学会開催等支援

2023.11, 日本感性工学会大会, 感性哲学部会・合意形成研究部会共同企画グループ.

大平 和弘 OHIRA, Kazuhiro

自然・環境マネジメント研究所

環境計画研究グループ/Kids タスクフォース

研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 環境計画研究部門 講師.

昭和 60 年兵庫県生. 大阪府立大学大学院生命環境科学研究科博士後期課程修了. 博士(緑地環境科学). 日本造園学会, 環境情報科学センター, 日本都市計画学会 農村計画学会, 日本遺跡学会等所属.

<研究部以外の配属室と仕事>

1. Kids タスクフォース

ひょうごエコロコプロジェクトリーダー, 県立公園等施設・大学との連携事業推進等担当.

2. プロジェクト

ひょうごエコロコプロジェクトの推進. 代表者
鳴門海峡の渦潮の世界遺産登録に向けた検討支援.
代表者

うずしお科学館運営支援. 代表者

古写真を中心とした環境系資料活用による地域支援. 代表者

近畿・中国・四国のランドスケープ遺産取りまとめ. 代表者

但馬牛博物館運営支援. 分担者

棚倉町里山再生・活用プロジェクト. 分担者

三田市地域計画策定支援. 分担者

尼崎 21 世紀の森構想の推進支援. 分担者

博物館の資源を活用したフラワータウン再生. 分担者

「そとはく」による、持続性のあるニュータウン再生への取り組み. 分担者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究(個人研究)

1. 地域資源を活かしたまちづくりに関する研究
2. 文化遺産の継承に向けた景観計画に関する研究

■論文・著書

大平和弘(2023) 近代の絵葉書にみる名勝鳴門の視点場の存続状況と構成要素の変容に関する研究. ランドスケープ研究, No. 87(5), .

大平和弘(2023) こどもたちの自然体験のために人と人をつなぐ ひょうごエコロコプロジェクトの挑戦. ビオシティ編集部(編), BIOCITY, No.97, 44-51.

■その他著作

大平和弘(2023) 名勝地としての歴史的公園. ランドスケープ研究, No. 87(3), .

大平和弘(2023) 毛虫の季節 自分だけの「妖怪」探しへ. ひとく研究員だより, 神戸新聞(4月18日朝刊).

大平和弘(2023) 河童は今、どこにいるのか. さんだ市議会だよりつなぐ, No.177, 16.

■研究発表

小舘誓治, 八木剛, 大平和弘, 辰村絢, 河田麻美, 半田久美子(2023) 自然系博物館における未就学児への環境学習の支援〜「ひょうごエコロコプロジェクト」におけるプログラム実施後の園児の様子. 全日本博物館学会 第49回研究大会, 國學院大學 渋谷キャンパス.

加藤茂弘・生野賢司・大平和弘・藤根 久・森将志・石川 智・パレオ・ラボ AMS 年代測定グループ(2023) 小鳴門海峡における完新世の相対的海水準変動. 日本第四紀学会 2023年大会, 早稲田大学所沢キャンパス.

小舘誓治・八木剛・大平和弘・辰村絢・河田麻美・半田久美子(2024) 小さい子どもたちに環境に関わる体験を届ける「ふるさと兵庫こども環境体験推進事業」の「しぜんたいけん」について. 第31回全国科学博物館協議会発表大会, 滋賀県立琵琶湖博物館.

■学会役員等

日本造園学会, 論文集委員会, 委員

日本造園学会, ランドスケープ遺産研究会, 委員

日本造園学会, 関西支部ランドスケープ遺産研究部会, 事務局

日本造園学会, 査読委員

環境情報科学センター, 校閲委員

■助成を受けた研究

瀬戸内海の祭りにおける海と地域がつながる文化的空間の本質的価値と継承課題の解明. 日本学術振興会科学研究費補助金若手研究, 研究代表者(2023年度90万円)

地域再生に資する「祭祀の場」と「公的な場」との統合的マネジメント手法に関する研究. 日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究(C), 研究分担者(2023年度40万円)

2. 資料収集・整理

■資料収集

2023.4-2024.3, 鳴門海峡の絵葉書. 南あわじ市・徳島県.

2023.4-2024.3, 景観写真. 南あわじ市・徳島県.
2023.4-2024.3, 古写真. 佐用町.

■整理同定担当資料

古写真(佐用町)

絵葉書(南あわじ市, 徳島県)

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

大平和弘, 2023.5, 特注セミナー「ひょうごの妖怪の立体カードをつくろう」, 博物館. (28名)

山崎健史・山田量崇・大平和弘, 2023.5, 特注セミ

ナー「生物系収蔵庫見学」, 博物館. (13名)
福本優・大平和弘, 2023.6, オープンセミナー「そとはく」, 博物館. (180名)
高田知紀・香川雅信・大平和弘, 2023.7, 一般セミナー「妖怪と自然の博物学」, 博物館. (32名)
大平和弘, 2023.8, 一般セミナー「妖怪って何だろう?」, 博物館. (22名)
大平和弘・フロアスタッフ, 2023.8, オープンセミナー「はかせと学ぼう! 「妖怪盆おどり」」, 博物館. (55名)
大平和弘, 2023.9, 一般セミナー「文化遺産学入門 言い伝えが息づく地域づくり」, 博物館. (18名)
大平和弘, 2023.10, 特注セミナー「深田公園のひみつ」, 博物館. (30名)
大平和弘, 2023.10, 一般セミナー「大人のナチュラルリースづくり〜秋編〜」, 博物館. (2名)
福本優・大平和弘・高田知紀・衛藤彬史, 2023.11, オープンセミナー「そとはく」, 博物館. (100名)
福本優・大平和弘, 2023.11, オープンセミナー「そとはく」, 博物館. (300名)
大平和弘, 2023.12, 一般セミナー「大人のナチュラルリースづくり〜冬編〜」, 博物館. (7名)
福本優・大平和弘, 2023.12, オープンセミナー「そとはく」, 博物館. (50名)
大平和弘, 2024.3, 特注セミナー「古写真に見る暮らしと自然」, 博物館. (28名)

外部依頼講演

大平和弘, 2023.4, 「園庭づくり研修」, ひょうごエコロコプロジェクト推進委員会, 芦屋市立岩園保育所. (10名)
大平和弘, 2023.6, 「海のいきものたいけん」, ひょうごエコロコプロジェクト推進委員会, 社会福祉法人夢の杜ゆめのもり保育園. (45名)
大平和弘, 2023.6, 「日本造園学会全国大会ミニフォーラム 名勝地としての歴史的公園」, 公益社団法人日本造園学会, 南九州大学都城キャンパス. (50名)
大平和弘, 2023.7, 「住み続けられるまちづくりを」, 兵庫県立三田祥雲館高校. (42名)
大平和弘, 2023.8, 「妖怪出没地調査」, 兵庫県立大学附属中学校, 兵庫県佐用町三河地域. (8名)
大平和弘・河田麻美・杉浦千加子, 2023.9, 「とちのみこころ」, ひょうごエコロコプロジェクト推進委員会, 兵庫県立但馬牧場公園. (55名)
大平和弘, 2023.6, 「海のいきものたいけん」, ひょうごエコロコプロジェクト推進委員会, 幼保連携型認定こども園歌敷山保育園. (56名)
大平和弘・小舘誓治・八木剛・河田麻美,

2024.12, 「ひょうごエコロコプロジェクトとは」, 湊川短期大学, 博物館. (55名)
大平和弘・小舘誓治・八木剛・河田麻美, 2024.12, 「どんぐりたいけん」, 湊川短期大学, 深田公園. (55名)
大平和弘・河田麻美, 2024.12, 「ひょうごエコロコプロジェクトとひとはくの環境学習」, 尼崎21世紀の森づくり協議会, 博物館. (4名)

兵庫県立大学・大学院教育

共生地域創成論 (主任)

共生博物学 (分担)

非常勤講師

2023.9-11, 「文化遺産保全学」, 武庫川女子大学景観建築学科.

テレビ・ラジオ等出演

2023.8.24, 「企画展 妖怪と自然の博物展」, LiveLoveひょうご (NHK 総合、兵庫県), NHK 神戸放送局.

■連携事業

協力事業

2023.4-2024.3, 未来へつなぐ南あわじのエコと自然「ごみ?たからもの?みんなでひろった漂着物」展, うずしお科学館, 南あわじ市, 分担者 (企画・調整).

2023.6, 「三河古写真展」, 三河地域づくり協議会, 主担当 (展示制作).

2023.7-9, 「海ごみ」のこと知りたいな〜豊かな海ってなんだろう〜, 公益財団法人ひょうご環境創造協会, 主担当 (企画・調整・設営).

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

山田由紀美, 主担当 (指導)

■学校教育支援

学校団体対応

2023.4-7, 兵庫県立淡路景観園芸学校.

2023.4-2024.3, 兵庫県立大学附属中学校.

2023.7, 兵庫県立三田祥雲館高校.

2023.10, 三田市立弥生小学校.

講師派遣

2023.4-2024.3, 「地域の妖怪の発掘と再生」, 兵庫県立大学附属中学校2年生. (7名)

■展示

2023.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展 2023」, 博物館, 分担者.

2023.4-2024.3, 未来へつなぐ南あわじのエコと自然「ごみ?たからもの?みんなでひろった漂着物」展, うずしお科学館, 分担者.

2023.6, 「三河古写真展」, 三河地域づくり協議会, 主担当.

2023.7-2024.1, 企画展「妖怪と自然の博物展」, 博物館, 分担者.

2023.7-9, ミニ企画展「海ごみ」のこと知りたいな〜豊かな海ってなんだろう〜, 博物館, 主担当.

2024.2-4, ミニ企画展「ひとはく 研究員展 2023」,
博物館, 分担者.

2. シンクタンク事業

■受託研究

「鳴門海峡の渦潮世界遺産登録に向けた海峡の地
形成立過程および景観に関する調査研究」, 株
式会社プレック研究所, 代表者. (50 万円)
フラワータウン駅前リザーブ用地における暫定利
用計画策定支援業務, 株式会社北摂コミュニ
ティ開発センター, 分担者. (135 万円)

■収蔵庫・ジーンファームの公開

生物系収蔵庫の案内, 1 回, 13 名.
環境系収蔵庫の案内, 2 回, 15 名.

■行政等支援

委員会等 (計 22 件)

2013.10-, 三田市景観形成推進員, 三田市.
2017.4-, AWAJI 未来探検隊企画委員会, 企画委
員, 国立淡路青少年交流の家.
2017.7-, 鳴門海峡の渦潮世界遺産学術調査検討委
員会, 委員, 兵庫県淡路県民局.
2017.7-, 鳴門海峡の渦潮世界遺産学術調査検討委
員会コア会議, 委員, 兵庫県淡路県民局.
2018.7-, うずしお科学館運営委員会, 委員, 南あ
わじ市.
2018.7-, うずしお科学館運営委員会ワーキング部
会, 委員, 南あわじ市.
2019.2-, エコスタディフェス実行委員会, 委員,
兵庫県農政環境部環境創造局環境政策課.
2019.4-, 三田市景観審議会, 委員, 三田市.
2019.4-, 三田市景観審議会審査部会, 委員, 三田
市.
2019.7-, ひょうごエコロコプロジェクト推進委員
会, 委員, 兵庫県農政環境部環境創造局環境
政策課.
2019.8-, うずしおエコミュージアム推進委員会,
委員, 南あわじ市.
2020.12-, 西宮市都市景観・屋外広告物審議会, 委
員, 西宮市.
2020.12-, 西宮市都市景観・屋外広告物審議会景観
部会, 委員, 西宮市.
2020.12-, 西宮市都市景観・屋外広告物審議会景観
アドバイザー部会, 委員, 西宮市.
2021.4-, 加古川流域懇談会, 委員, 近畿地方整備
局.
2021.6-, SSH 運営指導委員会, 委員, 兵庫県立三
田祥雲館高等学校.
2022.7-, 宝塚市景観審議会, 副会長, 宝塚市.
2022.7-, 宝塚市景観審議会デザイン協議部会, 副
部会長, 宝塚市.
2023.4-, 文化庁非常勤調査員 (名勝部門), 非常勤
調査員, 文化庁文化財第2課.
2023.7-, ひょうご豊かな海づくり県民会議, 構成
員, 兵庫県環境部水大気課.

2023.10-, 西宮市景観デザイン相談員, 相談員, 西
宮市.

2023.11-, 尼崎市都市美分科会, 委員, 尼崎市.

相談・指導助言

来訪者 10 件, 30 名. 電話・FAX20 件. メール 20
件.

■学会開催等支援

2023.6, 2023 年度日本造園学会全国大会ミニフォ
ーラム, 運営.

福本 優 FUKUMOTO, Yu

自然・環境マネジメント研究部
環境計画研究グループ
研究員

兵庫県立大学自然・環境科学研究所 客員研究員。
昭和58年大阪府生。関西大学大学院理工学研究科博士
後期課程修了。博士(工学)。日本都市計画学会, 日本
建築学会, 都市住宅学会, 日本造園学会等所属。

<研究部以外の配属室と仕事>

1. 地域連携推進室

県内地域と連携したセミナーの企画

2. D&I タスクフォース

館内研修, 特別支援学校連携事業, 飲水空間整備な
ど, ソーシャルインクルージョン対応の企画,
実施。

3. プロジェクト

「そとはく」による, 持続性のあるニュータウン再
生への取り組み。代表者

「地域で支える母子ハウス」運営支援。代表者

有馬富士公園 人材育成。代表者

有馬富士公園利活用促進。分担者

神戸市・多井畑西地区の環境保全に向けた合意形成
マネジメント。分担者

博物館の資源を活用したフラワータウン再生。分担
者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究(個人研究)

1. 地域の住環境価値を醸成する集住環境の再編手
法に関する研究
2. 地域の住環境価値に寄与する公共空間デザイン
及びマネジメントに関する研究

■論文・著書

福本優(2023) 茶山台団地再生プロジェクトにお
いて大阪府住宅供給公社が担った役割の実態 -
地方住宅供給公社によるエリアマネジメント
の可能性に関する研究。都市計画論文集, No.
58(3), 1312-1319.

福本優・岡絵理子(2023) 実郊外の都市公園にお
ける賑わい施設設置による人々の公園利用の
変化に関する研究 -大阪府吹田市千里南公園を
事例に。日本建築学会学術系論文集, 第88
巻813号, 3039-3048.

■その他著作

福本優・安田英生・橋本佳延・高田知紀(2023)
「包摂的で持続的な社会を考える」学習に向
けた教職員対象セミナーの実施: SDGs を使っ
て子どもたちと社会を見つめる: 身近な公園
に出かけよう。金属, 93(8), 684-690.

福本優(2024) まちづくりイメージ共有へ「やっ

てみる」。神戸新聞 ひとくはく研究員日より,
神戸新聞(1月9日付)。

■研究発表

Fukumoto, Y. and Takada, T. (2023) A Study on Process
Design for Social Implementation of Agile
Governance Type Community Development :
Uncovering Interests and Seeds of Citizens in the
Initial Phase of New Town Revitalization.,
International Conference of Asian-Pacific Planning
Societies 2023 (Danang), ダナン建築大学.

福本優(2023) 茶山台団地再生プロジェクトにお
いて大阪府住宅供給公社が担った役割の実態 -
地方住宅供給公社によるエリアマネジメント
の可能性に関する研究, 日本都市計画学会大
会(第58回論文発表会), 岩手大学.

橋本佳延・山田量崇・福本優・藤井俊夫(2024)
博物館のダイバーシティ&インクルージョン
の充実化に向けて~兵庫県立人と自然の博物
館の事例。全国科学博物館協議会第31回研究
発表大会, 滋賀県立琵琶湖博物館.

■学会役員等

日本都市計画学会, 学術委員会 委員

日本都市計画学会関西支部, エリアビジョン検討
のためのまちづくりゲーム「紡ぐ・ビジョ
ン・MATCHーまちの未来をソウゾウするー」
の展開可能性に関する研究会 委員

日本建築学会, 近畿支部都市計画研究部会 委員
都市住宅学会, 関西支部 常議員

都市住宅学会, 3公連携委員会 委員

都市住宅学会, 私有公開空間研究会 代表

日本造園学会, パークマネジメント研究委員会
委員

日本造園学会, 論文集委員会 委員

■助成を受けた研究

地方住宅供給公社を活用した公益型タウンマネジ
メント導入によるニュータウン再生研究。日
本学術振興会科学研究費補助金若手研究, 研
究代表者(2023年度104万円/総額468万
円)

2. 資料収集・整理

■資料収集

2023.4ーフラワータウン建設に関わる資料, 三田
市.

■整理同定担当資料

ニュータウン再生及びフラワータウン開発に関す
る資料.

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

高田知紀・福本優・橋本佳延・西山雄太, 2023.4-
10, 一般セミナー「雨庭のつくりかた」(全6

回), 博物館. (5名)

福本優・大平和弘, 2023.4, オープンセミナー「そとはく」, 博物館 (100名)

福本優, 2023.5, SDGsを使ってまちを見る。～これからの社会を考えるフィールドワーク～, 博物館. (4名)

福本優, 2023.6, オープンセミナー「そとはく」, 博物館. (180名)

福本優・フロアスタッフ, 2023.6, オープンセミナー「はかせと学ぼう! 「けんちくかの日」」, 博物館. (28名)

福本優, 2023.7, 特注セミナー「環境と共生する都市を考える」, 博物館. (39名)

福本優・中岡宣子・溝田博美, 2023.7, オープンセミナー「ママとパパと/手づくり遊びのワークショップ」, 博物館. (7名)

福本優, 2023.7, 特注セミナー「環境と共生する都市を考える」, 博物館. (39名)

福本優・橋本佳延・高田知紀・生涯学習課, 2023.7, 一般セミナー「SDGsを使って子どもたちと社会を見つめる - 身近な公園に出かけよう - 」, 博物館. (11名)

福本優, 2023.8, 一般セミナー「地上絵を描こう!!」, 博物館. (1名)

福本優・中岡宣子・溝田博美, 2023.9, オープンセミナー「ママとパパと/手づくり遊びのワークショップ」, 博物館. (6名)

福本優, 2023.10, オープンセミナー「そとはく」, 博物館. (120名)

福本優・大平和弘・高田知紀・衛藤彬史, 2023.11, オープンセミナー「そとはく」, 博物館. (100名)

福本優・大平和弘, 2023.11, オープンセミナー「そとはく」, 博物館. (300名)

福本優, 2021.12, 一般セミナー「絵図や古地図を片手にぶらり。今昔まちあるき【大阪船場】」, 大阪船場周辺. (8名)

福本優・大平和弘, 2023.12, オープンセミナー「そとはく」, 博物館. (50名)

福本優・フロアスタッフ, 2023.12, オープンセミナー「ひとはく探検隊「ひとはくってなあに?」」, 博物館. (10名)

福本優, 2023.12, 特注セミナー「環境と共生する都市を考える」, 博物館. (27名)

外部依頼講演

福本優, 2023.5, 「森の図書館」有馬富士公園パークセンター, 県立有馬富士公園. (165名)

福本優, 2023.7, 「ニュータウンの成立と変容」, さんだ生涯学習カレッジ2年生ふるさと発見コース, 三田市まちづくり協働センター多目的ホール. (34名)

福本優, 2023.10, 「森の図書館」有馬富士公園パークセンター, 県立有馬富士公園. (200名)

福本優, 2023.12, 「環境と共生する都市を考える」, 公益財団法人兵庫県いきがい創造協会, 兵庫県いなみの学園. (50名)

福本優, 2024.1, 「環境と共生する都市を考える2」, 公益財団法人兵庫県いきがい創造協会, 兵庫県いなみの学園. (50名)

福本優, 2024.2, 「まちゼミナール「〇〇のフリした地域拠点」(ゲスト:松崎亮氏)」, 株式会社北摂コミュニティ開発センター, 博物館. (35名)

福本優, 2024.2, 「居場所の解剖学「建物や環境から居場所を考える」」, 宮崎県三股町社会福祉協議会コミュニティデザインラボ, オンライン (83名)

福本優, 2024.3, 「若い世代で楽しいまちを考えるワークショップ」, NPO 法人宝塚NPOセンター, 宝塚市公民館 (23名)

福本優, 2024.3, 「まちゼミナール「〇〇のフリした地域拠点」(ゲスト:石田慶子氏)」, 株式会社北摂コミュニティ開発センター, 博物館. (35名)

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

山崎敏昭, 主担当

■展示

2023.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展 2023」, 博物館, 分担者.

2024.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展 2024」, 博物館, 分担者.

2. シンクタンク事業

■受託研究

フラワータウン駅前リザーブ用地における暫定利用計画策定支援業務, 株式会社北摂コミュニティ開発センター, 代表者. (135万円)

フラワータウン再生アクションプラン Vol.2 策定支援業務, 三田市, 代表者. (49万円)

コーディネーターの育成業務, 兵庫県園芸・公園協会, 代表者. (100万円)

神戸市・多井畑西地区の保全・活用に向けた実施計画策定支援業務, 神戸市, 分担者. (53万円)

■行政等支援

委員会等 (計5件)

2019.9-, 県立有馬富士公園運営協議会, 委員, 兵庫県.

2022.6-, たんばサポートチーム, メンバー, 兵庫県丹波県民局.

2022.7-, 三田市フラワータウン再生アクションプラン推進委員会, 委員, 三田市.

2022.7-, 三田市フラワータウンセンター地区活性化推進実行委員会, 委員, 三田市.

2023.10-, 休眠預金事業「地域で支える母子ハウス」事業評価委員, 委員, NPO 法人宝塚NPO

センター.

相談・指導助言

来訪者 12 件, 30 名. 電話・FAX 20 件.

■学会開催等支援

2023.12, 日本建築学会近畿支部・UD 甲子園公開
審査会, 委員.

衛藤 彬史 ETO, Akifumi

自然・環境マネジメント研究所
環境計画研究グループ／農業・農村計画学
研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 環境計画研究
部門 客員研究員。

昭和62年東京都生。京都大学大学院農学研究科博士前期課程修了。農学修士。農村計画学会，農業農村工学会，地域農林経済学会，社会情報学会所属。

<研究部以外の配属室と仕事>

1. 生涯学習推進室

広報支援等。

2. 次世代タスクフォース

次世代育成にかかる情報収集，方針とりまとめ等。

3. プロジェクト

博物館の資源を活用したフラワータウン再生。分担者

三田市地域計画策定支援。分担者

神戸市・多井畑西地区の環境保全に向けた合意形成支援。分担者

有馬富士公園 人材育成。分担者

「そとはく」による，持続性のあるニュータウン再生への取り組み。分担者

地域主体交通の立ち上げ，運営支援。代表者

養父市における中山間農業特区事業の効果検証。代表者

6次化を通じた在来種保全。代表者

放棄地での生物多様性保全に資する集畜連携放牧手法の解明。代表者

伝統的農業システムの動的保全に向けた進化メカニズムに関する日中比較。分担者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1. 持続的な地域資源のマネジメントに関する研究

2. 農村部での持続可能なモビリティに関する研究

■その他著作

衛藤彬史（2023）生産消費活動：子育てと経済の意外な関係。ひとはく研究員だより，神戸新聞（7月5日朝刊）。

衣笠智子・衛藤彬史・安田公治・豊澤圭（2023）企業参入と農地所有：養父市の国家戦略特区が明らかにするもの，ニューカントリー7月号（832号），28-30。

衛藤彬史（2023）高校生・大学生と連携した学びの場づくり，ひとはく通信ハーモニー，No. 123，1-3。

豊澤圭・衣笠智子・衛藤彬史・安田公治（2024）養父市における国家戦略特区の経済および農業への効果：計量的考察，帝塚山経済・経営

論集，34，1-11。

■研究発表

衛藤彬史・中濱直之・藤本真里（2023）兵庫県美方郡での耕作放棄地を活用した牛放牧の導入プロセス：自然科学と社会科学の統合知の創出を目指して。第26回自然系調査研究機関連絡会議（NORNAC），兵庫県立人と自然の博物館。

中濱直之・濱野友・藤本真里・衛藤彬史（2024）耕作放棄地の但馬牛放牧によるチョウ類及び開花植物の多様性回復効果，関西自然保護機構2024年度大会，大阪市立自然史博物館。

■助成を受けた研究

持続可能な暮らしと衣・食・住：暮らしの中の実践を促す空間設計～企画展「Upcycle in Hyogo」の開催に向けて。2023年NCF助成金事業，研究代表者（50万円）

伝統的農業システムの動的保全に向けた進化メカニズムに関する日中比較分析。国際共同研究強化（B），研究分担者（2023年度80万円／総額1,742万円）

マルチエージェントシミュレーションを用いた一般企業の農地所有がもたらす社会・経済的影響に関する分析。日本経済研究センター研究奨励金，研究代表者（81万円／総額81万円）

■海外調査

2024.2，イタリア・ウンブリア州ほか。

2. 資料収集・整理

■資料収集

2023.4-2024.3 国内のアップサイクルに関する資料収集，兵庫県ほか。

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

衛藤彬史，2023.6，オープンセミナー「Ruriology（地方学）の移動論的転回」，オンライン。（7名）

衛藤彬史・フロアスタッフ，2023.6，オープンセミナー「はかせと学ぼう！「おやさいクレヨンってなあに？」」，博物館。（29名）

衛藤彬史，2023.7，一般セミナー「持続可能な農業への転換一求められる技術と体制について」，博物館。（11名）

衛藤彬史，2023.7，一般セミナー「地域の資源を宝に変える～「もったいない」から生まれる新たな価値」，博物館。（6名）

衛藤彬史，2023.8，もったいないクレヨンをつくってみよう！，博物館。（65名）

衛藤彬史，2023.8，ひとはくカルタをつくってあそぼう！，博物館。（41名）

衛藤彬史，2023.10，特注セミナー「おやさいクレ

ヨンってなあに?」, 博物館. (44名)
 衛藤彬史, 2023.10, 一般セミナー「未来に残したい農業や農村の持つ魅力」, 博物館. (39名)
 衛藤彬史, 2023.10, 一般セミナー「おうちでコーヒーを焙煎しよう!」, 博物館. (8名)
 衛藤彬史・三橋弘宗, 2023.10, オープンセミナー「五感で楽しむコーヒー焙煎」, 博物館. (11名)
 衛藤彬史・藤本真里, 2023.10, オープンセミナー Ohana フェス Vol.8 関連 (みんなちがってみないいいね, 車いす体験ほか), 博物館. (266名)
 衛藤彬史・フロアスタッフ, 2023.11, オープンセミナー「はかせと学ぼう! 「おやさいクレヨンってなあに?」」, 博物館. (36名)
 福本優・大平和弘・高田知紀・衛藤彬史, 2023.11 オープンセミナー「そとはく」, 博物館 (300名)
 衛藤彬史・中濱直之, 2024.3, オープンセミナー「ヒョーゴ・ミュージアム・サポーターズプレゼンツ「ココ見て! ビューポイント」ツアー」, 博物館. (37名)

外部依頼講演

衛藤彬史, 2023.7, つくる責任 つかう責任, 三田祥雲館高等学校, 兵庫県立三田祥雲館高等学校. (42名)
 衛藤彬史, 2023.12, 大豆のヒミツ, 小野小学校, 小野市立小野小学校体育館. (94名)
 衛藤彬史, 2023.12, ことすクリエイターワークショップ「アップサイクルの理論と実践」, 応用芸術研究所, 京都里山 SDGs ラボ (ことす (KOTOS)). (10名)
 衛藤彬史, 2024.3, アップサイクルで SDGs フェス「アップサイクルのはじめ方」, 応用芸術研究所, 京都里山 SDGs ラボ (ことす (KOTOS)). (14名)

テレビ・ラジオ等出演

2023.8, もったいないクレヨンをつくってみよう!, サンテレビニュース, サンテレビ.

■担い手成長支援事業

成果発表

兵庫県立三田祥雲館高等学校, 2024.2, 「植物クレヨンの研究」, 第15回共生のひろば, 博物館. (協働)

■学校教育支援

学校団体対応

2021.4-2023.3, 兵庫県立附属中学校
 2021.9-, 兵庫県立三田祥雲館高等学校
 2022.9-, 兵庫県立有馬高等学校

■研修生等の受入

博物館実習

2023.7, 神戸女子大学1名, 龍谷大学1名. (計2名)

■展示

2023.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展 2023」, 博物館, 分担者.
 2024.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展 2024」, 博物館, 分担者.

2. シンクタンク事業

■受託研究

「農業特区」養父市における持続可能な農業・農村の発展に関する研究. 2023年度養父市共同研究, 代表者. (120万円)
 神戸市・多井畑西地区の里山の保全・活用に向けた実施計画策定支援業務. 神戸市, 分担者. (53万円)
 フラワータウン駅前リザーブ用地における暫定利用計画策定支援業務. 株式会社北摂コミュニティ開発センター, 分担者. (135万円)

■収蔵庫・ジーンファームの公開

環境系収蔵庫等の案内, 2回, 20名.

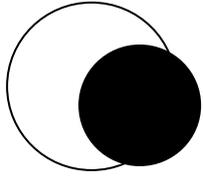
■行政等支援

委員会等 (計2件)

2019.4-, 兵庫県地域再生アドバイザー, 兵庫県企画県民部地域創生局.
 2023.1-, 持続可能なコミュニティ・プロジェクト委員, 兵庫県丹波県民局.

相談・指導助言

来訪者10件, 20名. 電話・FAX20件. メール40件.



個人別成果報告に関する資料

●自然・環境再生研究部 生物資源研究グループ

石田 弘明 ISHIDA, Hiroaki

自然・環境再生研究部
生物資源研究グループ

副館長・研究部長・研究グループリーダー

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 生物資源研究
部門 教授.

昭和46年兵庫県生. 神戸大学大学院教育学研究科修士
課程修了. 博士(農学). 植生学会, 日本生態学会, 日
本緑化工学会所属.

<研究部以外の配属室と仕事>

1. プロジェクト

- 北摂里山博物館構想の支援. 代表者
- 棚倉町里山再生・活用プロジェクト. 代表者
- 兵庫県における未確認植物群落の実態把握. 代表者
- たつの市鶏籠山の照葉樹林の保全. 代表者
- 三田市皿池湿原の保全. 代表者
- 兵庫の植生ガイドの作成. 分担者
- 生物多様性保全に資するジーンバンク事業の展開.
分担者
- 植生資料データベースの構築・公開. 分担者
- 植物・植生映像資料データベースの充実化と有効活
用. 分担者
- ひとはく生物多様性の森を活用した市民活動・環境
学習支援. 分担者
- 三田市南公園まちなか里山保全プロジェクトの支
援. 分担者
- 兵庫県下市町の生物多様性地域戦略の策定・推進を
目的とした行政支援. 分担者
- 都市公園活用プロジェクト. 分担者
- キッピー山プロジェクト(三田市有馬富士自然学習
センタープログラム運営事業). 分担者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究(個人研究)

- 森林・草原の生物多様性とその保全・復元・再
生に関する研究
- 絶滅危惧植物の生態と保全に関する研究

■論文・著書

石田弘明(2023) 口永良部島の照葉二次林内の露
岩に付着する維管束植物の種組成と種多様
性. 植生学会誌, 40, 33-38.

■その他著作

石田弘明(2023) 鎮守の森 社寺林としての照葉
樹林. milsil, 16(4)(通巻94号), 9-11.

石田弘明・黒田有寿茂・中濱直之・一町裕子
(2024) 人と自然の博物館における希少植物
保全のための生息域外保全の取り組み. 兵庫
ワイルドライフモノグラフ, 16, 50-58.

■学会役員等

植生学会, 副会長
植生学会, 運営委員
日本生態学会近畿地区会, 地区会委員
日本森林学会誌, 論文査読
日本緑化工学会誌, 論文査読

■助成を受けた研究

科学系博物館におけるニューロダイバシティの
実現: 展示手法と実践モデルの提案. 日本学
術振興会科学研究費助成事業基盤研究(A),
研究分担者(2023年度50万円/総額4225万
円)
大陸島における移入樹木の分布拡大・生態系改変
のリスク評価: 奄美群島のアカギを例に. 日
本学術振興会科学研究費助成事業基盤研究
(C), 研究分担者(2023年度0万円/総額
364万円)

2. 資料収集・整理

■資料収集

2023.4-2024.3, 植物・植生・景観等の写真, 三田
市・香美町・丹波市・朝来市・川西市・西宮
市・丹波篠山市・京都府・大阪府・福島県・
鹿児島県・沖縄県.

■整理同定担当資料

種子標本.

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

石田弘明(分担), 2023.5, 一般セミナー「ひとは
くアカデミック・ステイ in 但馬」, 香美町.
(31名)
石田弘明, 2023.5, 特注セミナー「里山林の生きも
の」, 宝塚市立長尾台小学校4年生, 博物館.
(56名)
石田弘明, 2023.5, 一般セミナー「里山の湿原と湿
地林」, 博物館. (11名)
石田弘明, 2023.6, 特注セミナー「竹中工務店「清
和台の森づくり」研修(中級)」, 株式会社竹
中工務店, 川西市. (20名)
石田弘明(分担), 2023.6, 一般セミナー「誰かに
話したくなる身近な植物の話」, 博物館. (11

名)
石田弘明, 2023.7, 教職員・指導者セミナー「小学校の授業で使える植物の話ー身近な植物を中心にー」, 博物館. (3名)
石田弘明, 2023.9, 特注セミナー「里山林の生きもの」, 明石市立明石小学校3年生, 博物館. (98名)
石田弘明, 2023.9, 特注セミナー「竹中工務店「清和台の森づくり」研修(中級)」, 株式会社竹中工務店, 川西市. (17名)
石田弘明, 2023.10, オープンセミナー「風に乗って飛ぶタネの模型をつくろう」, 博物館. (57名)
石田弘明, 2023.10, 特注セミナー「竹中工務店「清和台の森づくり」研修(中級)」, 株式会社竹中工務店, 川西市. (16名)
石田弘明, 2023.10, 一般セミナー「神鍋山の植物を観察しよう」, 博物館. (7名)
石田弘明, 2023.11, 特注セミナー「里山林の生きもの」, 三木市立自由が丘東小学校, 博物館. (49名)
石田弘明, 2023.11, オープンセミナー「風に乗って飛ぶタネの模型をつくろう」, 博物館. (81名)
石田弘明, 2023.11, 一般セミナー「森林生態学講座(基礎編)」, 博物館. (6名)
石田弘明, 2024.2, 特注セミナー「里山林の生きもの」, 三木市立豊池小学校3年生, 博物館. (10名)

外部依頼講演
石田弘明, 2023.4, 「森林のしくみ①日本の森林の特徴」, 日本森林ボランティア協会, 大阪市. (20名)
石田弘明, 2023.5, 「皿池湿原の管理方法について」, 三田市役所里山のまちづくり課, 三田市. (36名)
石田弘明, 2023.6, 「皿池湿原守り人養成講座」, 三田市役所里山のまちづくり課, 三田市. (12名)
石田弘明, 2023.7, 「誰かに話したくなる身近な植物の話」, 宝塚市公益施設さらら仁川, 宝塚市. (26名)
石田弘明, 2023.8, 「北摂里山大学第4回講義: 湿原の特徴と魅力」, 北摂里山博物館運営協議会. 三田市. (30名)
石田弘明, 2023.8, 「皿池湿原を訪ねるエコバスツアー: 皿池湿原の特徴と魅力」, 武庫川流域環境保全協議会, 三田市. (34名)
石田弘明, 2023.8, 「皿池湿原見学会: 皿池湿原の特徴と魅力」, 三田市役所里山のまちづくり課, 三田市. (56名)
石田弘明, 2023.9, 「木を切って、森を育てる: 里山林の特徴・現状・保全」, 国崎クリーンセン

ター啓発施設環境楽習館ゆめほたる, 川西市. (17名)
石田弘明, 2023.9, 「里山林の植物観察」, 国崎クリーンセンター啓発施設環境楽習館ゆめほたる, 川西市. (17名)
石田弘明, 2023.10, 「林内散策と秋の森を食べる」, 丹波の森公苑, 丹波市. (7名)
石田弘明, 2023.10, 「令和5年度地域課題解決に取り組む高校生サミット 第3回地域課題ワークショップ」, 兵庫県立尼崎小田高等学校, 博物館. (26名)
石田弘明, 2023.12, 「生物多様性の危機と保全」, 兵庫県立御影高等学校, 博物館. (38名)
石田弘明, 2023.12, 「皿池湿原の管理方法について」, 三田市役所里山のまちづくり課, 三田市. (14名)

兵庫県立大学・大学院教育

2023.8, 学部集中講義「共生生物学」(分担)
2023.4-2024.3, 大学院環境人間学研究科博士後期課程学生1名(田村和也)の研究指導(指導教員)
2023.4-2024.3, 大学院環境人間学研究科博士後期課程学生1名(ブレンバヤル)の研究指導(副指導教員)
2023.4-2024.3, 大学院環境人間学研究科博士後期課程学生1名(守 宏美)の研究指導(副指導教員)
2023.4-2023.9, 大学院環境人間学研究科博士前期課程学生1名(小林 仁)の研究指導(指導教員)
2023.11-2024.1, 兵庫県立大学自然・環境科学研究所地球科学研究部門教員(准教授または講師)候補者選考委員会委員
2023.11-2024.1, 兵庫県立大学自然・環境科学研究所昇任候補者選考委員会委員

■連携事業

協力事業

2023.8, 皿池湿原見学会, 三田市役所里山のまちづくり課, 三田市, 主担当.

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

山東の自然に親しむ会, 主担当(協働)
菊炭友の会, 主担当(協働)
いきものずかん, 副担当(協働)
藤原千鶴, 主担当(協働)
鐵 慎太郎, 主担当(協働)
川野智美, 主担当(協働)
江間 薫, 主担当(協働)

■学校教育支援

トライやるウィーク

2023.6, 三田市立八景中学校3名, 三田市立ゆりのき台中学校2名. (計5名)

学校団体対応

2023.5, 宝塚市立長尾台小学校
2023.9, 明石市立明石小学校
2024.2, 三木市立豊池小学校

■展示

2024.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展 2024」,
博物館, 分担者.

2. シンクタンク事業

■受託研究

「シカに関する植物調査」, 兵庫県森林動物研究セ
ンター. 代表者. (25 万円)

「2023 年度 Daigas グループ等における生物多様性
対応関連業務」, 大阪ガス株式会社. 分担者.
(136.73 万円)

「令和 5 年度 株式会社竹中工務店における生物
多様性対応関連業務」, 株式会社竹中工務店.
分担者. (165 万円)

「ブイブイの森 (南公園) 里山保全・育成プロジ
ェクト里山担い手養成業務」, 三田市. 分担
者. (60 万円)

「三田市有馬富士自然学習センタープログラム運
営業務」, 三田市. 分担者. (2244.165 万円)

「「エスペック 50 年の森」の生物多様性調査」, エ
スペック株式会社. 代表者. (200 万円)

「山桜の苗づくり事業業務」, 三田市. 代表者. (6
万円)

「棚倉町里山調査業務」, 棚倉町. 代表者. (137 万
円)

■行政等支援

委員会等 (計 13 件)

2023.4-2024.3, 生物多様性アドバイザー, 兵庫
県.

2023.4-2024.3, 希少野生動植物種保存推進員, 環
境省自然環境局.

2023.4-2024.3, 環境情報センター客員研究員, 国
崎クリーンセンター啓発施設環境楽習館ゆめ
ほたる.

2023.4-2024.3, 三田市文化財保護審議会委員, 三
田市役所.

2023.4-2024.3, 有馬富士公園運営協議会委員, 公
益財団法人 兵庫県園芸・公園協会.

2023.7-2024.3, 近畿農政局水土里の環境創造懇談
会委員, 農林水産省近畿農政局.

2023.9-2024.3, 三田市環境審議会副会長, 三田市
役所.

2023.4-8, 三田市環境審議会生物多様性さんだ里山
戦略 (仮称) 策定検討部会部会長, 三田市役
所.

2023.4-2024.3, 兵庫県立大学天文科学センター運
営協議会委員, 兵庫県公立大学法人.

2023.4-2024.3, 丹波篠山市史編さん自然環境編執
筆協力員, 丹波篠山市役所.

2023.4-2024.3, 加古川市環境審議会委員, 加古川
市役所.

2023.8-2024.3, 朝来市環境審議会会長, 朝来市役
所.

2023.11-2024.3, 関西広域環境保全計画に関する有
識者会議委員, 関西広域連合.

藤井 俊夫 FUJII, Toshio

自然・環境再生研究部
生物資源研究グループ
主任研究員

昭和39年香川県生。大阪市立大学大学院理学研究科修士課程修了。理学修士。日本生態学会，日本植物分類学会，日本熱帯生態学会，植生史学会，造園学会，植生学会，関西自然保護機構，兵庫県生物学会，等所属。

<研究部以外の配属室と仕事>

1. 研究・シンクタンク推進室
2. D&Iタスクフォース
3. 紀要編集委員会
4. プロジェクト

都市公園と里山林の植物相の保全と活用。代表者
丹波地域の貴重種の探索と保全活動。代表者
乾燥種子標本の収集・活用。分担者
ジーンバンク事業の推進。分担者
乾燥種子標本の収集・活用。分担者
植物・植生映像資料データベースの充実化と有効活用。分担者
三田市南公園まちなか里山保全プロジェクトの支援。分担者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1. 野生木本植物の個体群生態学的研究
2. 貴重種の保全生態学的研究

■その他著作

藤井俊夫・植村修二（2024）大阪市で外来種カモノハシガヤ *Bothriochloa ischaemum* (L.) Keng を発見。近畿植物同好会々誌，47，21-22。
藤井俊夫（2024）大阪市でイヌキビ (*Panicum miliaceum* L. var. *ruderales* Kitag.) が逸出。近畿植物同好会々誌，47，23-24。

■研究発表

橋本佳延・山田量崇・福本優・藤井俊夫（2024）博物館のダイバーシティ&インクルージョンの充実化に向けて ～兵庫県立人と自然の博物館の事例～。全国科学博物館協議会第31回研究発表大会，滋賀県立琵琶湖博物館。
藤井俊夫・Project Y（2024）大和川下流部の植物相の変遷。関西自然保護機構・地域自然史と保全研究大会2024，ポスター発表。

■学会役員等

近畿植物同好会，顧問
多紀連山のクリンソウを守る会，顧問
三重生き物と自然の会，顧問
ささやま自然の会，顧問
日本植物分類学会，図書幹事

2. 資料収集・整理

■資料収集

2022.4-2023.3，植物標本収集，長野県・兵庫県・京都府・大阪府・滋賀県・奈良県・和歌山県・三重県・岡山県・高知県。

■整理同定担当資料

種子標本

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

藤井俊夫，2023.4，一般セミナー「植物観察会（春の武田尾）」，西宮市。（19名）
藤井俊夫，2023.5，一般セミナー「植物観察会（奈良公園）」，奈良市。（5名）
藤井俊夫，2023.6，一般セミナー「植物観察会（春の的形海岸）」，姫路市。（4名）
藤井俊夫，2023.6，特注セミナー「雑草の特性」，明石市立人丸小学校。（180名）
藤井俊夫，2023.7，一般セミナー「植物観察会（夏の武田尾）」，西宮市。（12名）
藤井俊夫，2023.8，一般セミナー「植物観察会（有馬富士）」，三田市。（9名）
藤井俊夫，2023.9，一般セミナー「植物観察会（サギソウ）」，たつの市。（6名）
藤井俊夫，2023.10，特注セミナー「種子散布の生態学」，大阪シニア自然大学。（35名）
藤井俊夫，2023.10，一般セミナー「植物観察会（草甸の植物）」，小野市。（8名）
藤井俊夫，2023.11，特注セミナー「植物標本の作り方と利用」，三田市立狭間小学校。（32名）
藤井俊夫，2023.11，特注セミナー「日本の絶滅危惧植物」，小野市立貴澄小学校。（26名）
藤井俊夫，2023.11，一般セミナー「植物観察会（赤穂御崎）」，赤穂市。（9名）
藤井俊夫，2023.12，一般セミナー「カヤツリグサ科勉強会」，博物館。（7名）

外部依頼講演

藤井俊夫，2023.4，「第420回観察会：姫路市「の的形海岸」」，兵庫植物同好会。（18名）
藤井俊夫，2023.5，「3年環境学習「校庭の植物」」，神戸市立多聞東小学校。（32名）。
藤井俊夫，2024.1，2023年に近畿地方で見られた植物。近畿植物同好会第721回室内例会，大阪市立自然史博物館。（70名）
藤井俊夫，2024.3。たんばささやまの春を告げる絶滅危惧種。たんばささやま山草会，篠山市民センター。（30名）

■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2023.5。ゆめはく小学校キャラバン，神戸市立多聞小学校，分担者。

■連携事業

共催事業

2023.11-2024.1, 冬休み特別企画・写真展「植物シモバシラが魅せる氷の世界ー氷のできる仕組み・土と植物」, 公益社団法人日本雪氷学会 (関東・中部・西日本支部), 主担当.

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

希少植物研究会, 副担当 (協働)

武田一夫, 主担当 (協働)

■学校教育支援

学校団体対応

2023.4, 兵庫県立大学附属中学校

2023.5, 神戸市立多門東小学校

2023.6, 明石市立人丸小学校

2023.6. 三田市立ゆりのき台中学校

■展示

2023.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展 2023」, 博物館, 分担者.

2023.4, ひとはく研究員の新着論文紹介「万葉集の植物に関する考察2: わすれぐさ」, 博物館.

2023.11-2024.1, 冬休み特別企画・写真展「植物シモバシラが魅せる氷の世界ー氷のできる仕組み・土と植物」, 公益社団法人日本雪氷学会 (関東・中部・西日本支部), 責任者.

2024.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展 2024」, 博物館, 責任者.

2. シンクタンク事業

■行政等支援

相談・指導助言

来訪者 15 件, 18 名. 電話・FAX18 件. メール 59 件.

橋本 佳延 HASHIMOTO, Yoshinobu

自然・環境再生研究部

植生創出研究グループ／研究・シンクタンク推進室
主任研究員

昭和51年愛知県生。神戸大学大学院総合人間科学研究科修士課程修了。学術博士。日本生態学会、植生学会、環境教育学会、造園学会等所属

<研究部以外の配属室と仕事>

1. 研究・シンクタンク推進室

副室長。NORNAC 開催主担当

2. D&Iタスクフォース

リーダー。

3. プロジェクト

生物多様性保全に資するジーンバンク事業の展開、
代表者

植生資料データベースの構築・公開、代表者

植物・植生映像資料データベースの充実化と有効活用、代表者

ひとはく生物多様性の森を活用した市民活動・環境学習支援、代表者

三田市南公園 まちなか里山保全プロジェクトの支援、代表者

生物多様性協働フォーラムの枠組みを活用した生物多様性の普及・啓発、研究開発、代表者

兵庫県下市町の生物多様性地域戦略の策定・推進を目的とした行政支援、代表者

関西広域連合広域環境保全計画実践への支援、分担者

北摂里山博物館構想の支援、分担者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1. 半自然草原の生物多様性の再生に関する研究
2. 里山の生物多様性保全に関する研究
3. 外来植物の侵入・定着に関する研究
4. 六甲山地における森林遷移に関する研究
5. コロナ禍の博物館活動への影響に関する研究
6. 植物生体の3D デジタル化に適した撮影技術に関する研究

■その他著作

福本優・安田英生・橋本佳延・高田知紀（2023）「包摂的で持続可能な社会を考える」学習に向けた教職員対象セミナーの実施 SDGs を使って子どもたちと社会を見つめるー身近な公園に出かけようー。金属、93(8)、46-52。

橋本佳延（2023）ひとはく研究員だより「生物標本 デジタル化でじっくり観察」。神戸新聞（5月9日朝刊）。

橋本佳延（2024）誰もが利用しやすい博物館を目指しています。ひとはく通信ハーモニー、

No.124, 4.

橋本佳延・澤田佳宏・松村俊和（2024）西日本のイネ科草本の優占する草原を主たる生育環境とする草原生植物リスト（試案）。人と自然、34、35-102。

橋本佳延（2024）自然史博物館の「つなぐ」機能の重要性。BIOCITY、97、6-12。

大野暁彦・高木里美・小原賢一・深川礼子・橋本佳延（2024）六甲最高峰トイレ。ランドスケープ作品選集、87、100-101。

■研究発表

橋本佳延（2023）地域性種苗の導入による企業用地の価値創造。日本造園学会 2023 全国大会、南九州大学。

橋本佳延・山田量崇・福本優・藤井俊夫（2024）博物館のダイバーシティ&インクルージョンの充実化に向けて ～兵庫県立人と自然の博物館の事例～。全国科学博物館協議会第31回研究発表大会、滋賀県立琵琶湖博物館。

橋本佳延・澤田佳宏・松村俊和（2024）「草原生植物」という用語を用いる際の生態学者の草原観。第71回日本生態学会大会横浜大会、横浜国立大学。

■学会役員等

日本生態学会、生態系管理専門委員会 幹事

日本生態学会、近畿地区会 委員

植生学会、編集委員

日本学術会議 史学委員会 博物館・美術館等の組織運営に関する分科会、特任連携会員

景観生態学誌、論文査読

奈良教育大学自然環境教育センター紀要、論文査読

2. 資料収集・整理

■資料収集

2023.4-2024.3、里地・里山における植物および植生景観映像資料の収集（川西市、三田市、神戸市、芦屋市、宝塚市）。

■整理同定担当資料

植生映像資料、植生調査資料

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

高田知紀・橋本佳延・福本優、2023.4、一般セミナー「雨庭のつくりかた①「雨庭と地域在来植物」」、博物館。（1名）

橋本佳延、2023.4、一般セミナー「早春の北摂の里山を観察しよう！」、妙見山。（9名）

橋本佳延・フロアスタッフ、2023.4、オープンセミナー「ひとはく探検隊『さとやま』の中をあるこう」、プイプイの森。（15名）

橋本佳延、2023.5、竹中工務店「清和台の森づく

り」研修（初級A日程），竹中工務店竹中研修所。（22名）
橋本佳延・石田弘明，2023.6，竹中工務店「清和台の森づくり」研修（初級B日程），竹中工務店竹中研修所。（22名）
橋本佳延・高野温子・生野賢司・京極大助，2023.6，一般セミナー「大学でどんなふう自然について学べるの？研究員に根掘り葉掘り聞いてみよう！」，オンライン。（8名）
橋本佳延，2023.6，特注セミナー「クイズで学ぶ身近な自然」，三田市教育委員会あすなる教室，博物館。（8名）
橋本佳延，2023.7，特注セミナー「生物多様性とわたしの暮らし」，シニア自然大学，博物館。（35名）
橋本佳延，2023.9，「まちなか里山セミナー 第1回 里山基礎講座」，博物館。（13名）
橋本佳延，2023.9，「まちなか里山セミナー 第2回 物観察+植生調査実習」，ブイブイの森。（12名）
橋本佳延，2023.9，竹中工務店「清和台の森づくり」研修（中級A日程），竹中工務店竹中研修所。（19名）
橋本佳延，2023.10，竹中工務店「清和台の森づくり」研修（中級B日程），竹中工務店竹中研修所。（22名）
橋本佳延，2023.10，特注セミナー「里山学習」，兵庫県立三田祥雲館高校，博物館。（21名）
橋本佳延・石田弘明，2023.10，特注セミナー「兵庫の里山とその保全（ブイブイの森）①②」，兵庫県立尼崎小田高等学校 SSH 重点枠，ブイブイの森。（52名）
橋本佳延，2023.10，特注セミナー「クイズで学ぶ！身近な自然の植物のこと！」，明石市立大観小学校3年生，博物館。（40名）
橋本佳延，2023.10，特注セミナー「クイズで学ぶ！身近な自然の植物のこと！」，加古川市立志方小学校4年生，博物館。（27名）
橋本佳延，2023.10，「まちなか里山セミナー 第3回 安全講習+伐採実習」，博物館およびブイブイの森。（11名）
橋本佳延，2023.11，特注セミナー「クイズで学ぶ！身近な自然の植物のこと！」，宝塚市立中山台小学校3年生，博物館。（88名）
橋本佳延・三橋弘宗・赤澤宏樹・藤井俊夫，2023.11，一般セミナー「NORNAC26「地域の生物多様性を守る・活かす新しい社会の仕組み～ローカルの動きが世界を変える」」，博物館。（対面96名，オンライン70名）
橋本佳延，2023.11，オープンセミナー「くるくる回って落ちる種子を観察しよう！」，博物館。（18名）
橋本佳延，2023.11，「まちなか里山セミナー 第

4・5回 伐採実習及び活動の総括」，ブイブイの森。（11名）

橋本佳延，2023.11，竹中工務店「清和台の森づくり」研修（上級），竹中工務店竹中研修所。（21名）

橋本佳延，2023.12，特注セミナー「クイズで学ぶ！身近な自然の植物のこと！」，猪名川町立白金小学校3年生，博物館。（76名）

外部依頼講演

橋本佳延，2023.8，「弥生の森活性化事業「牧野富太郎と大上宇市に挑戦！～弥生の森で植物標本を作ろう～」」，たつの市教育委員会，新宮宮内遺跡。（25名）

橋本佳延，2023.10，「楽しみながら生物多様性を守るために知っておきたいこと～里山活動を例に～」，ナシオン創造の森育成会，東山台コミュニティ会館・安心プラザ。（25名）

橋本佳延，2023.12，「未来につながる、企業の行動～サステナビリティと生物多様性」，株式会社 竹中土木，竹中土木本社。（40名）

橋本佳延，2024.2，「環境保全が続くための人と人をつなぐ仕組みを考えよう」，コープこうべ，オンライン。（20名）

橋本佳延，2024.2，「ネイチャーポジティブの重要性と達成に向けた課題～CASIO が製品やサービスで貢献するには～」，カシオ計算機株式会社，オンライン。（150名）

非常勤講師

2023.4-2024.3，「総合政策演習1（分担）」，関西学院大学。

2023.4-2024.3，「里山実習（分担）」，関西学院大学。

■連携事業

共催事業

2023.9-10，パネル展「近畿地方の国立公園展～国立公園を支える人々～」，環境省近畿地方環境事務所，主担当（展示）。

協力事業

2023.12，第5回ひょうごユース eco フォーラム，兵庫県環境部環境政策課，主担当（ファシリテーター）。

■学校教育支援

トライやるウィーク

2023.6，三田市立八景中学校3名，ゆりのき台中学校2名。（計5名）

学校団体対応

2023.10，兵庫県立三田祥雲館高校

2023.10，兵庫県立尼崎小田高等学校 SSH 重点枠

2023.10，明石市立大観小学校3年生

2023.10，加古川市立志方小学校4年生

2023.11，宝塚市立中山台小学校3年生

2023.12，猪名川町立白金小学校3年生

講師派遣

2023.9, 11, 2024.1, 三木市立自由が丘東小学校3年生

■研修生等の受入

博物館実習

2023.8, 岩手大学1名, 帯広畜産大学1名, 奈良女子大学1名. (計3名)

■展示

2024.2-4, ミニ企画展「ひとはく 研究員展 2024」, 博物館, 分担者.

2. シンクタンク事業

■受託研究

「2023年度 Daigas グループ等における生物多様性対応関連業務」, 大阪ガス(株), 代表者. (123万円)

「ブイブイの森(南公園) 里山保全・育成プロジェクト 里山担い手養成業務」, 三田市, 代表者. (60万円)

「令和5年度 株式会社竹中工務店における生物多様性対応関連業務」, 株式会社竹中工務店, 代表者. (165万円)

「エスベック 50年の森」の生物多様性調査, エスベック株式会社, 分担者. (200万円)

■行政等支援

委員会等 (計5件)

2012.7-2024.6, 希少野生動植物保存推進委員会, 委員, 環境省.

2017.5-, 公益信託コープこうべ環境基金, 運営委員長. 公益信託コープこうべ環境基金.

2019.4-, 関西の活かしたい自然エリアの保全・活用にかかる次期事業検討会, 座長, 関西広域連合.

2020.4-, 公益財団法人国際花と緑の博覧会記念協会助成事業審査委員会, 委員, 公益財団法人国際花と緑の博覧会記念協会.

2023.5-, 公益財団法人宇治市野外活動センター, 評議員, 公益財団法人宇治市野外活動センター.

相談・指導助言

来訪者3件, 3名. 電話・FAX5件. メール2件.

視察対応

2023.7, アートシティさんだ, 10名.

2023.10, 電気電子4団体生物多様性WG, 11名.

2023.12, 北広島町, 7名.

■学会開催等支援

2023.11, NORNAC26, 事務局.

黒田 有寿茂 KURODA, Asumo

自然・環境再生研究部
生物資源研究グループ
主任研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 生物資源研究
部門 准教授.

昭和 53 年愛知県生. 広島大学大学院理学研究科博士課程修了. 博士 (理学). 植生学会, 日本生態学会等所属.

<研究部以外の配属室と仕事>

1. 地域連携推進室

地域連携セミナーの検討・企画

2. プロジェクト

加東市との連携と環境学習事業への支援. 代表者
山陰海岸および播磨灘沿岸における海岸植生の保全
推進. 代表者

兵庫県における重要植物群落の現状把握と保全推
進. 代表者

ジーンバンク事業の推進. 分担者

ジーンファームにおける生育域外保全植物の遺伝的
多様性評価. 分担者

北摂里山博物館構想の支援. 分担者

たつの市鶏籠山の照葉樹林の保全. 分担者

乾燥種子標本の収集・活用. 分担者

棚倉町里山再生・活用プロジェクト. 分担者

「エスベック 50 年の森」の生物多様性調査. 分担者
兵庫県下市町の生物多様性地域戦略の策定・推進を
目的とした行政支援. 分担者

植生資料データベースの構築・公開. 分担者

植物・植生映像資料データベースの充実化と有効活
用. 分担者

ひとはく生物多様性の森を活用した市民活動・環境
学習支援. 分担者

三田市南公園 まちなか里山保全プロジェクトの支
援. 分担者

地域コミュニティと連携したため池法面等でのタク
ティカルプレイスメイキング. 分担者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究 (個人研究)

1. 海岸植物・海岸植生の生態学的研究
2. 里山林の植生学的研究
3. 絶滅危惧植物の保全生態学的研究
4. 兵庫県の重要植物群落に関する研究
5. 台湾の植物・植生に関する研究

■論文・著書

Kuroda, A. (2023) Effects of sand burial on seedling
growth of the coastal dune plant *Viola grayi*:
Tolerance and adaptive responses to sand accretion.
Plant Species Biology, 38, 270–276.

■その他著作

黒田有寿茂・中濱直之・早坂大亮・玉置雅紀・花
井隆晃 (2023) 干潟に生育する大型草本スパー
ルティナ・アルテルニフロラ *Spartina*
alterniflora: 生態特性と山口県下関市における
侵入. 保全生態学研究, 28, 199–212.

石田弘明・黒田有寿茂・中濱直之・一町裕子

(2024) 人と自然の博物館における希少植物
保全のための生息域外保全の取り組み. 兵庫
県森林動物研究センター研究部 (編), 「兵庫
県森林動物研究センター 兵庫ワイルドモノグ
ラフ 16 号, 兵庫県におけるニホンジカによる
森林生態系被害の把握と保全技術 III」, 50–
58. 兵庫県森林動物研究センター, 丹波市.

■学会役員等

植生学会, 運営委員

植生学会, 幹事長

植生学会, 第 28 回大会 大会支援副委員長

ヒコビア会, 編集委員

論文査読, *Plant and Soil*

論文査読, *HIKOBIA*

■助成を受けた研究

大陸島における移入樹木の分布拡大・生態系改変
のリスク評価: 奄美群島のアカギを例に. 科
学研究費助成事業基盤研究 (C), 研究代表者
(2023 年度 169 万円 (留保) / 総額 364 万
円)

■海外調査

2023.4–2024.3, 台湾 (在外研究)

■賞罰

2023.11, 公益財団法人日本博物館協会 博物館活
動奨励賞

2. 資料収集・整理

■資料収集

2023.4–2024.3, 植物および植生の映像資料収集,
台湾.

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

黒田有寿茂, 2023.12, 一般セミナー「兵庫の森
林・草原を巡る (オンライン)」, 博物館. (6
名)

黒田有寿茂, 2023.12, 一般セミナー「日本の海岸
植生を巡る (オンライン)」, 博物館. (6 名)

兵庫県立大学・大学院教育

2023.4–2023.9, 兵庫県立大学大学院環境人間学研
究科博士前期課程学生 (小林 仁) の研究指
導 (副指導教員).

2023.4–2024.3, 兵庫県立大学大学院環境人間学研
究科博士後期課程学生 (田村和也) の研究指
導 (副指導教員).

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

菊炭友の会, 副担当 (協働)

鐵 慎太朗, 副担当 (協働)

川野智美, 副担当 (協働)

江間 薫, 副担当 (協働)

■学校教育支援

講師派遣

2024.2, 「ハマウツボ引継ぎ会 (オンライン)」, 赤穂市立高雄小学校. (30名)

2. シンクタンク事業

■行政等支援

委員会等 (計3件)

2014.4-, 生物多様性アドバイザー, 兵庫県農政環境部環境創造局自然環境課.

2014.6-, 加東市とひとはく協力協定連携推進会議委員, 加東市.

2018.7-, 希少野生動植物種保存推進員, 環境省自然環境局.

相談・指導助言

メール3件.

中濱 直之 NAKAHAMA, Naoyuki

自然・環境再生研究部
生物資源研究グループ
研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 生物資源研究
部門 講師.

平成元年大阪府生. 京都大学大学院農学研究科博士後
期課程修了. 博士 (農学). 日本生態学会, 種生物学
会, 日本植物分類学会, 日本昆虫学会, 日本森林学
会, 関西自然保護機構等所属.

<研究部以外の配属室と仕事>

1. 生涯学習推進室

連携事業担当

2. 次世代タスクフォース

3. プロジェクト

兵庫県における特定外来生物対策の実践型研究と政
策提言および人材育成の推進. 分担者

加東市との連携と環境学習事業への支援. 分担者
ジーンバンク事業の推進. 代表者

自然史標本の汎用化と収蔵技法の標準化と体系構
築. 分担者

絶滅危惧植物の遺伝資源サンプル収集. 代表者
放棄地での生物多様性保全に資する集畜連携放牧手
法の解明. 分担者

オンラインセミナー「研究員による研究ばなし〜ひ
とはくが目指す研究の最前線〜」の実施. 代表
者

国内希少野生動植物種の保護増殖事業支援及びゲノ
ム情報の把握. 代表者

里地里山に生息する在来種における遺伝的攪乱の現
状把握. 代表者

ジーンファームにおける生育域外保全植物の遺伝的
多様性評価. 代表者

絶滅危惧種の植物や昆虫における遺伝情報の蓄積.
代表者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究 (個人研究)

1. 半自然生態系に生息する絶滅危惧種の減少要因
の解明
2. 集団遺伝学的・系統地理学的アプローチによる
生物の保全単位の設定
3. 絶滅危惧種の遺伝構造に配慮した個体数, 遺伝
的多様性の回復手法の開発
4. 国内希少野生動植物種の保全ゲノミクス
5. ニホンジカ増加による生態系変化とその対策に
よる回復効果の解明
6. 標本 DNA からの遺伝情報の復元手法の開発

■論文・著書

Nakahama, N., Okano, R., Nishimoto, Y., Nakatani, Y.,

Noishiki, A. and Ogawa N. (2023) The second
phantom aquatic leaf beetle in Japan: *Macroplea
mutica* rediscovery in the wetlands (Coleoptera:
Chrysomelidae). *Entomological Science*, 26,
e12545.

Nakahama, N., Kurata, S. and Ushimaru, A. (2023)
Contribution of genetic analyses to semi-natural
grassland biodiversity conservation in Japan. *Plant
Species Biology*, 38, 158–170.

黒田有寿茂・中濱直之・早坂大亮・玉置雅紀・花
井隆晃 (2023) 干潟に生育する大型草本スパー
ルティナ・アルテルニフロラ *Spartina
alterniflora*: 生態特性と山口県下関市における
侵入. 保全生態学研究, 28, 199–212.

Mochizuki, K. and Nakahama, N. (2023) *Vincetoxicum
pyncnostelma* Kitag. × *V. glabrum* (Nakai) Kitag.: A
New Natural Hybrid From Hyogo Prefecture, Japan.
The Journal of Japanese Botany, 98, 227–232.

Taichi, N., Nakahama, N., Ohmido, N. and Ushimaru, A.
(2024) Habitat diversification associated with urban
development has little effect on genetic structure in
the annual native plant *Commelina communis* in an
East Asian megacity. *Ecology and Evolution*, 14,
e10975.

石田弘明・黒田有寿茂・中濱直之・一町裕子
(2024) 人と自然の博物館における希少植物
保全のための 生息域外保全の取り組み. 兵庫
ワイルドライフモノグラフ, 16, 50–58.

■その他著作

渡辺恭平・加藤優・中濱直之 (2023) ダイセツヒ
メハナバチの生態についての若干の観察. す
がれおい, 4, 71–79.

中濱直之 (2023) レッドリストとは? 定義や
IUCN・環境省のリストの特徴を詳細解説. 朝
日新聞 SDGs Action! (2023年6月2日掲載).
中濱直之 (2024) <ひとはく研究員だより> 中濱
直之研究員 生態系と生き物 野外に逃がす
のはなぜ駄目? 神戸新聞 (2024年2月19日掲
載).

■研究発表

坂井遥・奥田真実・黒江美紗子・尾関雅章・松尾
歩・陶山佳久・安藤温子・中濱直之・小山明
日香・内田圭・須賀丈・岩崎貴也 (2023) シ
カ糞 DNA メタバーコーディングによる長野県
霧ヶ峰高原におけるニホンジカの採食植物の
解明. 日本植物学会第 87 回大会, 札幌.

岡西政典・中濱直之・藤田敏彦・蛭田眞平
(2023) MIG seq 法を用いたニシキクモヒトデ
(棘皮動物門: クモヒトデ綱) の遺伝構造解
析. 日本動物学会第 94 回大会, 山形.

濱野友・陶山佳久・松尾歩・伴光哲・渡部晃平・
山崎健史・山田量崇・中濱直之 (2023) MIG-
seq 法に基づいたカブトムシの集団遺伝構造及

び遺伝的攪乱リスクの検証. 日本昆虫学会第 83 回大会, 佐賀.

中瀨直之・小長谷達郎・上田昇平・平井規央・矢後勝也・矢井田友暉・丑丸敦史・井鷲裕司 (2023) MIG-seq 法を用いた国内希少野生動物種オガサワラシジミの保全ゲノミクス. 日本昆虫学会第 83 回大会, 佐賀.

木下豪太・速水将人・中瀨直之・大脇淳・喜田和孝・小山信芳・Chistyakov Yuri (2023) IcWGS 法を用いた古標本を含むアサマシジミの集団遺伝解析. 日本昆虫学会第 83 回大会, 佐賀.

山本倫正・山口寛登・藤原日向・宮崎祐子・中田泰地・中瀨直之・中田和義・勝原光希 (2023) 岡山市の都市域—中山間地域における在来一年草ツクサの集団遺伝学的解析と送粉者調査. 第 55 回種生物学シンポジウム, オンライン.

河上康子・中瀨直之・長太伸章 (2023) 鞘翅に斑紋多型をもつダンダラテントウの集団遺伝構造. 関西昆虫学研究会 2023 年度大会・日本鱗翅学会近畿支部第 167 回例会, 神戸.

中瀨直之・濱野友・藤本真里・衛藤彬史 (2024) 耕作放棄地の但馬牛放牧によるチョウ類及び開花植物の多様性回復効果. 「地域自然史と保全研究発表会」関西自然保護機構 2024 年度大会, 大阪.

中田泰地・中瀨直之・近江戸伸子・丑丸敦史 (2024) 多様な都市生育地環境が植物の形質進化と遺伝構造に与える影響: ツクサを用いた検証. 日本生態学会第 71 回大会, オンライン.

鈴木結子・中瀨直之・矢後勝也・遠藤千晴・井鷲裕司 (2024) 絶滅が疑われるオガサワラシジミの系統的由来. 日本生態学会第 71 回大会, オンライン.

濱野友・陶山佳久・松尾歩・伴光哲・渡部晃平・山崎健史・山田量崇・中瀨直之 (2024) カブトムシにおける遺伝的攪乱の懸念: 野生個体と販売個体での空間的遺伝構造の違い. 日本生態学会第 71 回大会, オンライン.

尾関雅章・須賀丈・小山明日香・内田圭・中瀨直之・岩崎貴也 (2024) 霧ヶ峰草原における林野火災の火災当年の植生及び訪花昆虫への影響. 日本生態学会第 71 回大会, オンライン.

井鷲裕司・渡辺勝敏・中瀨直之 (2024) 保護増殖事業対象種の状況をゲノム情報でどのように理解するか. シンポジウム「種の保存法に基づく保護増殖事業対象種の保全ゲノミクス」企画者. 日本生態学会第 71 回大会, 横浜.

中瀨直之・小長谷達郎・佐藤光彦・上田昇平・平井規央・矢後勝也・矢井田友暉・丑丸敦史・鈴木結子・井鷲裕司 (2024) 絶滅危惧チョウ類 2 種の生息域外保全集団における繁殖途絶

及び減少プロセス. 日本生態学会第 71 回大会, 横浜.

■学会役員等

関西自然保護機構, 編集委員
日本生態学会 保全生態学研究, 編集委員
日本生態学会, 近畿地区会委員
種生物学会, 近畿地区幹事
種生物学会, 和文誌編集委員
関西自然保護機構, 運営委員
日本昆虫学会, 代議員
日本昆虫学会, 男女共同参画委員
Biodiversity and Conservation 論文査読 (1 回)
Conservation Science and Practice 論文査読 (2 回)
Ecological Research 論文査読 (4 回)
Ecology and Evolution 論文査読 (1 回)
Entomological Science 論文査読 (2 回)
Mammal Study 論文査読 (2 回)
Plant Species Biology 論文査読 (2 回)
Zoological Science 論文査読 (1 回)

■助成を受けた研究

博物館標本の遺伝情報に基づいた絶滅危惧種の保全単位の設定. 日本学術振興会学術研究助成基金助成金若手研究, 研究代表者 (2023 年度 100 万円/総額 416 万円)
複数の草原性チョウ類の遺伝解析に基づく保全単位の地理構造と保全意義の提示. 日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究 (B), 研究分担者 (2023 年度 60 万円/総額 1,638 万円)
遺伝情報・深層学習・GIS を用いた博物館標本の時空間情報と遺伝的多様性変化の解明. 日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究 (B), 研究分担者 (2023 年度 25 万円/総額 1,729 万円)
保全ゲノミクスによる保護増殖事業対象種の存続可能性評価. 環境研究総合推進費 環境問題対応型研究, 研究分担者 (2023 年度 418.6 万円/総額 5,822.7 万円)
ペットや園芸として人気の高い昆虫および植物における遺伝的攪乱の実態解明. 日本学術振興会学術研究助成基金助成金若手研究, 研究代表者 (2023 年度 110 万円/総額 455 万円)

■賞罰

2023.9, 日本昆虫学会第 83 回大会 最優秀ポスター賞 (濱野氏の発表)
2024.3, 日本生態学会第 71 回大会ポスター優秀賞 (濱野氏の発表)

2. 資料収集・整理

■整理同定担当資料

植物 (ジーンファームの植物の株及び種子)

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

- 中濱直之, 2023.4, 特注セミナー「DNA から何がわかる? 遺伝子が解き明かす生物多様性の不思議」, 神戸女学院大学, 博物館. (66名)
- 中濱直之, 2023.4, 一般セミナー「研究活動支援セミナー～科学論文の読み方入門講座～」, 博物館. (8名)
- 中濱直之, 2023.5, 一般セミナー「但馬の里山で昆虫探し」, 但東町. (31名)
- 中濱直之, 2023.5, 特注セミナー「DNA から何がわかる? 遺伝子が解き明かす生物多様性の不思議」, 京都府立桃山高等学校, 博物館. (82名)
- 中濱直之, 2023.6, 特注セミナー「博物館標本の魅力と意義」三田祥雲館高等学校, 博物館. (34名)
- 中濱直之・山崎健史, 2023.6, オープンセミナー「研究員による研究ばなし～ひとはくが目指す研究の最前線～」, オンライン. (30名)
- 中濱直之, 2023.6, オープンセミナー「写真から見る但馬の自然と生き物たち」, 博物館. (8名)
- 中濱直之, 2023.6, 特注セミナー「野外安全講習～安全なフィールドワークのため～」, 京都府立農芸高等学校, 博物館. (12名)
- 中濱直之, 2023.8, 特注セミナー「DNA から何がわかる? 遺伝子が解き明かす生物多様性の不思議」, 香川県立観音寺第一高等学校, 博物館. (32名)
- 中濱直之, 2023.8, 一般セミナー「ジーンファーム見学会: ジーン (遺伝子) と生物多様性のお話」, 博物館. (3名)
- 中濱直之・フロアスタッフ, 2023.9, オープンセミナー「ひとはく探検隊「はかせとムシさがし」」, 博物館. (19名)
- 中濱直之, 2023.6, オープンセミナー「ハーバリウム標本を間近に観察してみよう・・・Ohana フェス Vol.8 コラボ企画」, 博物館. (150名)
- 中濱直之, 2023.10, 一般セミナー「研究活動支援セミナー～科学論文の書き方入門講座～」, 博物館. (4名)
- 中濱直之, 2023.11, 一般セミナー「研究活動支援セミナー～科学論文の読み方入門講座～」, 博物館. (38名)
- 中濱直之, 2023.10, 特注セミナー「秋のお花をさがしにいこう」, 芦屋市立岩園保育所, 博物館. (41名)
- 中濱直之, 2023.11, 特注セミナー「DNA から何がわかる? 遺伝子が解き明かす生物多様性の不思議」, 兵庫県立農業高等学校, 博物館. (32名)

外部依頼講演

- 中濱直之, 2023.5, はじまりの生態学～研究者のルーツを探る～「標本が語る生物多様性の危機

と保全」, オンライン. (78名)

- 中濱直之, 2023.7, 「一庫公園夏の昆虫観察会」, 県立一庫公園. (30名)
- 中濱直之, 2023.9, 「岡山大学生態系合同ゼミ」, 岡山大学. (47名)
- 中濱直之, 2023.9, 「第38回水圏生態系・古環境談話会」, 博物館. (7名)
- 中濱直之, 2023.10, 「昆虫の調べ方とまとめ方～今、里山のチョウが危ない!!～」, 加東市. (40名)
- 中濱直之, 2024.3, 「一庫公園早春の昆虫観察会」, 県立一庫公園. (15名)
- 兵庫県立大学・大学院教育**
共生博物学 (分担)
分子生態学特論 (主任)

■学校教育支援

トライやるウィーク

- 2023.6, 三田市立八景中学校3名, 三田市立ゆりのき台中学校2名. (計5名)

学校団体対応

- 2023.4, 神戸女学院大学
2023.5, 京都府立桃山高等学校
2023.6, 三田祥雲館高等学校
2023.7, 兵庫県立三田西稜高校
2023.8, 西宮今津高校
2023.8, 香川県立観音寺第一高等学校
2024.1, 兵庫県立宝塚北高校

講師派遣

- 2023.8, 「西宮今津高校フィールド実習」, 宮津市海と星の見える丘公園. (14名)
- 2023.7, 「研究者のリアル」, 兵庫県立三田西稜高校. (8名)
- 2024.1, 「探究基礎講座～論文の読み方・データの解析法～」, 兵庫県立宝塚北高校. (42名)

■研修生等の受入

卒論生等

- 2023.4-2024.3, 濱野友 (兵庫県立大学大学院環境人間学研究科修士課程2年), *The risk of genetic disturbance in Japanese rhinoceros beetles (*Trypoxylus dichotomus*) by a phylogeographical approach.* 主査.
- 2023.4-2024.3, 水谷信彰 (兵庫県立大学大学院環境人間学研究科修士課程2年), 博物館標本から推定する兵庫県内におけるゲンゴロウブナの分布. 副査.
- 2023.4-2024.3, 中田泰地 (神戸大学大学院人間発達環境学研究科博士後期課程3年), *Trait evolution and genetic structure of a native plant species in diverse urban environments.* 副査.

■展示

- 2023.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展 2023」, 博物館, 分担者.
- 2024.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展 2024」,

博物館, 分担者.

2. シンクタンク事業

■収蔵庫・ジーンファームの公開

ジーンファームの案内, 2回, 5名.

■行政等支援

委員会等 (計3件)

2021.10-, 中国山地草原性希少昆虫保護増殖事業検討会, 委員, 環境省自然環境局.

2022.4-, 加東市ノーベル大賞審査委員, 兵庫県加東市.

2023.6-, 令和5年度ライチョウ遺伝子解析ワーキンググループ委員.

相談・指導助言

来訪者10件, 15名. 電話・FAX10件. メール75件.

視察対応

2023.8, 石川県自然史センター, 3名.

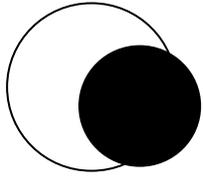
2023.11, 長野県環境保全研究所, 1名.

2023.11, 静岡県立ふじのくに地球環境史ミュージアム, 1名.

■学会開催等支援

2023.9, 日本昆虫学会第83回大会公募シンポジウム「昆虫の集団ゲノミクスへの招待」, 企画者.

2024.3, 日本生態学会第71回大会シンポジウム「種の保存法に基づく保護増殖事業対象種の保全ゲノミクス」, 企画者.



個人別成果報告に関する資料

●自然・環境再生研究部 コミュニケーション・デザイン研究グループ

—

八木 剛 YAGI, Tsuyoshi

自然・環境再生研究部
コミュニケーション・デザイン研究グループ
主任研究員・研究グループリーダー
昭和43年大阪府生。神戸大学大学院農学研究科修士課程修了。日本昆虫学会等所属。

<研究部以外の配属室と仕事>

1. コレクション管理・活用室

室長。室の統括

2. Kids タスクフォース

ひとはく Kids キャラバン、エコロコしぜんたいけんなどの実施

3. プロジェクト

キッピー山プロジェクト（三田市有馬富士自然学習センタープログラム運営事業）。代表者

但馬牛博物館連携プロジェクト。代表者

佐用町昆虫館との連携。代表者

幼児期の環境学習ネットワーク推進事業への支援プロジェクト。分担者

キッズサンデープロジェクト。分担者

棚倉町里山プロジェクト。分担者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1. 博物館における学びのデザインに関する研究

2. 昆虫の分布に関する研究

■その他著作

八木 剛・小舘誓治・鈴木 武（2024）共存する小さな渡来者たち。ひとはく通信ハーモニー、No.124、2-3.

■研究発表

小舘誓治・八木剛・大平和弘・辰村絢・河田麻美・半田久美子（2023）自然系博物館における未就学児への環境学習の支援～「ひょうごエコロコプロジェクト」におけるプログラム実施後の園児の様子。全日本博物館学会第49回研究大会，國學院大學。

小舘誓治・八木剛・大平和弘・辰村絢・河田麻美・半田久美子（2024）小さい子どもたちに環境に関わる体験を届ける「ふるさと兵庫子ども環境体験推進事業」の「しぜんたいけん」について。第31回全国科学博物館協議会発表大会，滋賀県立琵琶湖博物館。

2. 資料収集・整理

■資料収集

2023.4-12, 昆虫類, 加東市・新温泉町・佐用町.

■整理同定担当資料

昆虫（双翅目，蛾類，トンボ類，直翅類）

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

八木 剛, 2023.4-2024.3, 一般セミナー「ユース昆虫研究室（全12回）」, (269名)

八木 剛, 2023.10, 一般セミナー「秋の野原の虫とりで、さわって感じる、生物多様性」, 高校連携セミナー（有馬高校）, 博物館. (40名)

八木 剛, 2023.5, オープンセミナー「みんなで、虫放天（むしほうてん）!!!」, 博物館. (30名)

八木 剛, 2023.5, オープンセミナー「昆虫標本づくりショー」, 博物館. (70名)

八木 剛, 2023.5, オープンセミナー「昆虫標本づくりショー」, 博物館. (60名)

八木 剛, 2023.10, オープンセミナー「秋の「おはなぶかぶか」・・・Ohana フェス Vol.8 コラボ企画」, 博物館. (30名)

八木 剛, 2023.12, オープンセミナー「但馬牛クイズ大会」, 博物館. (23名)

八木 剛, 2023.12, オープンセミナー「映画「牛飼いっ子」鑑賞会」, 博物館. (19名)

八木 剛, 2023.6, 特注セミナー「兵庫のホテル」, 神戸市立有野小学校, 博物館. (94名)

八木 剛, 2023.6, 特注セミナー「兵庫のホテル」, 西宮市立上ヶ原南小学校, 博物館. (93名)

八木 剛, 2023.6, 特注セミナー「むしとりペナントレース」, 百合学院小学校, 博物館 (39名)

八木 剛, 2023.9, 特注セミナー「しぜんみつけ!」, 尼崎市立今北保育所, 博物館. (48名)

八木 剛, 2023.9, 特注セミナー「むしとりペナントレース」, 稲美町立天満東小学校, 博物館. (70名)

八木 剛, 2023.9, 特注セミナー「むしとりペナントレース」, 稲美町立加古小学校, 博物館. (26名)

八木 剛, 2023.9, 特注セミナー「秋のお花をさがしにいこう」, 高砂市立荒井小学校, 博物館 (120名)

八木 剛, 2023.9, 特注セミナー「むしとりペナントレース①」, 稲美町立天満小学校, 博物館. (118名)

八木 剛, 2023.9, 特注セミナー「むしとりペナントレース②」, 稲美町立天満南小学校, 博物館. (25名)

八木 剛, 2023.10, 特注セミナー「校区の昆虫、鑑定します」, 伊丹市立摂陽小学校, 博物館. (75名)

八木 剛, 2023.10, 特注セミナー「しぜんみつけ!」, 芦屋市立緑保育所, 博物館. (43名)

八木 剛, 2023.10, 特注セミナー「野外での昆虫調査方法」, 兵庫県立尼崎小田高等学校, 博物館. (42名)

八木 剛, 2023.11, 特注セミナー「チビクワガタゲットだぜ!」, 西宮市立神原小学校, 博物館. (79名)

八木 剛, 2023.11, 特注セミナー「チビクワガタゲットだぜ!」, 川西市立清和台南小学校, 博物館. (40名)

外部依頼講演

八木 剛, 2023.5, 「さとやま むしむしかんさつかい (幼稚園・全2回)」, 福島県棚倉町産業振興課, ルネサンス棚倉. (88名)

八木 剛, 2023.5, 「さとやま むしむしかんさつかい (小学生)」, 福島県棚倉町産業振興課, ルネサンス棚倉. (37名)

八木 剛, 2023.6, 「いどうこんちゅうかん」, 佐用町昆虫館, 南光文化センター. (165名)

八木 剛, 2023.7, 「むしとり合宿」, 但馬牧場公園, 但馬牧場公園. (22名)

八木 剛, 2023.7, 「さとやま 親子昆虫採集」, 福島県棚倉町産業振興課, ルネサンス棚倉. (20名)

八木 剛, 2023.7, 「さとやま 水の生き物調査」, 福島県棚倉町産業振興課, ルネサンス棚倉. (12名)

八木 剛, 2023.7, 「昆虫大捜査線」, 青森県立三沢航空科学館, 青森県立三沢航空科学館. (92名)

八木 剛, 2023.7, 「昆虫大捜査線」, 岩手県立児童館いわて子どもの森, 岩手県立児童館いわて子どもの森. (113名)

八木 剛, 2023.7, 「いどうこんちゅうかん」, 岩手県立児童館いわて子どもの森, 岩手県立児童館いわて子どもの森. (367名)

八木 剛, 2023.8, 「昆虫大捜査線 (但馬牧場公園)」, 但馬牧場公園, 但馬牧場公園. (101名)

八木 剛, 2023.8, 「いどうこんちゅうかん (3日間)」, 加古川市子ども政策課, 志方児童館. (402名)

八木 剛, 2023.8, 「いどうこんちゅうかん」, 兵庫

県立こどもの館, 兵庫県立こどもの館. (117名)

八木 剛, 2023.9, 「むしとり秋の陣 in テクノ」, 兵庫県西播磨県民局, 兵庫県西播磨総合庁舎. (87名)

八木 剛, 2023.10, 「たんばユース躍動プロジェクト」, 丹波の森公苑, 丹波の森公苑. (5名)

八木 剛, 2023.10, 「さとやま 秋のむし教室」, 棚倉町産業振興課, ルネサンス棚倉. (24名)

八木 剛, 2023.10, 「さとやま おやこむしとり」, 棚倉町産業振興課, ルネサンス棚倉. (12名)

八木 剛, 2023.10, 「昆虫大捜査線」, 赤穂海浜公園, 赤穂海浜公園. (107名)

八木 剛, 2023.11, 「いどうこんちゅうかん」, 一宮支部こそだてネットワーク推進連絡協議会・淡路市立多賀保育所保護者会, 一宮子育て学習センター. (77名)

■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2023.4, エコロコしぜんたいけん, 千草こどもの園, 洲本市, 主担当.

2023.4, エコロコしぜんたいけん, 姫路市立的形こども園, 姫路市, 主担当.

2023.4, エコロコしぜんたいけん, 神大附属幼稚園, 明石市, 主担当.

2023.4, エコロコしぜんたいけん, くわのき+アネックスこども園, 明石市, 主担当.

2023.4, エコロコしぜんたいけん, 幼保連携型認定こども園恵泉保育園, 淡路市, 主担当.

2023.5, エコロコおやこ, みんなで, 虫放天!, 主担当.

2023.5, エコロコおやこ, 昆虫標本づくりショー, 主担当.

2023.5, エコロコおやこ, 昆虫標本づくりショー, 主担当.

2023.5, エコロコしぜんたいけん, 加古川市立しかたこども園, 加古川市, 主担当.

2023.5, エコロコしぜんたいけん, 尼崎市立今北保育所, 西宮市, 主担当.

2023.5, エコロコしぜんたいけん, 高砂市立阿弥陀こども園, 高砂市, 主担当.

2023.5, エコロコしぜんたいけん, 三日月保育園, 佐用町, 主担当.

2023.5, エコロコしぜんたいけん, 南光保育園, 佐用町, 主担当.

2023.5, エコロコしぜんたいけん, 利神保育園, 佐用町, 主担当.

2023.5, エコロコしぜんたいけん, 佐用保育園, 佐用町, 主担当.

2023.5, エコロコしぜんたいけん, 佐用マリア幼稚園, 佐用町, 主担当.

2023.5, エコロコしぜんたいけん, 上月保育園, 佐用町, 主担当.

2023.5, エコロコしぜんたいけん, 幼保連携型認定

いっくしみこども園, 神戸市北区, 主担当.
2023.5, エコロコしぜんたいけん, 高砂市立北浜こども園, 高砂市, 主担当.
2023.6, エコロコしぜんたいけん, 芦屋市立緑保育所, 芦屋市, 主担当.
2023.6, エコロコしぜんたいけん, すみよしこども園, 明石市, 主担当.
2023.6, エコロコしぜんたいけん, わくわく保育園, 尼崎市, 主担当.
2023.6, エコロコ実践研修, 太陽の子保育園, 神戸市北区, 主担当.
2023.6, エコロコしぜんたいけん, 上甲子園こども園(上甲子園保育園), 西宮市, 主担当.
2023.6, エコロコ実践研修, 県立こどもの館, 姫路市, 主担当.
2023.6, エコロコしぜんたいけん, 八多保育園, 神戸市北区, 主担当.
2023.7, エコロコ実践研修, 神戸住吉保育園, 神戸市東灘区, 主担当.
2023.7, エコロコしぜんたいけん, 赤穂あけぼの幼稚園, 赤穂市, 主担当.
2023.8, エコロコ実践研修, 神戸市立しりいけ保育所, 神戸市長田区, 主担当.
2023.9, エコロコしぜんえんそく, 尼崎市立今北保育所, 尼崎市, 主担当.
2023.9, エコロコしぜんたいけん, あおぞら幼稚園, 西宮市, 主担当.
2023.9, ひとつはく Kids キャラバン, 神戸市立港島幼稚園, 神戸市中央区, 主担当.
2023.9, エコロコ実践研修, 伊吹北つぐみ保育園, 神戸市西区, 主担当.
2023.9, エコロコ実践研修, 道場保育園, 神戸市北区, 主担当.
2023.9, ひとつはく Kids キャラバン, 荻野クレヨン保育園, 伊丹市, 主担当.
2023.9, エコロコしぜんたいけん, 神大附属幼稚園, 明石市, 主担当.
2023.9, エコロコしぜんたいけん, 蓮池こども園, 播磨町, 主担当.
2023.9, ひとつはく Kids キャラバン, マザーシップ西宮北口こども園分園南, 西宮市, 主担当.
2023.10, ひとつはく Kids キャラバン, 光認定こども園, 加古川市, 主担当.
2023.10, ひとつはく Kids キャラバン, 姫路市立花田保育所, 姫路市, 主担当.
2023.10, ひとつはく Kids キャラバン, 社会福祉法人宝樹保育園, 香美町, 主担当.
2023.10, ひとつはく Kids キャラバン, きよたき認定こども園, 豊岡市, 主担当.
2023.10, エコロコしぜんえんそく, 芦屋市立緑保育所, 芦屋市, 主担当.
2023.10, ひとつはく Kids キャラバン, 丹波篠山市立かやのみ幼稚園, 丹波篠山市, 主担当.

2023.10, ひとつはく Kids キャラバン, 南あわじ市立賀集保育所, 南あわじ市, 副担当.
2023.10, ひとつはく Kids キャラバン, 淡路市立一宮認定こども園, 淡路市, 副担当.
2023.10, ひとつはく Kids キャラバン, たつの市立神岡保育所, たつの市, 主担当.
2023.11, エコロコしぜんたいけん, 八幡ポッポ保育園, 神戸市灘区, 主担当.
2023.11, ひとつはく Kids キャラバン, 認定こども園かすが森の子園, 丹波市, 主担当.
2023.11, エコロコしぜんたいけん, うみの風こども園, 明石市, 主担当.
2023.11, ひとつはく Kids キャラバン, 相生市立山手幼稚園, 相生市, 主担当.
2023.11, エコロコしぜんたいけん, 姫路市立広畑第二幼稚園, 姫路市, 主担当.
2023.11, エコロコしぜんたいけん, 姫路市立四郷和光こども園, 姫路市, 主担当.
2023.11, エコロコしぜんたいけん, みどり野保育園, 尼崎市, 主担当.
2023.11, エコロコしぜんたいけん, 洲本市立広石保育園, 洲本市, 主担当.

■連携事業

共催事業

2023.4, 「昆虫大捜査線 in すもと〜ひとつはく昆虫博士八木剛先生からの挑戦状〜」, 三熊山, 洲本市教育委員会, 洲本市, 主担当.
2023.5, 「昆虫大捜査線 in 淡路島公園」, 県立淡路島公園県民の森ほか, 公益財団法人兵庫県園芸・公園協会 淡路島公園・あわじ石の寝屋緑地管理事務所, 淡路市, 主担当.
2023.6, 「昆虫大捜査線 in はりちゅう(播磨中央公園)」, 県立播磨中央公園四季の庭, 公益財団法人兵庫県園芸・公園協会播磨中央公園管理事務所, 加東市, 主担当.
2023.7-8, 「おもしろ昆虫展」, 八田コミュニティセンター, 八田文化協会, 新温泉町, 主担当.
2023.10, 「文化財保護事業「慶野松原虫とり物語」」, 慶野松原, 南あわじ市教育委員会, 南あわじ市, 主担当.
2023.10-2024.1, ミニ企画展「但馬牛博物館×ひとつはくコラボ展「兵庫県一の但馬牛は私よ! いやいやオレ様だ! 日本で最も歴史のある牛のコンテスト優勝牛を紹介」, 人と自然の博物館, 但馬牛博物館, 主担当.

協力事業

2023.11, 「森林野生動物研究会第56回大会」, 人と自然の博物館, 森林野生動物研究会第56回大会実行委員会, 主担当.

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

NPO 法人人と自然の会, 主担当(協働)
地域研究員: 吉田浩史, 主担当(協働)

■学校教育支援

講師派遣

- 2023.5-2024.2, 「プロジェクト学習」, 兵庫県立大学附属中学校2年生.
2024.2, 「外来種について」, 加東市立三草小学校3年生.

■展示

- 2024.3-, 企画展「共存する小さな渡来者たちーシロツメクサもダンゴムシも海外からやってきた」, 博物館, 責任者.
2024.2-4, ミニ企画展「ひとはく 研究員展 2024」, 博物館, 分担者.

2. シンクタンク事業

■受託研究

- 「三田市有馬富士自然学習センタープログラム運営業務」, 三田市, 代表者. (2,244 万円)

■行政等支援

委員会等 (計7件)

- 2018-, ひょうごエコロコプロジェクト 推進委員会, 委員. 兵庫県環境政策課.
2021-, 希少野生動植物種保存推進員, 環境省自然環境局.
2021-, 生物多様性アドバイザー, 兵庫県自然環境課.
2021-, 有馬富士公園運営計画協議会, 委員, 兵庫県立有馬富士公園
2021-, 貴重な野生生物等専門委員会, 委員. 兵庫県自然環境課.
2022-, 鳴く虫がつなぐ桂川流域生態系ネットワーク協議会, 委員. 国土交通省近畿地方整備局淀川河川事務所.
2022-, ひょうごSDGs スクールアワード審査委員会, 委員. 兵庫県教育委員会義務教育課.
2022-, 淡路島公園・あわじ石の寝屋緑地管理運営協議会 環境保全部会, 委員. (公財)兵庫県園芸・公園協会 淡路島公園・あわじ石の寝屋緑地管理事務所.

小館 誓治 KODATE, Seiji

自然・環境再生研究部

コミュニケーション・デザイン研究グループ

研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 生物資源研究部門 講師。

昭和 37 年福岡県生。神戸大学大学院自然科学研究科博士課程修了。学術博士。森林立地学会，全日本博物館学会等所属。

<研究部以外の配属室と仕事>

1. Kids タスクフォース

サブリーダー。「エコロコしぜん たいけん」，「エコロコ実践研修」などを担当

2. プロジェクト

Kids サンデープロジェクト。代表者

「深田公園植物情報」展示等による演示プログラムの試行プロジェクト。代表者

年配者と地域の子どもをつなぐプロジェクト。代表者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1. 森林群落における植生と土壌に関する研究
2. 博物館教育に関する研究

■その他著作

小館誓治 (2023) ドングリの帽子 尻とへそを隠しています。ひとはく研究員だより，神戸新聞 (12月18日朝刊)。

八木 剛・小館誓治・鈴木 武 (2024) 共存する小さな渡来者たち。ひとはく通信ハーモニー，No. 124，2-3。

■ブログへの情報提供

14 件

■研究発表

小館誓治・八木剛・大平和弘・辰村絢・河田麻美・半田久美子 (2023) 自然系博物館における未就学児への環境学習の支援～「ひょうごエコロコプロジェクト」におけるプログラム実施後の園児の様子。全日本博物館学会 第49回研究大会，國學院大學。

小館誓治・八木剛・大平和弘・辰村絢・河田麻美・半田久美子 (2024) 小さい子どもたちに環境に関わる体験を届ける「ふるさと兵庫こども環境体験推進事業」の「しぜん たいけん」について。第31回全国科学博物館協議会発表大会，滋賀県立琵琶湖博物館。

2. 資料収集・整理

■資料収集

2023.4-2024.3，植物・植生・景観の写真，神戸市・芦屋市・三田市。

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

小館誓治，2023.4，オープンセミナー「エコロコおやこ『くるくる回るタネの模型をつくってとばそう！』」，博物館。(174名)

小館誓治，2023.4，エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」，松陰おかもと保育園(神戸市)。(2名)

小館誓治，2023.4，エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」，加古川市立尾上幼稚園(加古川市)。(6名)

小館誓治，2023.4，エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」，加古川市立西神吉幼稚園(加古川市)。(3名)

小館誓治，2023.4，エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」，西宮市立南甲子園幼稚園(西宮市)。(4名)

小館誓治，2023.5，エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」，神戸市立魚崎幼稚園・神戸市立灘すずかけ幼稚園(神戸市)。(9名)

小館誓治，2023.5，オープンセミナー「エコロコおやこ『こいのぼりカードをつくろう！』」，博物館。(275名)

小館誓治，2023.5，オープンセミナー「エコロコおやこ『くるくる回るタネの模型をつくって飛ばそう！①』」，博物館。(182名)

小館誓治，2023.5，オープンセミナー「エコロコおやこ『くるくる回るタネの模型をつくって飛ばそう！②』」，博物館。(157名)

小館誓治，2023.5，エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」，西宮さんしょ保育園(西宮市)。(6名)

小館誓治，2023.5，エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」，明石市立明南保育所(明石市)。(6名)

小館誓治，2023.5，エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」，出合愛育園(豊岡市)。(1名)

小館誓治，2023.5，エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」，武庫川女子大学附属幼稚園(西宮市)。(6名)

小館誓治，2023.5，エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」，認定こども園まあや学園(たつの市)。(5名)

小館誓治，2023.5，エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」，とまつゆうゆうこども園(尼崎市)。(2名)

小館誓治，2023.6，オープンセミナー「エコロコおやこ『葉っぱぐるぐるをつくってあそぼう！』」，博物館。(155名)

- 小舘誓治, 2023.6, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, やまよし Kids garden (西宮市). (8名)
- 小舘誓治, 2023.6, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 西宮 YMCA 保育園 (西宮市). (2名)
- 小舘誓治, 2023.6, 一般セミナー「太山寺周辺の樹林で多様性を知る」, 神戸市. (8名)
- 小舘誓治, 2023.6, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 伊丹くじら保育園・梅ノ木保育園 (伊丹市). (13名)
- 小舘誓治, 2023.7, 一般セミナー「森と土の観察会(再度山 編)」, 神戸市. (10名)
- 小舘誓治, 2023.7, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 神徳館こども園 (神戸市). (12名)
- 小舘誓治, 2023.7, 教職員・指導者セミナー「小さな子どもの指導者向け 身近な植物の観察の仕方」, 博物館・深田公園. (7名)
- 小舘誓治, 2023.7, 教職員・指導者セミナー「森の土の基礎を学ぶ」, 博物館・深田公園. (7名)
- 小舘誓治・博物館実習生, 2023.8, オープンセミナー「タネの模型をつくって飛ばそう!」, 博物館. (201名)
- 小舘誓治, 2023.8, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 姫路市立大塩幼稚園・姫路市立城乾幼稚園・姫路市立どんぐりこども園・姫路市立大塩保育所 (姫路市). (7名)
- 小舘誓治, 2023.8, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 夙川あすなる保育園 (西宮市). (3名)
- 小舘誓治, 2023.9, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 学が丘保育園 (神戸市). (6名)
- 小舘誓治・博物館実習生, 2023.9, オープンセミナー「タネの模型をつくって飛ばそう!」, 博物館. (140名)
- 小舘誓治・辰村絢, 2023.9, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 青垣生きものふれあいの里 (丹波篠山市). (10名)
- 小舘誓治, 2023.9, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, はなみずき保育園 (宝塚市). (1名)
- 小舘誓治, 2023.9, 一般セミナー「芦屋市奥山地域の樹林で多様性を知る (9月)」, 芦屋市. (4名)
- 小舘誓治, 2023.9, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, やまよし Kids garden (西宮市). (3名)
- 小舘誓治, 2023.9, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」 (神戸市). (11名)
- 小舘誓治, 2023.9, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 西宮市立西宮支援学校 (西宮市). (2名)
- 小舘誓治, 2023.10, オープンセミナー「エコロコおやこ『ひつつきむしで かおをつくらう!』」, 博物館. (219名)
- 小舘誓治, 2023.10, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 小林聖心女学院小学校 (宝塚市). (3名)
- 小舘誓治, 2023.10, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 姫路市立安富こども園 (姫路市). (2名)
- 小舘誓治, 2023.10, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 夢の園保育園 (尼崎市). (2名)
- 小舘誓治, 2023.10, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 明石市立二見こども園 (明石市). (2名)
- 小舘誓治, 2023.10, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 姫路市立安室保育園 (姫路市). (2名)
- 小舘誓治, 2023.10, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 山手幼稚園 (神戸市). (1名)
- 小舘誓治, 2023.10, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 伊丹ひかりの木昆陽 (伊丹市). (8名)
- 小舘誓治, 2023.10, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 立花南愛児園 (尼崎市). (8名)
- 小舘誓治, 2023.10, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 神戸市立からと保育所・神戸市立鈴蘭台西町保育所・神戸市立鈴蘭台南町保育所・神戸市立君影保育所・神戸市立ひよどり台保育所 (神戸市). (21名)
- 小舘誓治, 2023.11, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, めいなん虹保育園 (明石市). (2名)
- 小舘誓治, 2023.11, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 姫路市立城陽幼稚園 (姫路市). (3名)
- 小舘誓治, 2023.11, オープンセミナー「エコロコおやこ『葉っぱぐるぐるをつくってあそぼう!』」, 博物館. (210名)
- 小舘誓治, 2023.11, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 神戸住吉保育園 (神戸市). (12名)
- 小舘誓治, 2023.11, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 景福寺 瑞松学院 (姫路市). (3名)
- 小舘誓治, 2023.11, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 伊丹ひかりの木保育園 (伊丹市). (8名)
- 小舘誓治, 2023.11, エコロコ実践研修「身近な植物

物の観察の仕方、遊び方」, 広峯保育園 (姫路市). (16名)

小館誓治, 2023.12, オープンセミナー「エコロコおやこ『葉っぱぐるぐるをつくってあそぼう!』」, 博物館. (89名)

小館誓治, 2024.1, オープンセミナー「エコロコおやこ『まつぼっくりでけん玉をつくろう!』」, 博物館. (233名)

小館誓治, 2024.3, オープンセミナー「エコロコおやこ『タネの模型をつくって飛ばそう!』」, 博物館 (232名).

小館誓治, 2024.3, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 第二自然保育園・自然保育園 (尼崎市) (20名).

外部依頼講演

小館誓治, 2023.4, 「六甲山の自然観察入門講座『第1回 六甲山の植物観察とその手法を学ぶ』」, 六甲山自然案内人の会, 講師, 神戸市. (40名).

小館誓治, 2023.6, 「地域の自然を学ぶI」, 阪神シニアカレッジ, 講師, 宝塚市. (30名).

小館誓治, 2023.6, 「みじかなとりについて」, 芦屋市立西蔵こども園, 講師, 芦屋市. (46名).

小館誓治, 2023.6, 「地域の自然を学ぶII」, 阪神シニアカレッジ, 講師, 宝塚市. (30名).

小館誓治, 2023.10, 「聖心の丘であそぼう 第9回『草あそび葉っぱあそびをしよう』」, 小林聖心女子学院, 講師, 宝塚市. (30名).

小館誓治, 2023.11, 「野外観察会 (秋)」, フレミラしぜんクラブ, 講師, 神戸市. (3名).

小館誓治, 2023.11, 「地域の自然を学ぶV」, 阪神シニアカレッジ, 講師, 宝塚市. (30名).

小館誓治, 2023.11, 「しょくぶつ探検〜松ぼっくりや綺麗な葉っぱなど、宝探しに出かけよう〜」, 兵庫県立図書館, 講師, 明石市. (28名).

非常勤講師

2023.4-2024.3, 「森林土壌学」, 兵庫県立森林大学 校

■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2023.4, エコロコしぜんたいけん, 松陰おかもと保育園. 神戸市. 主担当.

2023.5, エコロコしぜんたいけん, 西宮市立南甲子園幼稚園. 西宮市. 副担当.

2023.5, エコロコしぜんたいけん, 西宮さんしよこども園. 西宮市. 主担当.

2023.5, エコロコしぜんたいけん, 明石市立明南保育所. 明石市. 主担当.

2023.5, エコロコしぜんたいけん, 武庫川女子大学附属幼稚園. 西宮市. 主担当.

2023.5, エコロコしぜんたいけん, 出合愛育園. 豊岡市. 主担当.

2023.6, エコロコしぜんえんそく, 認定こども園い

るか幼稚園 (西宮市). 三田市. 主担当.

2023.6, エコロコしぜんえんそく, 御影のどか保育園 (神戸市). 三田市. 主担当.

2023.6, エコロコしぜんえんそく, とまつゆうゆう保育園. 尼崎市. 主担当.

2023.6, エコロコしぜんたいけん, 西宮YMCA 保育園. 西宮市. 主担当.

2023.6, エコロコしぜんたいけん, 伊丹くじら保育園・梅ノ木くじら保育園. 西宮市. 主担当.

2023.7, エコロコしぜんえんそく, 認定こども園松陰おかもと保育園 (神戸市). 三田市. 主担当.

2023.8, エコロコしぜんえんそく, 明石こども園 (明石市). 三田市. 主担当.

2023.9, エコロコしぜんたいけん, 夙川あすなる保育園. 西宮市. 主担当.

2023.9, エコロコしぜんたいけん, はなみずき保育園. 宝塚市. 主担当.

2023.9, エコロコしぜんたいけん, やまよし Kids garden. 西宮市. 主担当.

2023.10, エコロコしぜんたいけん, 芦屋市立西蔵こども園. 芦屋市. 主担当.

2023.10, エコロコしぜんたいけん, 姫路市立安富こども園. 姫路市. 主担当.

2023.10, エコロコしぜんたいけん, 明石市立二見保育所. 明石市. 主担当.

2023.11, エコロコしぜんたいけん, 山手幼稚園. 神戸市. 主担当.

2023.11, エコロコしぜんたいけん, 姫路市立城南保育所. 姫路市. 主担当.

2023.11, エコロコしぜんたいけん, 立花南愛児園. 尼崎市. 主担当.

2023.11, エコロコしぜんたいけん, 夢の園保育園. 尼崎市. 主担当.

2023.11, エコロコしぜんたいけん, 明石市立松陰保育所. 明石市. 主担当.

2023.11, エコロコしぜんたいけん, めいなん虹保育園. 明石市. 主担当.

2023.11, エコロコしぜんたいけん, 神戸住吉保育園. 神戸市. 主担当.

2023.11, エコロコしぜんたいけん, 景福寺 瑞松学院. 姫路市. 主担当.

2024.3, エコロコしぜんえんそく, 梅ノ木くじら保育園 (伊丹市). 三田市. 主担当.

2023.4-2024.3, ひとつはく Kids キャラバン in ふらつと, 三田市多世代交流館, 三田市. 責任者

■連携事業

共催事業

2023.4-2024.3, 「自然観察サポーターチーム活動への支援事業」. NPO 法人北播磨市民活動支援センター, 小野市. 主担当.

協力事業

2023.10, 聖心の丘であそぼう 第9回「草あそび・

葉っぱあそびをしよう」, 小林聖心女子小学校, 宝塚市, 主担当.

2023.11, 子供向け講座 「しょくぶつ探検〜松ぼっくりや綺麗な葉っぱなど, 宝探しに出かけよう〜」, 兵庫県立図書館, 明石市, 主担当.

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

北播磨自然観察サポーターチーム「おおぼこの会」, 主担当 (協働)

フレミラしぜんクラブ, 主担当 (協働)

岸本清明 (地域研究員), 主担当 (協働)

■学校教育支援

トライやるウィーク

2023.5, 三田市立藍中学校 2 名, 三田市立けやきケヤキ台中学校 2 名. (計 4 名)

学校団体対応

2023.10, 兵庫県立尼崎小田高等学校 (3 年生および他校の生徒と先生) グループ 1

2023.10, 兵庫県立尼崎小田高等学校 (3 年生および他校の生徒と先生) グループ 2

講師派遣

2023.6, 「ふるさと探検隊『コシアカツバメについて』」, 小野市立小野東小学校, 小野市 (127 名).

2023.8, 「逆瀬川の植物観察の仕方」, 講師, 小林聖心女子学院小学校 (3 年生), 宝塚市. (61 名)

2023.10, 「身近な植物の観察」, 西宮市立西宮支援学校 (中学 2 年生), 西宮市. (20 名)

2023.10, 「秋の自然観察 (1 組と 3 組)」, 小野市立小野東小学校, 小野市. (64 名)

2023.10, 「秋の自然観察 (2 組と 4 組)」, 小野市立小野東小学校, 小野市. (65 名)

2023.12, 「植物あそび」, 湊川短期大学, 三田市. (55 名)

2024.2, 「校庭の樹木の観察」, 尼崎市立園田東小学校 (3 年生), 尼崎市. (38 名)

■研修生等の受入

博物館実習

2023.7-8, 京都芸術大学 (4 年生) 1 名, 関西学院大学 (3 年生) 1 名. (計 2 名)

2023.9, 甲南大学 (4 年生) 1 名, 琉球大学 (4 年生) 1 名. (計 2 名)

■展示・イベント

2023.4-2024.3, 展示「深田公園植物情報」, 博物館, 責任者.

2024.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展 2024」, 博物館, 分担者.

2024.3-, 企画展「共存する小さな渡来者たちーシロツメクサもダンゴムシも海外からやってきた」, 博物館, 分担者.

2. シンクタンク事業

■行政等支援

委員会等 (計 1 件)

2018-, ひょうごエコロコプロジェクト推進委員会, 委員, 兵庫県環境部環境政策課.

相談・指導助言

電話・FAX・メール等の相談 50 件.

視察対応

2024.3, 国立科学博物館 (東京都), 1 名.

鈴木 武 SUZUKI, Takeshi

自然・環境再生研究部

コミュニケーション・デザイン研究グループ/地域連携推進室

研究員/室長

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 生物資源研究部門 講師.

昭和37年千葉県生. 東京大学大学院理学研究科博士課程単位修得退学. 理学博士. 日本植物学会, 日本植物分類学会, 日本土壌動物学会等所属.

<研究部以外の配属室と仕事>

1. 地域連携推進室

室長, アウトリーチ担当.

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究(個人研究)

1. 市民参加による生物分布調査の方法と効果の研究
2. 兵庫県を中心としたシダ植物の研究

■その他著作

坂本昇・鈴木武(2024)大阪府摂津市におけるハナダカダンゴムシ(ワラジムシ目、オカダンゴムシ科)の記録. 伊丹市昆虫館研究報告, 12, 39-40.

■研究発表

支倉千賀子・鈴木武・高田みちよ・池田博

(2023) 牧野富太郎博士寄贈の「ウドノノヨシ」. 生き物文化誌学会第20回学術大会, 東京大学.

毛利陽香・龍見瑞季・西野貴子・Chung Gyu

Young・森田竜義・伊藤元己・岩崎貴也・鈴木武(2023) 葉緑体ゲノムと核リボソーム配列による日本産種を中心としたタンポポ属植物の分子系統解析. 日本植物学会第87回大会, 北海道大学.

Okamoto, K., Mori, T., Matsuda, Y., Iwamoto, T., Suzuki, T. and Ozaki, M. (2023) Chemical inhibition of internecine strife in regional population of sea anemone *Diadumene lineata*. 日本比較生理生化学会第45回大会, 大阪大学.

鈴木武・森和男(2024)写真でみる牧野富太郎と関西のなかまたち. 日本植物分類学会学会第23回大会, 東北大学.

■学会役員など

日本植物分類学会, 野外研修会担当.

兵庫植物誌研究会, 理事.

2. 資料収集・整理

■資料収集

2023.4-2024.3, 兵庫県内のシダ植物, 神戸市・三田市・加東市など.

2023.4-2024.3, 兵庫県内外のタンポポ類, 朝来市・山口県など.

■整理同定担当資料

シダ植物.

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

鈴木武, 2023.5, 一般セミナー「西日本のタンポポについて」, 博物館. (46名)

鈴木武, 2023.7, 一般セミナー「リフレッシュパーク市川のシダを見る」, リフレッシュパーク市川. (3名)

鈴木武, 2023.7, 一般セミナー「ダンゴムシを育てよう」, 博物館. (9名)

鈴木武, 2023.7, 教職員セミナー「デンデンムシとダンゴムシ」, 博物館. (14名)

鈴木武, 2023.9, 一般セミナー「県立生野高校周辺のシダを見る」, 兵庫県立生野高校周辺. (7名)

鈴木武, 2023.9, 一般セミナー「シダの標本づくり(全2回)」, 博物館および三木市. (3名)

鈴木武, 2024.1, オープンセミナー「日本とハワイの縁起のいいシダ植物」, 博物館. (120名)

外部依頼講演

鈴木武, 2023.4, 「タンポポ教室」, 亀岡市地球環境こども村, 亀岡市地球環境こども村. (23名)

鈴木武, 2023.6, 「牧野富太郎と兵庫県」, たつの市霞城館, たつの市霞城館. (60名)

鈴木武, 2023.6, 「シダ観察+六甲山地ゆかりのいきものたちを知る」, 六甲山ビジターセンター, 六甲山自然案内人の会. (24名)

鈴木武, 2023.6, 「牧野富太郎ってどんな人～関西での活動と仲間たち～」, 尼崎市都市緑化植物園, 尼崎市都市緑化植物園. (40名)

鈴木武, 2023.7, 「梅雨の自然観察会」, 丹波市青垣町山垣, 丹波市立青垣いきものふれあいの里. (10名)

鈴木武, 2023.7, 「植物を愛する牧野富太郎と仲間たち」, 加古川プラザホテル, 天台宗近畿地区協議会. (80名)

鈴木武, 2023.7, 「神戸の牧野富太郎を辿る～研究所跡とゆかりの植物を訪ねて～」, 会下山小公園ほか, (株)プロアクティブ. (24名)

鈴木武, 2023.7, 「兵庫県の生き物」, アスピア明石北館, あかねカレッジ. (22名)

鈴木武, 2023.7, 「植物標本の作り方」, 宇治市植物公園, 宇治市植物公園. (20名)

鈴木武, 2023.8, 「外部施設の活用による理科講座」, 人と自然の博物館, 兵庫県教育研修所. (20名)

鈴木武・恩地実, 2023.8, 「六甲山のいきものに出

会おう」, 神戸市立森林植物園, 神戸市立森林植物園. (20名)

鈴木武, 2023.8, 「外部施設の活用による理科講座」, 人と自然の博物館, 兵庫県教育研修所. (20名)

鈴木武, 2023.9, 「神戸の牧野富太郎を辿る～研究所跡とゆかりの植物を訪ねて～」, 会下山小公園ほか, (株)プロアクティブ. (24名)

鈴木武, 2023.9, 「牧野富太郎と兵庫県」, 尼崎の森中央緑地パークセンター, 尼崎の森中央緑地パークセンター. (40名)

鈴木武, 2023.9, 「シダ植物観察会」, 丹波市氷上町独鈷の滝, 青垣いきものふれあいの里. (40名)

鈴木武, 2023.9, 「牧野富太郎と淡路島」, 洲本市文化体育館, 淡路島くにうみ協会. (180名)

鈴木武, 2023.11, 「箕面のシダ植物」, 大阪府箕面市箕面駅～箕面滝, シニア自然大学校植物科. (10名)

鈴木武, 2023.12, 「牧野富太郎と阪神間モダニズム」, 雲雀丘倶楽部, 旧安田邸の歴史と文化を遺す会. (80名)

鈴木武, 2024.2, 「NHK 朝の連続テレビ小説「らんまん」のモデル『牧野富太郎』」, 西宮市立塩瀬公民館, 西宮市立塩瀬公民館. (40名)

鈴木武, 2024.2, 「兵庫における牧野富太郎の足跡」, みたけ会館, 多紀連山のクリンソウを守る会. (45名)

鈴木武, 2024.2, 「牧野富太郎と丹波」, 木の根センター, 丹波自然友の会. (56名)

兵庫県立大学・大学院教育

人と自然の共生 (分担)

■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2023.4, あまがさきグリーンフェスタ 2023, 尼崎市都市緑化植物園, 尼崎市, 主担当.

2023.4, ソリオ宝塚に博物館がやってくる, ソリオ宝塚, 宝塚市, 主担当.

2023.5, 牧野富太郎と兵庫県, 県庁前駅ショーウィンド, 神戸市中央区, 主担当.

2023.5, 小学校キャラバン, 神戸市立多聞東小学校, 神戸市垂水区, 主担当.

2023.5, 小学校キャラバン, 播磨町立播磨小学校, 播磨町, 主担当.

2023.5, 小学校キャラバン, 淡路市立中田小学校, 淡路市, 主担当.

2023.6, 小学校キャラバン, 尼崎市立塚口小学校, 尼崎市, 主担当.

2023.7, 赤穂サイエンス寺子屋, 赤穂海洋博物館, 赤穂市, 主担当.

2023.8, 夏季展示, 吹田市立博物館, 吹田市, 主担当.

2023.8, 見て学ぼう! いろいろな虫, イオンモール神戸北, 神戸市北区, 主担当.

2023.8, 図書館夏祭, 兵庫県立図書館, 明石市, 主担当.

2023.9, リプパー祭り, いちかわOWALIVE 実行委員会, リフレッシュパークいちかわ, 市川町, 主担当.

2023.9, 小学校キャラバン, 神戸市立灘小学校, 神戸市灘区, 主担当.

2023.9, 小学校キャラバン, 尼崎市立七松小学校, 尼崎市, 主担当.

2023.10, 小学校キャラバン, 市川町立川辺小学校, 市川町, 主担当.

2023.10, さんだ秋の観光と味覚まつり, 郷の音ホール, 三田市観光協会, 三田市, 主担当.

2023.10, ちくさふれあいフェスタ, 宍粟市千種市民局, 宍粟市, 主担当.

2023.11, 塩瀬公民館に博物館がやってくる, 塩瀬公民館, 西宮市, 主担当.

2023.11, ポートアイランドサイエンスフェスティバル, 神戸市立青少年科学館, 神戸市, 主担当.

2023.11, 小学校キャラバン, 神戸市立泉台小学校, 神戸市北区, 主担当.

2023.11, 西淡志知祭り, 西淡志知公民館, 南あわじ市, 主担当.

2023.12, いどうはくぶつかんがやってくる, 東加古川公民館, 加古川市, 主担当.

2024.1, 龍にちなむ生き物, 県庁前駅ショーウィンド, 神戸市中央区, 主担当.

2024.1, きんこれん創立50周年記念近畿地区子ども会大会, 神戸国際展示場, 神戸市中央区, 主担当.

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

希少山野草研究会, 主担当 (指導)
川東丈純, 担当 (指導)

■学校教育支援

講師派遣

鈴木武, 2023.5, 「生き物広場に向けてのお話会」, 小林聖心女子学院小学校1年. (41名)

横川忠司・鈴木武, 2023.6, 「アジの解剖」, 神戸市立六甲アイランド高校. (14名)

鈴木武, 2023.10, 「泉台のダンゴムシ」, 神戸市立泉台小学校3年. (42名)

鈴木武, 2024.2, 「いろいろな虫」, 宝塚市立山手台小学校3年. (143名)

■研修生等の受入

博物館実習

2名 (近畿大・八潮学園大)

■展示

2023.3-2024.5, 企画展「共存する小さな渡来者たち」, 博物館, 分担者.

2. シンクタンク事業

■行政等支援

委員会等 (計3件)

2011.7-, 神戸市立六甲アイランド高等学校 スーパーサイエンススクール運営指導委員会, 委員.

2011.10-, 神戸市生き物調査検討委員会, 委員.

2012.4-, ささやまの森公園運営協議会, 委員.

2020.4-, 京都府立亀岡高等学校, 探究文理科学術アドバイザー.

相談・指導助言

来訪者 15 件, 40 名. 電話・FAX 相談 20 件, メール相談 30 件.